

ANNUAL REPORT

平成30年度

長崎県美術館年報

Nagasaki Prefectural Art Museum ANNUAL REPORT 2018

No. 13

目次

1. 沿革・主な出来事	2
2. 利用者数一覧	3
3. 展覧会事業	
1) 企画展	4
2) コレクション展	29
4. 教育普及事業・生涯学習事業	47
5. 補助金等による事業	68
6. 収集事業	70
7. 保存・修復事業	76
8. 作品貸出記録	78
9. 調査・研究事業	79
10. アートボランティア事業	88
11. 広報マーケティング事業	91
12. イベント等	99
13. 貸施設事業	102
14. ショップ、カフェ	105
15. 収支	106
16. 組織	108
17. 建築概要	110
18. 基本理念	110
19. 関係法規	111

1. 沿革・主な出来事

1) 沿革・主な出来事

- 平成12年11月 「諏訪の森再整備に関する基本方針」を長崎県・長崎市で公表
- 平成13年1月 長崎県新美術館基本構想専門家会議設置
- 平成13年4月 長崎県新美術館（仮称）建設基本構想（案）公表
（4～6月、構想（案）に対するパブリックコメント募集）
- 平成13年7月 長崎県新美術館（仮称）建設基本構想策定
- 平成13年10月 公募型プロポーザルの結果、「株式会社日本設計／協力：隈研吾」を設計者に決定
- 平成14年1月 環長崎港地域アーバンデザイン専門家会議との協議（同年4、7、10月）
- 平成14年3月 長崎県新美術館（仮称）美術館機能検討会議設置
- 平成14年10月 建築設計完了
- 平成15年3月 着工
- 平成15年10月 美術館条例制定
- 平成16年1月 財団法人長崎ミュージアム振興財団設立
- 平成16年4月 長崎県美術館指定管理者開始
伊東順二館長就任
- 平成16年11月 スペイン国立プラド美術館にて、プラド美術館との交流に関する覚書を締結
- 平成17年4月 開館
- 平成17年6月 「マーブルアーキテクチャアワード2005 イーストアジア1等賞」受賞
- 平成17年10月 「グッドデザイン賞 建築・環境デザイン部門」受賞
- 平成17年12月 「ランドスケープライティングアワード2005 建築外構照明部門 部門最優秀賞」受賞
- 平成18年2月 「2005長崎市都市景観賞：大きな建物部門」受賞
- 平成18年5月 「平成17年度プレストレストコンクリート技術協会賞（作品部門）」受賞
「平成17年度照明普及賞（優秀施設賞）」受賞
- 平成18年6月 「2006ILDA 賞（国際部門）」入賞
- 平成18年10月 「第14回 CS デザイン賞（サイン部門）」受賞
「カサ・アジア賞」受賞
「日本建築士連合会賞」受賞
- 平成18年11月 「第47回建築業協会（BCS）賞」受賞
- 平成18年12月 「第40回 SDA 賞 公共サイン・システムサイン部門（奨励賞）」受賞
- 平成19年3月 入館者100万人達成
- 平成19年4月 米田耕司館長就任
- 平成19年5月 「日本建築家協会賞」受賞
- 平成20年1月 「2007きゅうでんイルミネーションコンテスト in Nagasaki（団体部門特別賞）」受賞
- 平成21年4月 指定管理者第2期開始
- 平成21年9月 入館者200万人達成
- 平成21年10月 皇太子殿下行啓
- 平成22年4月 開館5周年記念「プラド美術館所蔵 エル・グレコ《聖母戴冠》特別展示」開催
- 平成22年6月 公益財団法人長崎ミュージアム振興財団設立
- 平成22年7月 海フェスタながさき「海の総合展」に秋篠宮ご夫妻お成り
- 平成23年8月 釜山市立美術館との交流に関する協定書を締結
- 平成24年8月 入館者300万人達成
- 平成25年4月 自主企画展「現代スペイン・リアリズムの巨匠 アンтониオ・ロペス展」全国巡回
- 平成25年8月 第37回全国高等学校総合文化祭へ秋篠宮殿下、眞子内親王殿下お成り
- 平成25年9月 釜山市立美術館で「長崎県美術館所蔵品展 スペイン／長崎」開催
- 平成26年11月 「釜山市立美術館所蔵品展 路地に建てられた都市__釜山」開催
- 平成27年2月 入館者400万人達成
- 平成27年4月 指定管理者第3期開始

平成27年4月 開館10周年記念「プラド美術館所蔵 スペイン黄金世紀の静物画—ボデゴンの神秘」開催
平成28年10月 ねんりんピック長崎2016へ常陸宮妃殿下お成り
平成29年9月 入館者500万人達成
平成30年7月 「日本スペイン外交関係樹立150周年記念企画 スペイン現代写真展『Women&Women』」開催
平成30年10月 「日中美術交流展 日中平和友好条約締結40周年記念」開催

2) 会議ほか

- (1) 理事会／第1回5月29日、第2回6月14日、第3回9月26日、第4回2月28日
- (2) 評議員会／定時6月14日、第2回3月26日
- (3) スペイン美術アドバイザーボード／12月2日
- (4) 県民ギャラリー利用審査会／12月2日

2. 利用者数一覧

平成30年度入館者実績

単位：人

	総入館者		
	計画	実績	対比
企画展	129,000	153,685	119.1%
常設展	50,000	48,768	97.5%
教育普及	32,000	34,785	108.7%
県民ギャラリー等	215,850	212,678	98.5%
*重複調整	△66,850	△58,369	87.3%
合計	360,000	391,547	108.8%

3. 展覧会事業

1) 企画展

大江戸展

前期：平成30年3月24日(土)～5月6日(日) 後期：5月9日(水)～5月27日(日) *61日間 会場：企画展示室

概要：

東京富士美術館は、1983年の開館以来、精力的に展覧会活動を展開している日本有数の美術館。本展では、約3万点に及ぶ同館のコレクションの中から江戸時代の絵画、工芸、武具などを厳選して展示。鈴木其一《風神雷神図襖》をはじめ、東京富士美術館が誇る江戸美術の名品を紹介した。

開催形態：共催展（受託形式）

主催：長崎新聞社、長崎県美術館

共催：NIB 長崎国際テレビ

協賛：長崎菓寮匠寛堂、出口グループ

企画協力：東京富士美術館

協力：長崎県医師会、長崎新聞販売センター

後援：長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎県校長会、長崎県PTA連合会、長崎県国公立幼稚園・こども園協会、長崎県私立幼稚園連合会、長崎県学童保育連絡協議会、長崎市学童保育連絡協議会、長崎県保育協会、長崎県歯科医師会、長崎県看護協会、長崎県薬剤師会、長崎県子ども会育成連合会、長崎県民生委員児童委員協議会、長崎県地域婦人団体連絡協議会、長崎県子ども劇場連絡会、長崎いのちを大切にする会、長崎県社会福祉協議会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会、生活協同組合ララコープ、長崎県生活協同組合連合会、NHK長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎県書店商業組合、長崎県美術協会、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、ライオンズクラブ国際協会337-C地区、長崎親善人形の会（瓊子の会）、長崎県水彩画協会、長崎県老人福祉施設協議会（ほか（順不同）

観覧料：一般1,400（前売1,100）円、学生〔小学～大学〕800（前売500）円、小学生未満無料

※（ ）内は、前売または15名以上の団体料金

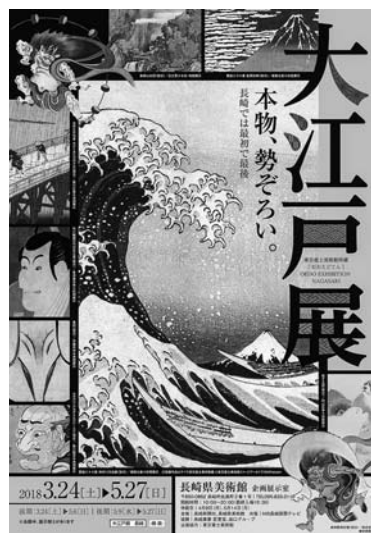
早割り「前・後期通し券」2,000円（1/27～2/24ローンチケットで販売・大人のみ・グッズ付き2,700円）

入場者数：61,000人（一日あたり1,000人）

出品点数：110点（前期70点、後期75点）

関連事業：

(1)記念講演会「江戸絵画の魅力 ―東京富士美術館所蔵作品をとおして」※事前申込制



日時：5月6日(日) 13:30～（開場13:00～）

会場：ホール（定員100名）

講師：宮川謙一（東京富士美術館 学芸員）

参加費：無料（要本展観覧券）

参加人数：100人

(2) 学芸員によるギャラリートーク

日時：4月1日(日)、22日(日)、5月20日(日) 14:00～14:30

会場：企画展示室 ※要観覧券

参加人数：各回30人程度

(3) ワークショップ「大江戸ぬりえであそぼう」

日時：3月31日(土)、4月1日(日)

10:30～12:30、13:30～16:00

◎追加開催

4月21日(土)、22日(日) 10:00～12:00

5月12日(土)、13日(日) 10:30～12:30、13:30～16:00

会場：アトリエ

参加費：無料（要本展観覧券）

参加人数：計595人

主要記事等：

・『news every.』NIB 長崎国際テレビ 3月23日

・『NNN ストレイトニュース』『news every.Saturday』NIB 長崎国際テレビ 3月24日ニュース NHK長崎放送 5月1日

・中村修二「『大江戸展』きょう開幕 九州初公開の名品も」県美術館『長崎新聞』3月24日

・中村修二「『大江戸展』開幕 名品勢ぞろい 初日からにぎわう」『長崎新聞』3月25日

・白根敏明（東京富士美術館事務局主事）「文化の東漸」作
品紹介（全10回）『長崎新聞』 4月3日～5月13日

出品リスト：

No.	作者	作品名	制作年	形質・技法	サイズ	前期	後期
〔第I章 開花の時—江戸前期 狩野派、琳派の躍動〕							
1	狩野派	洛中洛外図屏風	江戸時代前期	紙本金地着色・屏風装 (六曲一雙)	154.4×353.2cm (各)	○	
2	狩野尚信 (1607-1650)	猛虎図 [重要美術品]	江戸時代前期	紙本墨画淡彩・軸装	141.0×231.0cm		○
3	狩野益信 (1625-1694)	想夫恋図	江戸時代前期	紙本着色・軸装	123.0×51.0cm	○	○
4	狩野常信 (1636-1713)	後嵯峨院御製行路柳図	江戸時代前期・中期	絹本着色・軸装	44.5×83.6cm	○	○
5	作者不詳	寛文美人図	江戸時代前期	紙本着色・軸装	70.2×23.7cm	○	○
6	本阿弥光悦 (書/1558-1637)、宗達派(下絵)	草花図下絵和漢朗詠集和歌	江戸時代前期	紙本金地着色墨書・額装	80.7×40.6cm	○	○
7	本阿弥光悦 (書/1558-1637)、宗達派(下絵)	草花図下絵和漢朗詠集漢詩	江戸時代前期	紙本金地着色墨書・軸装	80.5×40.5cm	○	○
8	伝 俵屋宗達 (生没年不詳)	松桜図屏風	江戸時代前期	紙本金地着色・屏風装 (六曲一雙)	155.0×355.0cm	○	
9	伝 俵屋宗雪 (生没年不詳)	四季草花図屏風	江戸時代前期	紙本金地着色 屏風装 (六曲一雙)	72.3×214.6cm (各)		○
10	伊年 印	春秋草花図屏風	江戸時代前期	紙本金地着色・屏風装 (二曲一雙)	156.5×171.0cm	○	
11	琳派	波濤図屏風	江戸時代中期	紙本金地着色・屏風装 (八曲一雙)	89.0×320.0cm		○
12	琳派	白梅図屏風	江戸時代	紙本金地着色・屏風装 (二曲一雙)	169.2×182.0cm		○
13	作者不詳	武蔵野図屏風	江戸時代前期	紙本金地着色・屏風装 (六曲一雙)	140.0×330.0cm (各)	○	
14	作者不詳	武蔵野図屏風 (田家秋景)	江戸時代前期	紙本金地着色・屏風装 (六曲一雙)	159.0×339.0cm (各)		○
15	対馬宗家伝来	松の末広絵巻 (上) (下)	寛文-延宝期 (1661-1681) 頃	紙本着色・卷子 (二巻)	上：33.2×652.3cm 下：33.2×654.8cm	○	○
16	作者不詳	うそ姫の縁起 (ふくろふ)	慶長期 (1596-1615) 頃写	紙本着色・卷子	30.3×854.5cm	○	○
〔第II章 革新の時—江戸中期 文人画、奇想派の台頭〕							
17	伊藤若冲 (1716-1800)	象図	寛政2年 (1790)	紙本墨画・軸装	155.5×77.3cm		○
18	伊藤若冲 (1716-1800)	鶏図	江戸時代中期	紙本墨画・軸装	91.0×30.6cm		○
19	伊藤若冲 (1716-1800)	鶏図	寛政2年 (1790)	紙本墨画・軸装	111.8×30.7cm		○
20	池大雅 (1723-1776)	溪上高隠図	江戸時代中期	紙本墨画淡彩・軸装	128.5×54.5cm	○	○
21	池玉瀾 (1727/1728-1784)	辺溪閑遊図	江戸時代中期	紙本墨画淡彩・軸装	128.5×54.6cm	○	○
22	月岡雪鼎 (1726-1786)	芒野官女図	安永7年 (1778) 以降	紙本着色・軸装	119.0×37.0cm	○	○
23	曾我蕭白 (1730-1781)	南泉斬猫図	江戸時代中期	紙本墨画・軸装	116.3×51.3cm		○
24	曾我蕭白 (1730-1781)	蝦蟇仙人図	江戸時代中期	紙本墨画・軸装	131.2×27.0cm	○	
25	曾我蕭白 (1730-1781)	亀寿花図 (亀仙人)	江戸時代中期	紙本墨画・軸装	101.7×29.2cm	○	
26	曾我蕭白 (1730-1781)	観瀑図 (山水瀧図)	江戸時代中期	紙本墨画・軸装	125.4×52.7cm	○	
27	曾我蕭白 (1730-1781)	山水図屏風	江戸時代中期	紙本墨画 屏風装 (二曲一雙)	153.6×172.6cm	○	
28	曾我蕭白 (1730-1781)	山水図	江戸時代中期	紙本墨画・軸装	126.3×55.4cm		○
29	円山応挙 (1733-1795)	海棠金鶏図	安永4年 (1775) 頃	絹本着色・軸装	70.0×30.0cm		○
30	円山応挙 (1733-1795)	狗子之図	寛政初め (1790) 頃	紙本墨画着色 軸装	105.7×41.3cm	○	
31	源琦 (1747-1797)	後三年合戦絵巻 (写)	明和7年 (1770)	紙本着色・卷子 (三巻)	上：46.5×1920.6cm 中：46.5×1486.5cm 下：46.5×1580.8cm	○	○
32	呉春 (松村月溪/1752-1811)	蘭亭脩契図	天明2-寛政元年 (1782-1789) 頃	絹本着色・軸装	175.1×135.4cm	○	○
33	長澤芦雪 (1754-1799)	南天に雪兔図	天明元年 (1781) 頃	絹本着色・軸装	89.7×31.0cm	○	
34	長澤芦雪 (1754-1799)	海棠に雀図	天明2年 (1782) 頃	絹本着色・軸装	96.6×36.9cm		○
35	岸 駒 (1756/1749?-1839)	猛虎之図	江戸時代中期	紙本墨画・軸装	130.0×67.2cm	○	○

No.	作者	作品名	制作年	形質・技法	サイズ	前期	後期
〔第三章 爛熟の時—江戸後期 各派の多彩な継承者たち〕							
36	酒井抱一 (1761-1828)	白梅図	江戸時代後期	絹本着色・軸装	86.5×35.5cm	○	○
	淵上旭江 (1753-1816)	海市図	寛政10年 (1798) 頃	絹本着色・軸装 (三幅のうち一幅)	127.5×50.0cm		○
37	円山応瑞 (1766-1829)	松花図	寛政10年 (1798) 頃	絹本着色・軸装 (三幅のうち一幅)	126.5×50.0cm		
	木下応受 (円山応受／1777-1815)	双竹図	寛政10年 (1798) 頃	絹本着色・軸装 (三幅のうち一幅)	126.5×50.0cm		
38	松村景文 (1779-1843)	草花小禽図屏風	江戸時代後期	紙本金地着色・屏風装 (六曲一隻)	153.5×354.0cm	○	○
39	谷文晁 (1763-1840)	溪山訪友図	文化9年 (1812)	紙本墨画・軸装	94.0×157.7cm	○	○
40	谷文晁 (1763-1840)	墨水夜月図	文化13年 (1816)	絹本墨画・軸装	109.5×36.0cm	○	○
41	谷文晁 (1763-1840)	青緑山水図	文政5年 (1822)	絹本着色・軸装	160.0×110.4cm	○	○
42	中林竹洞 (1776-1853)	嵐山春景図	江戸時代後期	絹本着色・軸装	120.5×55.0cm	○	○
43	浦上春琴 (1779-1846)	山水図	天保15年 (1844)	絹本着色・軸装	52.0×90.0cm	○	○
44	渡辺華山 (1793-1841)	秋景山水図	江戸時代後期	紙本墨画淡彩・軸装	25.3×48.7cm		○
45	鈴木其一 (1796-1858)	風神雷神図襖	江戸時代後期	絹本着色・襖 (八面)	168.0×115.5cm (各)	○	
46	鈴木其一 (1796-1858)	菖月図襖	江戸時代後期	絹本着色・襖 (四面)	168.8×68.5cm (各)		○
47	椿椿山 (1801-1854)	富貴花鳥図	弘化5年 (1848)	絹本着色・軸装	128.0×47.0cm		○
〔特集 I 浮世絵の流行〕							
48	奥村政信 (1686-1764)	遊女と文持つ髷	寛保期 (1741-1744) 頃	幅広柱絵判紅絵	66.1×25.8cm	○	
49	磯田湖龍齋 (1735-? / 作画期: 1764-1789)	風を持つ娘と若衆	江戸時代中期	柱絵判錦絵	73.4×11.9cm		○
50	東洲斎写楽 (生没年不詳 / 作画期: 1794-1795)	市川鯉蔵の竹村定之進	寛政6年 (1794)	大判錦絵	37.6×25.2cm		○
51	喜多川歌麿 (1753?-1806)	教訓親の目鑑 正直者	享和2年 (1802) 頃	大判錦絵	38.4×25.4cm		○
52	葛飾北斎 (1760-1849)	富嶽三十六景 江都駿河町三井見世略図	天保元-3年 (1830-32) 頃	横大判錦絵	26.2×38.5cm		○
53	葛飾北斎 (1760-1849)	富嶽三十六景 信州諏訪湖	天保元-3年 (1830-32) 頃	横大判錦絵	25.3×37.5cm		○
54	葛飾北斎 (1760-1849)	富嶽三十六景 駿州江尻	天保元-3年 (1830-32) 頃	横大判錦絵	24.2×36.2cm		○
55	葛飾北斎 (1760-1849)	富嶽三十六景 穂田の水車	天保元-3年 (1830-32) 頃	横大判錦絵	26.0×38.5cm		○
56	葛飾北斎 (1760-1849)	富嶽三十六景 神奈川沖浪裏	天保元-3年 (1830-32) 頃	横大判錦絵	24.6×36.5cm		○
57	葛飾北斎 (1760-1849)	富嶽三十六景 凱風快晴	天保元-3年 (1830-32) 頃	横大判錦絵	24.1×37.2cm		○
58	葛飾北斎 (1760-1849)	富嶽三十六景 山下白雨	天保元-3年 (1830-32) 頃	横大判錦絵	25.5×37.7cm		○
59	葛飾北斎 (1760-1849)	富嶽三十六景 甲州石班沢	天保元-3年 (1830-32) 頃	横大判錦絵	25.6×37.5cm		○
60	葛飾北斎 (1760-1849)	富嶽三十六景 武州千住	天保元-3年 (1830-32) 頃	横大判錦絵			○
61	葛飾北斎 (1760-1849)	富嶽三十六景 尾州不二見原	天保元-3年 (1830-32) 頃	横大判錦絵	25.8×37.3cm		○
62	葛飾北斎 (1760-1849)	富嶽三十六景 甲州三島越	天保元-3年 (1830-32) 頃	横大判錦絵			○
63	葛飾北斎 (1760-1849)	富嶽三十六景 東海道程ヶ谷	天保元-3年 (1830-32) 頃	横大判錦絵			○
64	葛飾北斎 (1760-1849)	富嶽三十六景 隅田川関屋の里	天保元-3年 (1830-32) 頃	横大判錦絵			○
65	葛飾北斎 (1760-1849)	富嶽三十六景 登戸浦	天保元-3年 (1830-32) 頃	横大判錦絵			○

No.	作者	作品名	制作年	形質・技法	サイズ	前期 後期
66	葛飾北斎 (1760-1849)	富嶽三十六景 五百らかん寺さゝるどう	天保元・3年 (1830-32) 頃	横大判錦絵	25.1×37.0cm	○
67	歌川豊国 (1769-1825)	二代目岩井糸三郎の曾我五郎時宗 嵐冠十郎の赤沢十内	文政5年 (1822)	大判錦絵 (二枚続)	38.9×26.6cm、39.2×26.0cm	○
68	歌川豊国 (1769-1825)	五代目松本幸四郎の赤堀水右衛門 二代目岩井糸三郎の芸者おまつ	文政6年 (1823)	大判錦絵 (二枚続)	39.2×26.4cm、39.4×26.4cm	○
69	三代歌川豊国 (1786-1864)	役者見立東海道五十三駅東海道五十三次の内 江尻 弥次良兵衛	嘉永5年 (1852)	大判錦絵	35.6×24.5cm	○
70	三代歌川豊国 (1786-1864)	役者見立東海道五十三駅 58 東海道五十三次の内 府中 喜多八	嘉永5年 (1852)	大判錦絵	35.5×24.6cm	○
71	溪斎英泉 (1791-1848)	花魁道中一鯉の滝のぼり打掛	天保13年 (1842)	幅広柱絵判錦絵	71.8×24.8cm	○
72	溪斎英泉 (1791-1848)	東都両国橋夕涼之景色	天保期 (1830-43)	大判錦絵 (三枚続)	38.8×25.9cm (各)	○
73	歌川広重 (1797-1858)	東海道五拾三次之内品川 日之出	天保4・5年 (1833-49)	横大判錦絵	22.6×34.4cm	○
74	歌川広重 (1797-1858)	東海道五拾三次 箱根 湖水図	天保4・5年 (1833-49)	横大判錦絵	22.6×34.4cm	○
75	歌川広重 (1797-1858)	東海道五拾三次之内 三島 朝霧	天保4・5年 (1833-49)	横大判錦絵	22.6×34.4cm	○
76	歌川広重 (1797-1858)	東海道五拾三次之内 沼津 黄昏図	天保4・5年 (1833-49)	横大判錦絵	22.6×34.4cm	○
77	歌川広重 (1797-1858)	東海道五拾三次之内 吉原 左富士	天保4・5年 (1833-49)	横大判錦絵	22.6×34.4cm	○
78	歌川広重 (1797-1858)	東海道五拾三次 蒲原 夜之雪	天保4・5年 (1833-49)	横大判錦絵	22.6×34.4cm	○
79	歌川広重 (1797-1858)	東海道五拾三次之内 丸子 名物茶店	天保4・5年 (1833-49)	横大判錦絵	22.6×34.4cm	○
80	歌川広重 (1797-1858)	東海道五拾三次之内 藤枝 人馬継立	天保4・5年 (1833-49)	横大判錦絵	22.6×34.4cm	○
81	歌川広重 (1797-1858)	東海道五拾三次之内 濱松 冬枯ノ図	天保4・5年 (1833-49)	横大判錦絵	22.6×34.4cm	○
82	歌川広重 (1797-1858)	東海道五拾三次之内 赤阪 旅舎招婦ノ図	天保4・5年 (1833-49)	横大判錦絵	22.6×34.4cm	○
83	歌川広重 (1797-1858)	東海道五拾三次之内 地鯉鮒 首夏馬市	天保4・5年 (1833-49)	横大判錦絵	22.6×34.4cm	○
84	歌川広重 (1797-1858)	東海道五拾三次之内 宮 熱田神事	天保4・5年 (1833-49)	横大判錦絵	22.6×34.4cm	○
85	歌川広重 (1797-1859)	東海道五拾三次 庄野 白雨	天保4・5年 (1833-49)	横大判錦絵	22.6×34.4cm	○
86	歌川広重 (1797-1858)	東海道五拾三次之内 亀山 雪晴	天保4・5年 (1833-49)	横大判錦絵	22.6×34.4cm	○
87	歌川広重 (1797-1858)	東海道五拾三次之内 草津 名物立場	天保4・5年 (1833-49)	横大判錦絵	22.6×34.4cm	○
88	歌川広重 (1797-1858)	名所江戸百景 亀戸梅屋舗	安政4年 (1857)	大判錦絵	36.8×25.0cm	○
89	歌川広重 (1797-1858)	名所江戸百景 大はしあたけの夕立	安政4年 (1857)	大判錦絵	35.7×24.7cm	○
90	歌川広重 (1797-1858)	名所江戸百景 水道橋駿河台	安政4年 (1857)	大判錦絵	35.9×24.5cm	○
91	歌川国芳 (1797-1861)	通俗水滸伝豪傑百八人之一人 花和尚魯知深	文政10年 (1827) 頃	大判錦絵	36.0×25.0cm	○
92	歌川国芳 (1797-1861)	宇治川先陣	弘化・嘉永期 (1844-1855) 頃	大判錦絵 (三枚続)	35.0×73.4cm	○
93	歌川国芳 (1797-1861)	弁慶が勇力戯に三井寺の梵鐘を叡山へ引揚る図	弘化2・3年 (1845-46) 頃	大判錦絵 (三枚続)	左: 36.6×24.4cm 中: 36.5×24.5cm 右: 36.6×24.6cm	○
94	歌川国芳 (1797-1861)	里すゝめねぐらの仮宿	弘化3年 (1846) 頃	大判錦絵 (三枚続)		○
95	歌川国芳 (1797-1861)	みかけハコハるがとんだいゝ人だ	弘化4年 (1847) 頃	大判錦絵	35.5×23.9cm	○

No.	作者	作品名	制作年	材質・技法	サイズ	前期	後期
〔特集Ⅱ漆工芸の名品〕							
96		蝶蒔絵硯箱	江戸時代前期-中期	木製漆塗	高4.7cm、幅22.1cm、 奥行23.9cm	○	○
97		煙草葉蒔絵面箱	江戸時代前期-中期	木製漆塗	高21.2cm、幅23.7cm、 奥行28.3cm	○	
98	銘 政良	花菱蒔絵鞍	享保12年（1727）3 月吉日	木製漆塗	38.0×39.5×38.5cm	○	○
99		花菱蒔絵鏡	享保12年頃	木製漆塗	31.0×13.0×26.0cm （各）	○	○
100	作者不詳	崩亀甲に桜蒔絵文机	江戸時代中期	木製漆塗	高22.0cm、幅108.0cm、 奥行41.0cm	○	
101		九曜紋桐紋散破花菱亀甲蒔絵 香枕	江戸時代中期-後期	木製漆塗	高12.5cm、幅21.8cm、 奥行11.0cm	○	○
102	兜鉢銘 水府紀義徳 藤 堂家伝来	御納戸糸威雲龍蒔絵山道頭桶 側二枚胴具足	江戸時代後期	鉄・革・絹・漆		○	○
103		鷹羽蒔絵文台	江戸時代後期	木製漆塗	高12.4cm、幅59.8cm、 奥行35.3cm		○
		鷹羽蒔絵硯箱	江戸時代後期	木製漆塗	高4.5cm、幅21.7cm、 奥行23.2cm		○
104	作者不詳	桜花山水蒔絵長方箱	江戸時代後期	木製漆塗	高11.0cm、幅16.8cm、 奥行58.7cm	○	○
105	天璋院篤姫の婚礼調度	葵紋牡丹紋二葉葵唐草蒔絵茶 碗台・同蓋	江戸時代後期	木製漆塗	台：高9.2cm、口 径7.0 cm、つば径15.4cm、底 径8.4cm、蓋：高3.0cm、 径11.2cm	○	○
106	作者不詳	牡丹蝶蒔絵煙草盆	江戸時代後期	木製漆塗	高17.9cm、幅15.2cm、 奥行15.7cm	○	○
107	銘 梶川文龍斎（花押）	菊蒔絵印籠	江戸時代後期	木製漆塗	9.7×4.9×2.9cm	○	○
108	銘 梶川作（栄）	瀧獅子蒔絵印籠	江戸時代後期	木製漆塗	9.4×4.9×2.9cm	○	○
109		菊牡丹流水紅葉提重	江戸時代後期-明治 時代	木製漆塗	高29.0cm、幅30.0cm、 奥行18.0cm	○	○
110		長崎螺鈿 黒漆地花鳥蒔絵螺 鈿裁縫箱	江戸時代後期-明治 時代	木製漆塗	高17.0cm、幅36.0cm、 奥行26.0cm	○	○

※作品はすべて東京富士美術館所蔵

戦没画学生慰霊美術館 無言館 祈りの絵

平成30年6月3日(日)～7月8日(日) *34日間 会場：企画展示室

概要：

長野県上田市郊外にある無言館の所蔵作品展。無言館には、日中・太平洋戦争中に志半ばで命を奪われた画学生たちの絵画が展示されている。本展では、膨大な所蔵作品の中から同館によって厳選された144点の作品及び遺品を含めた多数の関連資料、そして特別展示として当館所蔵の関連作品1点によって構成された。関連事業としては、無言館館主で作家の窪島誠一郎氏の講演会、及び実際に画学生たちと親交のあった画家・野見山暁治氏の講演会を行い、これまででないほどの多数の来場者を集めた。平和都市・長崎で初めて無言館の作品が一堂に会し、大変意義深い機会となった。

開催形態：共催展（実行委員会形式／単館開催）

主催：長崎県美術館、KTN テレビ長崎

共催：長崎新聞社

企画協力：一般財団法人 戦没画学生慰霊美術館 無言館

協賛：長崎みなとメディカルセンター、メモリード・ライブ

協力：長崎県医師会、長崎リハビリテーション病院

後援：長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎県美術協会、公益財団法人長崎平和推進協会、ナガサキピースミュージアム、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、NHK 長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎

観覧料：

一般1,000(800)円、大学生・70歳以上800(600)円

※高校生以下無料

※()内は、前売または15名以上の団体料金

入場者数：9,286人（一日あたり273人）

出品点数：145点+関連資料

関連事業：

(1)講演会「『無言館のこと』—戦没画学生からの伝言—」（無料／ただし要観覧券）

日時：6月3日(日) 11:00～

会場：ホール

講師：窪島誠一郎（無言館館主、作家）

参加人数：197人

(2)講演会「消えない死者」（無料／ただし要観覧券）

日時：6月16日(土) 14:00～

会場：ホール（先着150名）

講師：野見山暁治（画家）

参加人数：230人 ※サテライト会場として講座室を使用



(3)朗読会「『平和の祈り』—声なき声によせて—」（無料／ただし要観覧券）

日時：6月10日(日)、24日(日) 14:00～

会場：企画展示室

朗読：KTN テレビ長崎アナウンサー

参加人数：10日70人／24日85人

主要記事等：

- ・『KTN プライムニュース』KTN テレビ長崎 6月3日
- ・『プライムニュース』KTN テレビ長崎 6月8日
- ・『イブニング長崎』NHK 長崎放送局
- ・『プライムニュース』KTN テレビ長崎 6月16日
- ・山下和代「生きたかった理由」作品紹介（全5回）『長崎新聞』6月5日～9日
- ・徳増瑛子「『無言』の画布 何を問う 絵の中で画家は生き続ける」『西日本新聞』6月14日
- ・山下和代「命がもたらす静けさ」『長崎新聞』6月15日
- ・横田千晶「『描きたい』戦没画学生の情熱 長崎で無言館（長野）展」『佐賀新聞』6月15日
- ・森本類「戦没画学生『生きた証し』140点」『朝日新聞』6月19日
- ・美根京子「戦没画学生残した作品 140点『命の大切さ』訴える」『読売新聞』6月30日
- ・渡辺亮一「戦没画学生に思い寄せ 野見山暁治が語る」『毎日新聞』7月1日
- ・山下和代「『無言館』一人一人に物語 戦没画家と交流 97歳画家 野見山暁治さん講演」『長崎新聞』7月4日
- ・野村大輔「『もっと描きたい』あふれる思い 戦没画学生が残した140点」『西日本新聞』7月6日

出品リスト：

番号	作者名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)
1	太田章	妹・和子の像	1941年頃	紙本着色	165.5×127.0
2	太田章	風景		紙本着色	76.5×105.0
3	太田章	風景		紙本着色	92.0×128.0
4	原田新	自画像	1936年	油彩・カンヴァス	45.3×37.9
5	原田新	妹・千枝子の像		油彩・カンヴァス	72.7×53.0
6	原田新	妹・悦子の像		油彩・カンヴァス	80.5×60.4
7	原田新	風景		油彩・カンヴァス	37.4×45.0
8	伊澤洋	我祖父像		油彩・カンヴァス	60.5×45.8
9	伊澤洋	大平風景		油彩・板	24.0×33.0
10	佐久間修	静子像		油彩・板	27.0×21.5
11	佐久間修	女性像		油彩・カンヴァス	50.8×68.3
12	桑田一彦	自画像	1940年	油彩・カンヴァス	53.2×40.6
13	桑田一彦	妹・郁子の像		油彩・板	33.3×24.2
14	桑田一彦	アネモネ		油彩・カンヴァス	72.3×60.0
15	山之井龍朗・俊朗	少女（合作）	1941年	油彩・板	33.2×24.2
16	山之井俊朗	母・かめ於の像	1942年	油彩・カンヴァス	91.0×72.5
17	山之井俊朗	父・豊蔵の像		油彩・カンヴァス	91.0×73.0
18	市瀬文夫	婦人像		油彩・カンヴァス	90.5×72.0
19	市瀬文夫	温室の前		油彩・カンヴァス	130.6×182.4
20	市瀬文夫	裸婦		油彩・カンヴァス	116.0×91.0
21	益田卯咲	父・柳外の像		油彩・カンヴァス	63.0×45.8
22	益田卯咲	首里城風景	1941年	油彩・カンヴァス	91.2×116.8
23	益田卯咲	母と妹	1940年	油彩・カンヴァス	72.8×60.9
24	中村良明	きょうだい		油彩・カンヴァス	116.5×90.6
25	結城久	婦人像		油彩・カンヴァス	45.5×38.0
26	結城久	裸婦		油彩・カンヴァス	69.0×57.0
27	結城久	川のある風景		油彩・カンヴァス	32.0×41.0
28	近藤隆定	禿鶴		ブロンズ	66.0×27.0×40.0
29	近藤隆定	小諸ニテ烏帽子岳ヲ望ム	1941年	水彩・紙	33.5×51.5
30	近藤隆定	風景（大輪寺）		水彩・紙	21.0×29.5
31	高橋助幹	静物	1944年	油彩・板	33.3×24.4
32	高橋助幹	雪の降る建物		油彩・板	23.7×33.2
33	田中角治郎	初夏（井之頭公園）	1932年	油彩・カンヴァス	65.5×91.0
34	前田美千雄	風景（4月4日）		鉛筆・水彩・紙	25.7×36.1
35	庄司正	花Ⅰ（習作）		紙本着色	66.5×45.4
36	庄司正	花Ⅱ（習作）		紙本着色	45.2×66.5
37	池澤賢	崖上の白巫の家		紙本着色	80.2×96.1
38	池澤賢	蒙古の少女		水彩・紙	36.2×25.8
39	西岡健児郎	花		油彩・板	24.0×33.0
40	西岡健児郎	港湾風景		油彩・板	24.0×33.3
41	西岡健児郎	風景		油彩・板	24.2×33.4
42	西岡健児郎	家		油彩・板	24.0×33.0
43	矢崎博信	雷		油彩・カンヴァス	60.5×72.3
44	猪飼俊一	葉牡丹		絹本着色	95.6×132.4
45	小野春男	自画像	1939年	鉛筆・色鉛筆・紙	30.9×23.3
46	小野春男	屏風絵「茄子」（複製）		紙本着色	88.5×146.9
47	片桐彰	街		油彩・カンヴァス	65.2×53.0
48	片桐彰	風景（根羽）		油彩・カンヴァス	38.0×45.5
49	大倉裕美	S嬢		油彩・カンヴァス	145.8×112.0
50	野末恒三	風景		油彩・カンヴァス	91.0×117.0
51	野末恒三	人物		油彩・カンヴァス	116.5×91.0
52	椎野修	春近し	1944年	油彩・カンヴァス	33.5×46.0

番号	作者名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)
53	椎野修	鳥の道	1938年	油彩・カンヴァス	32.0×41.0
54	椎野修	花	1943年	油彩・板	27.0×21.8
55	椎野修	船小屋の茶店	1941年	油彩・カンヴァス	22.0×27.5
56	椎野修	屋根裏	1941年	油彩・板	24.3×29.3
57	椎野修	白い蔵		油彩・カンヴァス	27.5×22.0
58	田中兵部	屏風絵「婦人像」		紙本着色 (二曲)	171.8×187.2
59	北古賀一郎	少女		石膏	32.0×24.7×29.7
60	小柏太郎	天女の像		ブロンズ	25.5×23.0×9.4
61	曾宮俊一	風景		油彩・カンヴァス	45.2×60.0
62	曾宮俊一	風景		油彩・板	24.0×33.0
63	曾宮俊一	風景・山		油彩・カンヴァス	31.7×41.0
64	川嶋洞	屏風絵「無題」		紙本着色	208.0×358.0
65	大谷元	木立ち		油彩・板	23.8×32.8
66	大谷元	船乗りのいる風景		油彩・板	23.8×33.0
67	岩村實	風景		油彩・カンヴァス	41.0×53.3
68	市原義夫	裸婦		水彩・紙	63.4×46.8
69	釜井清	鶯雛 (へっち)		墨・紙	25.4×38.2
70	釜井清	杜鵑花 子規		水彩・墨・紙	35.9×25.0
71	川崎雅	屏風絵「無題」		紙本着色	154.5×357.0
72	川崎雅	海老と貝	1941年	紙本着色	44.2×67.0
73	川崎雅	牡丹		絹本着色	60.9×39.0
74	川崎雅	あざみ	1941年	紙本着色	77.0×54.7
75	大西博	習作		紙本着色	89.0×119.1
76	吉田二三男	風景 (椎名町)	1940~41年	油彩・板	23.3×33.0
77	吉田二三男	風景・平潟	1942年	油彩・板	23.7×35.0
78	吉田二三男	培風寮炊事場	1936年	コンテ・紙	28.5×37.2
79	秋庭昂	少年像		油彩・板	33.1×23.9
80	秋庭昂	風景	1935年	油彩・板	24.0×33.1
81	渡辺武	人々	1941年	油彩・カンヴァス	91.5×73.0
82	渡辺武	人物		油彩・カンヴァス	100.0×80.5
83	福井 勇	裸婦		水彩・紙	63.5×48.1
84	浜田清治	風景		水彩・紙	34.0×45.5
85	浜田清治	小憩 (下図)	1939年	木炭・紙	245.0×190.0
86	河口正喜	帽子の少女		油彩・カンヴァス	64.4×91.2
87	河口正喜	ふるさと		油彩・カンヴァス	65.5×53.2
88	岩田良二	故郷風景 (病床にて)		水彩・紙	62.5×82.0
89	桑原喜八郎	寺の一隅		紙本着色	90.0×107.0
90	桑原喜八郎	冬の山		水彩・紙	56.3×76.7
91	岡田弘文	風景・海		油彩・カンヴァス	38.0×45.0
92	岡田弘文	風景・山	1940年	油彩・板	21.6×27.0
93	白澤龍生	風景		油彩・カンヴァス	72.3×90.5
94	白澤龍生	風景		油彩・カンヴァス	40.5×53.0
95	白澤龍生	風景		油彩・カンヴァス	41.0×53.0
96	白澤龍生	裸婦		油彩・カンヴァス	80.5×53.0
97	中村萬平	風景		油彩・板	31.5×40.9
98	興柶武	編みものする婦人		油彩・カンヴァス	72.0×53.0
99	興柶武	日の丸のある風景		油彩・板	24.0×33.0
100	興柶武	港のある風景		油彩・板	24.0×33.0
101	芳賀準録	温海の風景	1943年	油彩・カンヴァス	91.0×116.8
102	芳賀準録	静物	1943年	油彩・カンヴァス	31.9×41.2
103	佐藤孝	山の風景		油彩・カンヴァス	41.0×53.0
104	佐藤孝	風景		油彩・カンヴァス	33.5×45.5

番号	作者名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)
105	佐藤孝	風景		油彩・厚紙	23.9×33.2
106	梅澤一雄	自画像		油彩・カンヴァス	91.0×73.0
107	高橋良松	風景		クレヨン・紙	25.4×17.8
108	高橋良松	風景		クレヨン・紙	25.4×17.8
109	高橋良松	鶏頭の花図		絹本着色	135.5×73.0
110	永江千秋	静物	1941年	水彩・紙	27.9×24.2
111	永江千秋	風景	1942年	水彩・紙	21.0×29.7
112	永江千秋	家	1942年	水彩・紙	29.7×21.0
113	伊藤文雄	自画像		油彩・ボード	41.5×27.5
114	伊藤文雄	花		油彩・カンヴァス	49.7×60.6
115	渡邊友次郎	菊		油彩・カンヴァス	91.0×72.7
116	石原壽市	女の顔		油彩・紙	36.0×28.3
117	岸田録郎	木立ちのある風景		油彩・カンヴァス	31.8×41.0
118	坂本康男	風景	1940年	油彩・カンヴァス	77.5×96.0
119	五十嵐弘	自画像	1933年	油彩・カンヴァス	53.0×45.4
120	武内秀太郎	自画像		油彩・ボード	27.6×20.1
121	武内秀太郎	立てる裸婦		油彩・板	33.3×24.2
122	武内秀太郎	裸婦		油彩・板	33.4×24.2
123	武内秀太郎	鳥田正鹿氏像		油彩・カンヴァス	60.6×50.1
124	武内秀太郎	足を組む裸婦		油彩・カンヴァス	53.5×33.7
125	日高安典	自画像		油彩・板	30.1×23.9
126	日高安典	八月のホロンバイルの夕暮		油彩・カンヴァス	14.5×32.6
127	日高安典	六つの林檎		油彩・カンヴァス	14.7×55.0
128	日高安典	櫻島風景		油彩・板	35.4×78.4
129	手島守之輔	奇蹟の渴望		油彩・カンヴァス	185.3×129.3
130	手島守之輔	風		油彩・カンヴァス	188.2×128.9
131	手島守之輔	自画像	1931年	油彩・板	22.7×15.5
132	手島守之輔	女性の顔		油彩・板	22.8×15.7
133	手島守之輔	少女像	1934年	油彩・板	33.1×23.7
134	手島守之輔	横たわる裸婦		油彩・板	23.9×33.0
135	手島守之輔	蔵のある風景	1941年	油彩・板	31.7×40.9
136	手島守之輔	海をのぞむ		油彩・カンヴァスボード	31.6×40.8
137	伊藤守正	自画像		油彩・板	33.0×24.0
138	伊藤守正	花		油彩・板	40.8×31.6
139	伊藤守正	果物と花瓶		油彩・カンヴァス	31.9×41.0
140	伊藤守正	樹のある風景	1943年	油彩・カンヴァス	53.5×45.5
141	伊藤守正	奈良・高畑の道	1943年	油彩・カンヴァス	45.3×38.0
142	伊藤守正	風景		油彩・板	45.7×38.2
143	伊藤守正	伐折羅大将		油彩・カンヴァス	46.0×33.9
144	伊藤守正	夕景		油彩・板	21.5×26.9
特別	曾宮一念	阿蘇裾野		油彩・カンヴァス	33.0×24.4
資料	伊澤洋	遺品類			
資料	市瀬文夫	遺品類			
資料	太田章	遺品類			
資料	桑田一彦	遺品類			
資料	佐久間修	遺品類			
資料	原田新	遺品類			
資料	山之井龍朗・俊朗	遺品類			
資料	近藤隆定	遺品類			
資料	田中角治郎	遺品類			
資料	西岡健児郎	遺品類			
資料	結城久	遺品類			

番号	作者名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)
資料	大倉裕美	遺品類			
資料	北古賀一郎	遺品類			
資料	片桐彰	遺品類			
資料	釜井清	遺品類			
資料	川崎雅	遺品類			
資料	椎野修	遺品類			
資料	曾宮俊一	遺品類			
資料	田中兵部	遺品類			
資料	浜田清治	遺品類			
資料	野末恒三	遺品類			
資料	吉田二三男	遺品類			
資料	渡辺武	遺品類			
資料	岩田良二	遺品類			
資料	高橋良松	遺品類			
資料	岡田弘文	遺品類			
資料	河口正喜	遺品類			
資料	興杵武	遺品類			
資料	佐藤孝	遺品類			
資料	永江千秋	遺品類			
資料	中村萬平	遺品類			
資料	伊藤文雄	遺品類			
資料	武内秀太郎	遺品類			
資料	坂本康男	遺品類			
資料	手島守之輔	遺品類			
資料	伊藤守正	遺品類			
資料	片岡進	遺品類			
資料	中野益夫	遺品類			
資料	吉良清	遺品類			

※特別出品の曾宮一念《阿蘇裾野》(長崎県美術館蔵)以外、所蔵者はすべて無言館

魔法の美術館：リミックス

平成30年7月21日(土)～9月2日(日) *42日間 会場：企画展示室

概要：

2014年夏に県民ギャラリーで開催し好評を博した展覧会を再構成し、国内で活躍するメディアアートの10組の作家による17作品（いずれも長崎では初公開）を紹介した。人の存在や動きに反応して音や映像等が流れる参加・体験型の様々な作品が集まり、子供から大人まで幅広い世代に好評を博した。

開催形態：共催展（受託形式／巡回展）

主催：長崎新聞社、NIB 長崎国際テレビ、長崎県美術館

特別協賛：県民共済

企画協力：ステップ・イースト

協力：長崎県医師会、長崎新聞販売センター

後援：長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎県校長会、長崎県PTA 連合会、長崎県国公立幼稚園・こども園協会、長崎県私立幼稚園連合会、長崎県学童保育連絡協議会、長崎市学童保育連絡協議会、長崎県保育協会、長崎県歯科医師会、長崎県看護協会、長崎県薬剤師会、長崎県子ども会育成連合会、長崎県民生委員児童委員協議会、長崎県地域婦人団体連絡協議会、長崎県子ども劇場連絡会、長崎いのちを大切にする会、長崎県社会福祉協議会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会、生活共同組合ララコープ、長崎県生活協同組合連合会、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎県書店商業組合、長崎県美術協会、長崎県タクシー協会、ライオンズクラブ国際協会337-C 地区、長崎親善人形の会（瓊子の会）、長崎県水彩画協会、長崎県老人福祉施設協議会ほか

観覧料：

一般1,200 (1,000) 円、中高生800 (600) 円、3歳～小学生600 (400) 円

家族ペア券 [一般+ 3歳～小学生] 1,400円

※（ ）内は、前売または15名以上の団体料金



入場者数：46,657人（一日あたり1,111人）

出品点数：17点

関連事業：無し

主要記事等：

- ・『news every.』NIB 長崎国際テレビ 7月20日
- ・『news every. サタデー』NIB 長崎国際テレビ 7月21日
- ・柿野朋之「『魔法の美術館：リミックス』きょう開幕」『長崎新聞』7月21日
- ・「体感！不思議アート」作品紹介（全5回）『長崎新聞』7月26日～8月1日

出品リスト：

番号	作者名	作品名	制作年	所蔵
1	田中陽	shichihenge	2016	作家蔵
2	重田佑介 + Zennyyan	よるにおもう	2017	作家蔵
3	宮本昌典 / 小岩原直志	雨音	2018	作家蔵
4	坪倉輝明	Vertexceed	2015	作家蔵
5	宮本昌典 / 田中陽	portrait	2017	作家蔵
6	岡田憲一	Traces	2017	作家蔵
7	藤本直明	衝突と散乱	2016	作家蔵
8	田中陽	.hito	2013	作家蔵
9	徳井太郎 / 清水雄大	Shadow+	2016	作家蔵
10	岡田憲一 + 冷水久仁江 (LENS)	TRANSFORM	2015	作家蔵
11	坪倉輝明	空想ジオラマ	2017	作家蔵
12	坪倉輝明	Cosmic Square	2017	作家蔵
13	藤本直明	色のある夢	2015	作家蔵
14	田中陽	timewall	2018	作家蔵
15	森脇裕之	センスピラー	2014	作家蔵
16	宮本昌典 / 小岩原直志	ensemble silhouette	2016	作家蔵
17	坪倉輝明	つくもがみ	2015	作家蔵

明和電機 ナンセンスマシン展 in 長崎

平成30年10月6日(土)～11月11日(日) *36日間 会場：企画展示室

概要：

ワールドワイドにユニークかつ多彩な活動を展開するアートユニット「明和電機」の結成25周年を記念した展覧会。結成当初より開発してきた約250点の製品を展示し、その活動の全貌に迫った。会場は、電磁力とモノで奏でる電動楽器「ツクバ (TSUKUBA) シリーズ」、声の魅力をメカニックに再現する「ボイスメカニクス (VOICE MECHANICS) シリーズ」、女性性の探求が花として結晶化する「EDELWEISS シリーズ」、そして魚というモチーフを通じて自己という存在を漁る「魚器 (NAKI) シリーズ」に分かれており、独創的な発想と緻密なモノ作りが織りなす明和電機の世界を初期から現在まで一挙で紹介する内容。また、展示期間には平時の自動演奏に加え、明和電機によるライブパフォーマンスや製品説明会、ギャラリートーク、明和電機社長によるサイン会など数多くのイベントを開催した。

開催形態：単独主催 (自主企画／単館開催)

主催：長崎県美術館

企画協力：株式会社明和電機

後援：長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、NBC 長崎放送、KTN テレビ長崎、NCC 長崎文化放送、NIB 長崎国際テレビ、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎

観覧料：

一般1,100 (900) 円、大学生・70歳以上800 (600) 円、高校生以下無料

※ () 内は前売りおよび15名以上の団体割引料金。

入場者数：12,133人 (1日あたりの入場者数337人)

出品点数：約250点+関連資料

関連事業：

(1)明和電機ライブパフォーマンス

日時：①10月7日(日)、②11月10日(土)、
各日18:30～20:00 (開場18:00)

会場：企画展示室内特設ステージ

出演：株式会社明和電機

定員：130名 (事前申込制、全席自由)

料金：一般2,500円、中学生以下1,000円

参加者数：①128名 ②133名

(2)ギャラリートーク (無料/ただし要観覧券)

【昼の部】

日時：10月6日(土)、7日(日)、8日(月・祝)、27日(土)、28日(日)、



11月10日(土)、11日(日)各日11:00～12:00

【夜の部】

日時：10月6日(土)、8日(月・祝)、27日(土)、11月11日(日)

各日18:00～19:00

会場：企画展示室

参加者数：各30～300名程度

(3)製品説明会 (無料/ただし要観覧券)

日時：10月6日(土)、7日(日)、8日(月・祝)、27日(土)、28日(日)、
11月10日(土)、11日(日)各日16:00～16:30

会場：企画展示室

参加者数：30～300名程度

(4)明和電機ワークショップ

会場：アトリエ ※11月10日(土)、11日(日)は運河ギャラリー

時間：各13:30～15:00

対象：小学生以上 (小学生は保護者同伴)

定員：各回15組 (事前申込制)

参加者数：211名 (以下A・B・Cの合計)

A) バウガンワークショップ

日時：①10月6日(土)、②7日(日)、③28日(日)、④11月10日(土)

参加費：2,500円/個

参加者数：計109名 (①19名、②39名、③25名、④26名)

B) ペロミンワークショップ

日時：①10月8日(月・祝)、②11月11日(日)

参加費：2,500円/個

参加者数：計74名 (①45名、②29名)

C) 発想法ワークショップ

日時：10月27日(土)

参加費：1,000円/名

参加者数：28名

(5)サイン会

日時：上記(1)～(4)の各イベント終了後に実施

会場：企画展示室内特設ショップ

参加者数：20名～130名程度

(6)自動演奏（無料／ただし要観覧券）

日時：各日3回実施（11：00、14：00、17：00）※10月6日(土)、7日(日)、8日(月・祝)、27日(土)、28日(日)、11月10日(土)、11日(日)を除く

場所：企画展示室

※10月13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)、11月3日(土)、4日(日)は担当学芸員による解説付き

主要記事等：

- ・『Fly-Day Wonder 3』エフエム長崎 9月28日
- ・『トコトンハッピー・サタデー』NCC長崎文化放送 9月29日
- ・『あさカラ!』NBCラジオ 10月1日
- ・生中継『なんでんカフェ』長崎ケーブルメディア 10月1日
- ・『ヨジマル』KTNテレビ長崎 10月8日
- ・『スーパーJチャンネル九州・沖縄』九州朝日放送 10月11日
- ・『スーパーJチャンネル長崎』NCC長崎文化放送 10月16日、17日
- ・「水や空」『長崎新聞』 10月10日
- ・中村修二「不可解なもの 理性で追う」『長崎新聞』10月22日
- ・森本類「目と耳で楽しむ『珍製品』」『朝日新聞』10月28日

「クアトロ・ラガッツィ 桃山の夢とまぼろし—杉本博司と天正少年使節が見たヨーロッパ」

平成30年11月23日(金・祝)～平成31年1月27日(日) *53日間 会場：企画展示室

概要：

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産認定記念事業。世界的に活躍する美術家・杉本博司が、天正少年使節のイタリアでの足跡を辿って撮影した新作シリーズ（「海景」シリーズを含め全28点）を、使節関連の資料や、長崎の「岬の教会」を描いた《南蛮渡来風俗図屏風》（逸翁美術館）、ローマのジェズ教会が保管する長崎大殉教図ほか3点を始めとする同時代の南蛮美術、キリシタン美術等（全58点、うち重要文化財4点）と共に展覧した。なお、借用した古美術作品の多くに展示日数の制限が設けられており、展示期間を前期・後期に分けてもおお所定の日数を越えることから、本展に限り毎週月曜日を休室とした。

開催形態：共催展（自主企画／単館開催）

主催：長崎県、長崎県美術館

協力：カトリック長崎大司教区、公益財団法人小田原文化財団、ギャラリー小柳

後援：イタリア大使館、駐日ローマ法王庁大使館、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、NBC長崎放送、KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎

助成：一般財団法人地域創造、公益財団法人花王芸術・科学財団

観覧料：

一般1,200（1,000）円、大学生・70歳以上1,000（800）円

※高校生以下無料

※（ ）内は前売りおよび15名以上の団体割引料金。

2回券：一般1,700円、大学生・70歳以上1,400円

※展示替の前期（～12/24）と後期（12/27～）の期間中に1回ずつ使用可能。

観覧者数：7,313人（一日あたり約138人）

出品点数：86点（会期中展示替えあり）

関連事業：

(1)杉本博司×松原知生「杉本博司・イタリア・天正少年使節」（無料／要観覧券）

講師：杉本博司、松原知生（西南学院大学教授）

日時：11月24日(土) 11:00～12:30

会場：ホール

参加人数：80名

(2)学芸員によるギャラリートーク（無料／要観覧券）



クアトロ・ラガッツィ 桃山の夢とまぼろし

—杉本博司と天正少年使節が見たヨーロッパ

Quattro Ragazzi: Hope and Illusions of the Meiji Restoration

Europe through the Eyes of Hidden Figures and the Shinto Embassy

2018年11月23日(金・祝)～2019年1月27日(日)

長崎県美術館 企画展示室

〒850-0001 長崎県長崎市本町1-1-1

TEL 095-822-2222 FAX 095-822-2223

長崎県美術館

日時：12月1日(土)、15日(土)、22日(土)、1月12日(土) 14:30～

会場：企画展示室

参加人数：各回30人程度

(3)ワークショップ「活版印刷でクリスマスカードをつくろう」

日時：①12月1日(土) 16:30～19:00

②12月2日(日) 10:30～12:00、13:30～16:00

会場：アトリエ

講師：中川たくま（ブルームーンデザイン事務所）

参加費：100円

参加人数：計185名（①62名 ②123名）

(4)視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ（無料／要観覧券／※事前申込制）

日時：12月22日(土) 10:30～12:30

会場：企画展示室

講師：「視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ」代表・

林建太、鄭晶晶、中川美枝子

参加人数：14名（視覚障害者5名、晴眼者9名）

(5)銀塩写真による撮影と現像体験（※事前申込制）

日時：撮影1月12日(土) 10:30～12:30；現像体験1月13

日(日) 10:30～12:30、13:30～16:30

会場：アトリエ（撮影は屋外）

講師：濱本政春（スタジオ・アートアイ代表）

参加費：2,000円（材料費）

参加者数：10名

主要記事等：

・『N スタプラス長崎』NBC長崎放送 11月22日

・『KTN プライムニュース』KTNテレビ長崎 11月22日

・『news every.』NIB長崎国際テレビ 11月23日

・『イブニング長崎』NHK長崎放送局 11月27日

・中継『あつぷる』NBC長崎放送 11月30日

・『ヨジマル』KTNテレビ長崎 12月7日

- ・中村修二「写真や史料で足跡たどる」『長崎新聞』 12月2日
- ・森本類「天正少年使節が見た景色 写真・芸術品・史料で足跡たどる」『朝日新聞』 12月16日
- ・佐々木直樹「天正少年使節 異国で見た驚き追体験」『西日本新聞』 1月14日
- ・野村大輔「写真と文化財で足跡たどる」『西日本新聞』 1月16日
- ・渡辺亮一「天正少年使節が見た欧州」『毎日新聞』 1月20日
- ・「評『杉本博司と天正少年使節が見たヨーロッパ』 荘厳な建物写真 歴史追体験」『朝日新聞』 1月22日
- ・『美術手帖』(web版) 美術出版社 11月22日
- ・『Casa BRUTUS』(web版) マガジンハウス 11月22日
- ・『婦人公論』12月11日号 中央公論新社 11月27日
- ・『版画芸術』No.182 阿部出版 1月3日

出品リスト：

番号	作者名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)	所蔵	備考
1	杉本博司	ピサの斜塔	2014年	ゼラチン・シルバー・プリント	149.2×119.4	個人蔵	
2	杉本博司	フィレンツェ大聖堂	2016年	ゼラチン・シルバー・プリント	149.2×119.4	個人蔵	
3	杉本博司	サン・ジョバンニ洗礼堂、フィレンツェ	2016年	ゼラチン・シルバー・プリント	149.2×119.4	個人蔵	
4	杉本博司	天国の門01、アダムとイヴ	2016年	ゼラチン・シルバー・プリント	80×82	個人蔵	
5	杉本博司	天国の門02、カインとアベル	2016年	ゼラチン・シルバー・プリント	80×82	個人蔵	
6	杉本博司	天国の門03、ノア	2016年	ゼラチン・シルバー・プリント	80×82	個人蔵	
7	杉本博司	天国の門04、アブラハム	2016年	ゼラチン・シルバー・プリント	80×82	個人蔵	
8	杉本博司	天国の門05、ヤコブとエサウ	2016年	ゼラチン・シルバー・プリント	80×82	個人蔵	
9	杉本博司	天国の門06、ヨゼフ	2016年	ゼラチン・シルバー・プリント	80×82	個人蔵	
10	杉本博司	天国の門07、モーゼ	2016年	ゼラチン・シルバー・プリント	80×82	個人蔵	
11	杉本博司	天国の門08、ヨシュア	2016年	ゼラチン・シルバー・プリント	80×82	個人蔵	
12	杉本博司	天国の門09、ダビデ	2016年	ゼラチン・シルバー・プリント	80×82	個人蔵	
13	杉本博司	天国の門10、ソロモン	2016年	ゼラチン・シルバー・プリント	80×82	個人蔵	
14	杉本博司	ピエタ、ミケランジェロ、フィレンツェ	2016年	ゼラチン・シルバー・プリント	149.2×119.4	個人蔵	
15	杉本博司	シエナ大聖堂	2014年	ゼラチン・シルバー・プリント	149.2×119.4	個人蔵	
16	杉本博司	地図の部屋、ヴィラ・ファルネーゼ、カブラローラ	2016年	ゼラチン・シルバー・プリント	149.2×119.4	個人蔵	
17	杉本博司	螺旋階段Ⅱ、ヴィラ・ファルネーゼ、カブラローラ	2016年	ゼラチン・シルバー・プリント	149.2×119.4	個人蔵	
18	杉本博司	螺旋階段Ⅰ、ヴィラ・ファルネーゼ、カブラローラ	2016年	ゼラチン・シルバー・プリント	各93.7×74.9	個人蔵	
19	杉本博司	バンテオン、ローマ	2015年	ゼラチン・シルバー・プリント	149.2×119.4	個人蔵	
20	杉本博司	聖フランシスコ大聖堂、アッシジ	2016年	ゼラチン・シルバー・プリント	149.2×119.4	個人蔵	
21	杉本博司	太陽の賛歌、アッシジ	2016年	ゼラチン・シルバー・プリント	149.2×119.4	個人蔵	
22	杉本博司	サンタ・マリア・デル・ジッリョ教会、ヴェニス	2014年	ゼラチン・シルバー・プリント	149.2×119.4	個人蔵	
23	杉本博司	オリンピコ劇場、ヴィチエンツァ	2015年	ゼラチン・シルバー・プリント	149.2×119.4	個人蔵	
24	杉本博司	地中海、カシス	1993年	ゼラチン・シルバー・プリント	119.4×149.2	個人蔵	
25	杉本博司	リグリア海、サピオレ	1993年	ゼラチン・シルバー・プリント	119.4×149.2	公益財団法人 小田原文化財団	
26	杉本博司	アドリア海、ガルガーノ	1990年	ゼラチン・シルバー・プリント	119.4×149.2	個人蔵	
27	杉本博司	ガリラヤ湖、ゴラン	1992年	ゼラチン・シルバー・プリント	119.4×149.2	個人蔵	
28	杉本博司	東シナ海、天草	1992年	ゼラチン・シルバー・プリント	119.4×149.2	個人蔵	
29	寺崎武男	イタリア・ヴィチエンツァ市オリムピア劇場壁画日本使節(模写)	1910年(明治43)	油彩・カンヴァス	34.8×50.7	東京藝術大学	
30	アブラハム・オルテリウス	世界図	1570年	銅版、手彩色・紙	41.5×53.5	長崎歴史文化博物館	
31	ルイス・テイシェイラ	日本図	1595年	銅版、手彩色・紙	35.5×48.5 ; 48.9×57.0	上智大学キリシタン文庫	
32	ヘラルド・メルカトル	アジア図	1600年	銅版、手彩色・紙	38.0×47.0 ; 38.3×50.4	上智大学キリシタン文庫	
33	ヨドクス・ホンディウス	アジア図	1600年頃	銅版、手彩色・紙	38.2×50.4 ; 40.7×54.0	上智大学キリシタン文庫	
34	ヨドクス・ホンディウス	日本図	1606年	銅版、手彩色・紙	45.1×54.6	長崎歴史文化博物館	
35	作者不詳(スペイン、ファン・バンターハ・デ・ラ・クルスの周辺)	フェリペ2世	1600年頃	油彩・カンヴァス	204×106	長崎県美術館(須磨コレクション)	
36	作者不詳(スペイン)	悲しみの聖母	1590-1600年頃	木彫、着彩	高96	長崎県美術館(須磨コレクション)	
37	アレッサンドロ・アッローリの工房	ピアンカ・カッペッコの肖像	1578-87年頃	油彩・板	62.8×54.0	東京富士美術館	

番号	作者名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)	所蔵	備考
38	ロレンツォ・フラーニ	天正遣欧使節訪問記念メダル (グレゴリウス13世メダル)	1585年	ブロンズ	径3.8	長崎歴史文化博物館	
39		天正遣欧少年使節肖像画	アウクスブルク、1586年	木版、手彩色・紙	31.5×37.7	京都大学附属図書館	後期展示
40	ガイド・ガアルティエーリ	天正遣欧使節記	ローマ、1586年	書籍	16.5×10.8	公益財団法人東洋文庫	
41		グレゴリウス13世肖像画	マルカントニオ・チャッピ刊行 ローマ、16世紀末	エングレーヴィング・紙	52×38	上智大学キリシタン文庫	
42	マルカントニオ・チャッピ	教皇グレゴリウス13世偉業要略	ローマ、1596年	書籍	21×15	京都外語大学付属図書館	
43	アブラハム・オルテリウス	世界地図帳『世界の舞台』	1571-84年 (初版: 1570年)	書籍	43.0×30.5	福岡市博物館	
44		天正遣欧使節見聞対話録	マカオ、1590年	書籍	19.5×13.5	天理大学附属天理図書館	後期展示
45		キリシタン版 祈禱文 おらしよ断簡	イエズス会日本学林 (コレジオ)(加津佐?) 刊行 1590-91年頃 (天正18-19年頃)	木活字印刷	本紙33×27; 台紙33.0×49.9	上智大学キリシタン文庫	
46		キリシタン版 珠冠のまぬある (スピリツアル修行)	イエズス会日本学林 (コレジオ)(長崎) 刊行、 1607年 (慶長12)	印刷・紙	14.7×9.5	宗教法人カトリック長崎大司教区	前期展示 ◎重要文化財
47		キリシタン版 太平記抜書断簡	イエズス会日本学林 (コレジオ)(長崎?)、1611年 (慶長16) 頃	印刷・紙	本紙25.8×38.8; 台紙30.0×42.0	天理大学附属天理図書館	前期展示
48	作者不詳 (イタリア)	悲しみの聖母	16世紀末～17世紀初	油彩・カンヴァス	52.5×40.0	南蛮文化館	
49		セビリアの聖母	1597年 (慶長2)	エングレーヴィング・紙	21.0×13.8	宗教法人カトリック長崎大司教区	長崎県指定有形文化財
50	イエズス会画派(ヤコブ丹羽?)	救世主像	1597年 (慶長2)	油彩・銅板	23.0×17.0	東京大学総合図書館	
51	伝信方	婦女弾琴図	桃山時代	紙本着色	55.2×36.9	大和文華館	前期展示
52	イエズス会画派	弾琴図	1596-1614	紙本着色	80.0×38.5	長崎歴史文化博物館	後期展示
53	イエズス会画派	西洋婦人図	桃山～江戸時代初期 (17世紀初期または前期)	紙本着色	85.5×39.5	南蛮文化館	
54		聖ペテロのメダイ (万才町遺跡・ミゼリコルディア跡出土)	16世紀末 - 17世紀初頭	真鍮	3.5×3	長崎市サント・ドミンゴ教会跡資料館	
55		十字架 (磨屋町遺跡・長崎町年寄薬師寺家跡出土)	安土桃山時代～江戸時代初期	銅製	5.6×3.6	長崎市サント・ドミンゴ教会跡資料館	
56		花十字紋瓦 (勝山町遺跡出土)	江戸時代初期		径13.6	長崎市サント・ドミンゴ教会跡資料館	
57		花十字紋瓦 (勝山町遺跡出土)	江戸時代初期		径15.0	長崎市サント・ドミンゴ教会跡資料館	
58		花十字紋瓦 (勝山町遺跡出土)	江戸時代初期		径15.0	長崎市サント・ドミンゴ教会跡資料館	
59		花十字紋瓦 (勝山町遺跡出土)	江戸時代初期		径13.0	長崎市サント・ドミンゴ教会跡資料館	
60		花十字紋瓦 (興善町遺跡・徳見家跡)	江戸時代初期		径15.2	長崎市サント・ドミンゴ教会跡資料館	
61		銅鐘 (サンティアゴ病院の鐘)	1612年	銅鑄造	高80.5; 口径66.0	中川神社 (大分県竹田市)	◎重要文化財
62		レースガラス脚付き杯 (築町遺跡出土)	16世紀後期-17世紀初期	ヴェネツィア製あるいはファン・ド・ヴニース	高12.8; 口径9.3	長崎市サント・ドミンゴ教会跡資料館	
63		南蛮屏風	桃山時代 (16世紀後期-17世紀初期)	紙本金地着色 六曲一雙屏風	各163.2×361.2	南蛮文化館	後期展示 ◎重要文化財
64		南蛮屏風 (南蛮人渡来図)	17世紀半ば	紙本金地着色 六曲一雙屏風	161.0×352.0	松岡美術館	後期展示
65		南蛮屏風	江戸時代前期 (17世紀)	紙本金地着色 六曲一雙屏風	右隻154.4×353.8; 左隻154.4×354.0	神奈川県立歴史博物館	前期展示
66		南蛮人渡来図屏風	江戸時代 (17世紀)	紙本金地着色 六曲一雙屏風	各150.3×315.4	MOA 美術館	前期展示
67		南蛮渡来風俗図屏風	江戸時代 (17世紀半ば)	紙本金地着色 六曲一雙屏風	117.0×274.6	公益財団法人阪急文化財団 逸翁美術館	前期展示
68		十二都市図と世界図屏風	江戸時代初期 (17世紀初期)	紙本着色 六曲一雙屏風	各143.2×234.0	南蛮文化館	後期展示
69		花唐草七曜記花クルス文螺鈿箱	桃山時代 (16世紀)		41.0×31.2×11.8	MOA 美術館	前期展示 ◎重要文化財
70		IHS 七宝繫時絵螺鈿聖餅箱	桃山時代 (16世紀後半-17世紀初期)		高11.4; 径9.5	南蛮文化館	後期展示

番号	作者名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)	所蔵	備考
71		IHS 紋蒔絵螺鈿聖餅箱	桃山時代 (16世紀)		高9.1 ; 径11.4	京都国立博物館	前期展示
72		IHS 花入籠目文蒔絵螺鈿書見台	桃山時代 (16世紀)		45.7×31.2×34.7	京都国立博物館	前期展示
73		IHS 蒔絵螺鈿書見台	桃山時代		46.3×32.0×34.5	南蛮文化館	後期展示
74		花鳥蒔絵螺鈿聖龕	桃山時代 (17世紀初期)		高41.3×幅29.8×厚5.4	岐阜市歴史博物館	前期展示
75		南蛮漆器枝垂れ桜蒔絵螺鈿聖龕	桃山時代		高57.0×幅35.8×厚4.7	大村市教育委員会	後期展示
76		IHS 紋香合	桃山時代16-17世紀	銅製鍍金	径5.0	大阪市立美術館	
77		十字文瀬戸黒茶碗	桃山時代～江戸時代初期 (16世紀後半-17世紀初)	陶器	口径12.0 / 17.0 ; 高8.5	南蛮文化館	
78		萩十字文割依形鉢	江戸時代初期 (17世紀前半)	陶器	口径30.0 / 31.5 ; 高20.0	南蛮文化館	
79		イエズス会士通信日本年報、付中国通信	ヴェネツィア、1586年	書籍	16.2×10.9	公益財団法人東洋文庫	
80		豊臣秀吉キリシタン禁制定書 (松浦文書)	1587年 (天正15)	紙本墨書	46.0×66.5	公益財団法人松浦史料博物館	長崎県指定有形文化財
81	ジャック・カロ	日本二十三聖人の殉教		エッチング・紙	15.9×11.1 ; 16.8×11.3	国立西洋美術館	
82	アブラハム・ファン・ディーペ ンベーク原画、スヘルテ・ア・ ボルスヴェルト版刻	日本でのイエズス会士の殉教	1628年	エングレーヴィング・紙	37.1×26.4 ; 43.0×26.8 ; 54.0×38.0	国立西洋美術館	
83	作者不詳 (マカオ)	元和5年、長崎大殉教図	1619-32年頃	紙本着色	123.0×140.1	イタリア内務省 宗教建造物基金 (ローマ、ジェズ教会)	
84	作者不詳 (マカオ)	元和8年、長崎大殉教図	1622-32年	紙本着色	128.0×166.1	イタリア内務省 宗教建造物基金 (ローマ、ジェズ教会)	
85	作者不詳 (マカオ)	日本イエズス会士殉教図	17世紀	紙本着色	104.5×216.3	イタリア内務省 宗教建造物基金 (ローマ、ジェズ教会)	
86	アントニオ・フランシスコ・カ ルディン	日本殉教精華	ローマ、1646年	書籍	20.2×13.8	長崎歴史文化博物館	

青木野枝 ふりそそぐものたち

平成31年2月9日(土)～3月24日(日) *41日間 会場：企画展示室

概要

キャリアの初期より一貫して鉄を素材に作品を制作してきた彫刻家・青木野枝（1958年東京生まれ）の九州初となる本格的な個展。長崎市に深い関わりを持つ家系に生まれた青木が作家としてはじめてこの土地に向き合う機会となるもの。石鹸や石膏など近年青木が鉄とともに用いてきた素材に加え、色ガラスという新たな素材を使用した作品など本展のために制作された新作を中心に構成され、第55回毎日芸術賞(2014)、第40回中原悌二郎賞(2017)を受賞するなど近年ますます注目される青木作品の新たな展開を跡づける内容となった。

開催形態

共催展（自主企画／単館開催）

主催：長崎県美術館

共催（名義）：NIB 長崎国際テレビ

後援：長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎

助成：芸術文化振興基金

企画協力：ANOMALY

観覧料

一般1,200円(1,000円)、大学生・70歳以上1,000円(800円)

※高校生以下無料

※（ ）内は前売りおよび15名以上の団体割引料金。

入場者数：5,431人（1日あたり約132人）

出品点数：7点

関連企画：

(1)「アーティストトーク」（無料／ただし要観覧券）

日時：2月9日(土) 14:00～15:00

会場：企画展示室

講師：青木野枝

参加者数：約100人

(2)「デモンストレーション 鉄の諸相：鉄をきる／くっつける」（無料）

日時：①2月9日(土)、②2月10日(日) 各日11:00～12:00

会場：アトリエ前屋上庭園

講師：青木野枝

参加者数：①124人、②94人

(3)「学芸員によるギャラリートーク」（無料／ただし要観覧券）

日時：2月24日(日)、3月10日(日) 各日14:00～



AOKI Noe: All that floats down

2019.2.9(土)～3.24(日) 長崎県美術館 | 企画展示室

主催 | 長崎県美術館 | 共催 | NIB 長崎国際テレビ | 後援 | 長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎 | 助成 | 芸術文化振興基金 | 企画協力 | ANOMALY



会場：企画展示室

講師：担当学芸員

参加者数：各回約25人

(4)「アーティストトーク」&「サイン会」（無料／ただしアーティストトークは要観覧券、サイン会は書籍購入必要）

日時：3月24日(日) 14:00～（アーティストトーク）、15:00～（サイン会）

会場：企画展示室（アーティストトーク）、2階受付前橋の回廊（サイン会）

参加者数：アーティストトーク約80人、サイン会20人

主要記事等：

- ・『NNN ストレイトニュース』NIB 長崎国際テレビ 2月9日
- ・『イブニング長崎』NHK 長崎放送局 2月21日、22日
- ・『ひるじげドン』NIB 長崎国際テレビ 2月23日
- ・『日曜美術館 アートシーン』Eテレ 3月10日
- ・野中明「芸術ウェブ<76> 彫刻家 青木野枝」『長崎新聞』3月3日
- ・安斎耕一「伸びやかな軽やかな『鉄』の独創」『朝日新聞』3月5日
- ・堀美緒「被爆地で命の循環表現 長崎 彫刻家・青木野枝さん個展」『読売新聞』3月9日
- ・渡辺亮一「命の重さ 時に軽やかに 青木野枝個展 長崎県美術館・24日まで」『毎日新聞』3月17日
- ・野村大輔「光を内包する鉄の彫刻 被爆地へオマージュ」『西日本新聞』3月19日
- ・前山千尋（共同通信）「文化 彫刻家・青木さん 長崎で新作発表 原爆と向き合い『祈り』」『宮崎日日新聞』3月16日ほか

出品リスト：

No.	作品名	制作年	素材	サイズ (cm)	所蔵者
1	雲谷／長崎	2019年	鉄	h. 200, φ170	作家蔵
2	水のとどまるどころ／長崎	2019年	ブロンズ、水	h. 12, φ64 (12個のうち6個) h. 14.5, φ64 (12個のうち6個)	作家蔵
3	ふりそそぐものたち／長崎	2019年	鉄、ガラス	h. 580×w. 1,370×d. 1,500 (ルームサイズ)	作家蔵
4	Untitled	1992年	鉄、卵、銅線	h. 200, φ400	作家蔵
5	立山／長崎	2019年	鉄、石鹸	h. 173×w. 54×d. 51 (×12個)	作家蔵
6	曇天 1	2019年	石膏、麻布、新聞紙、鉄	h. 270×w. 330×d. 270	作家蔵
7	曇天 2	2019年	石膏、麻布、新聞紙、鉄	h. 270×w. 344×d. 280	作家蔵

日中平和友好条約締結40周年記念 日中美術交流展

平成30年10月6日(土)～10月21日(日) *15日間 会場：県民ギャラリー

概要：

日中平和友好条約締結40周年を記念して、日本国内で活躍する中国人画家11名と長崎県美術協会所属作家90名による交流展を開催した。

開催形態：共催展

主催：中華人民共和国駐長崎総領事館、長崎県、九州日中文化協会、長崎県美術協会、長崎県美術館

共催：KTN テレビ長崎

後援：長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、NHK 長崎放送局、NCC 長崎文化放送、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎

観覧料：無料

入場者数：2,677人（一日あたり178人）

出品点数：150点（中国人作家60点、長崎県美術協会会員90点）

関連事業：

(1)中国人作家によるデモンストレーション

日時：10月6日(土) 11:00～

場所：県民ギャラリー

出品リスト：

第1部 長崎県美術協会

No	氏名	作品名
日本画		
1	井上統舟	春宵櫻花園
2	城 輝行	薔薇園にて
3	田村玉鈴	霜の朝
4	東 西望	滝
5	松尾學悦	秋月彦山図(真景図)
6	村田和子	休日
洋画		
7	江口武志	南蛮の風～船出～
8	古賀チエ子	なごみのとき
9	笹田未人	桌上的静物
10	佐藤利宗	里山早春
11	柴崎澄保	ひととき
12	中村秀世	安息の日々／中国秦丘土俑印象
13	野上昭子	流れ
14	福田 寛	REQUIEM
15	諸岩達哉	記憶の証Ⅰ／記憶の証Ⅱ
16	山中凱和	栄華の跡
17	吉田正勝	警 鐘



主要記事等：

- ・『KTN プライムニュース』KTN テレビ長崎 10月5日
- ・中村修二「高レベルの作品 楽しんで」『長崎新聞』10月6日

No	氏名	作品名
彫刻		
18	桶本 寿	想う刻
19	馬場正邦	風の伝言
20	藤原健太郎	虹のむこうに
21	松田安生	慈 (いつくしみ)
工芸		
22	石添石秀	斜光翠風
23	木村 昌	型絵染着物「外海の風」
24	鹿谷照子	人生、今、私
25	重松勝也	黒部の風
26	立井清人 (治甫)	象嵌大鉢「山景」
27	山口春右衛門	白磁面取大壺
書		
28	相川瑛石	五字句 福星開壽域
29	池田梨香	文徵明詩
30	石橋華苑	長崎ぶらぶら節
31	石橋珠扇	葛の花
32	岩永宗仙	和敬清寂
33	植松桂春	七言二句
34	牛尾和風	中原中也の詞
35	梅本耿石	落 葉
36	江副景舟	五 字 句
37	小川雅山	花
38	奥山義治	月 一 輪
39	尾崎木堂	月 見 草
40	狩峯溪嶽	聖人執一以靜將勤補拙
41	北村桂香	揚夔詩
42	桐山大綬	祭
43	近藤幸成	「おもい」
44	鷺村眞照	和歌一首
45	立野松雲	慧 命
46	堤 玉圃	高青邱詩
47	寺島邑石	紫 円
48	寺嶋邑浦	秋の風
49	七嶋鷗舟	貝 殻 調
50	橋口朱景	高 ゴ 詩
51	馬場寛牛	七転八起
52	原 雲涯	一行雲 -
53	福岡玄海	飛
54	福田耕玄	左 假 詞
55	藤本緑風	唐 詩
56	堀田紫扇	禪 語
57	松永馨山	八言二句
58	松村玉泉	眉 山
59	宮崎彩虹	鶴
60	向笠路丘	俳句枯野ゆく
61	最上静山	齊
62	森 岐山	七言二句
63	山口逸風	睦
64	山口天水	さ く ら
65	山崎好翠	五 字 句

No	氏名	作品名
写真		
66	荒木喜八郎	秋 霧
67	有村勝郎	温泉のファミリー
68	飯野健二	秋 桜
69	井口次夫	溶岩の磯
70	岩崎盛行	力 漕
71	岩永ケイ子	夕照のホーム
72	岡部勇三	ひととき
73	黒崎晴生	被爆71年目の肖像 - 谷口稜嘩さん -
74	鍛塚長市	神秘の湖
75	古瀬敏一	Happy Birthday
76	末吉里志	鏤
77	友廣康徳	初 冠 雪
78	仁位孝雄	軍艦島暮色 (長崎県端島)
79	久田重一	光 跡
80	平山順一郎	昼下がり
81	前波政昭	こもれび
82	牧 泰弘	ヤマボウシ咲く頃
83	吉永友愛	亡者供養
84	村里 榮	軍艦島夕照
デザイン		
85	池田賢哉	軍艦島
86	木下伸弘	世界遺産に!
87	田中智子	FLORIST
88	藤 慶暢	長崎ぶらぶら
89	納富 司	CONTEMPORARY ART of JAPAN (コンテンポラリーアートオブジャパン)
90	吉村賢一	ステンドグラス

第2部 在日中国人作家

No	氏名	作品名
1	王 荻地 (水墨)	清楚
2	〃	大自然の恵み
3	〃	鳥シリーズ 1 「春雀」
4	〃	鳥シリーズ 2 「エナガ」
5	〃	鳥シリーズ 3 「春恋」
6	〃	鳥シリーズ 4 「春暖」
7	〃	鳥シリーズ 5 「水仙」
8	〃	寒冬
9	〃	ツララ
10	〃	游
11	馬 驍 (水墨)	池映
12	〃	激浪
13	〃	恋物語
14	〃	曙光
15	〃	風光動春
16	〃	記憶中の詩
17	馬 艶 (水墨)	祭りの継承
18	〃	千年樹
19	〃	天地玄黄
20	〃	金秋
21	〃	天地人
22	〃	雅

No	氏名	作品名
23	馬 艶 (水墨)	白露に染むる
24	李 文培 (水墨)	三岔口・京劇シリーズ
25	〃	売水・京劇シリーズ
26	〃	姚期・京劇シリーズ
27	〃	盗御馬・京劇シリーズ
28	東 強 (洋画)	偉大導師
29	〃	肖像
30	〃	赤ドレス
31	〃	ヒマラヤシリーズ・夕輝
32	王 小燕 (水墨)	月光
33	〃	金虎
34	蔡 国華 (洋画)	Sound of jazz シリーズ 1
35	〃	Sound of jazz シリーズ 2
36	〃	Sound of jazz シリーズ 3
37	〃	Sound of jazz シリーズ 4
38	〃	Sound of jazz シリーズ 5
39	〃	Sound of jazz シリーズ 6
40	〃	Sound of jazz シリーズ 7
41	〃	Sound of jazz シリーズ 8
42	孫 家珮 (洋画)	光の讃歌
43	〃	晨
44	〃	暖陽
45	〃	光韻
46	〃	民家物語
47	張 晶 (洋画)	熊本城
48	〃	金閣寺
49	〃	富士山の朝日
50	〃	グゲ遺跡の幻想 (チベット)
51	〃	牧婦 (塔公草原)
52	〃	ヒマラヤ山脈の月
53	〃	火焰山 (新疆)
54	〃	砂漠のラクダ
55	牛 子華 (水墨)	四国霊場第14番 常楽寺
56	〃	四国霊場第46番 浄瑠璃寺
57	〃	四国霊場第72番 曼荼羅寺
58	〃	咆哮 - 黄河
59	〃	長城朝暉
60	王 子江 (水墨)	雲山松風図

誕生50周年記念 リカちゃん展

平成31年 3月14日(木)～4月14日(日) (※開場時間：10：00～18：00) *30日間 会場：県民ギャラリー (全室)

概要：

1967年に誕生し、半世紀にわたり女の子たちに愛され続けている着せ替え人形「リカちゃん」を、初代から現在の4代目までのリカちゃんと家族や友達の人形を当時の流行ファッションとともに紹介。誕生にまつわる開発ノートや歴代のリカちゃんハウスなど貴重な資料をはじめ、有名ブランドや著名人50組が50周年を祝い製作されたコラボリカちゃんもあわせて展示。長崎は、全国巡回の最終会場であった。

開催形態：共催展 (実行委員会形式／巡回展)

主催：長崎県美術館、KTN テレビ長崎

共催：エフエム長崎

後援：長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、NHK 長崎放送局、長崎ケーブルメディア

協力：株式会社タカラトミー、文化学園服飾博物館

特別協力：一般財団法人日本玩具文化財団

企画制作：東映株式会社

観覧料：

一般1,000 (800) 円、大学生・70歳以上800 (600) 円、小・中・高校生500 (300) 円

※ () 内は前売りおよび15名以上の団体割引料金。

入場者数：29,931人 (1日あたり約998人)

出品点数：約700点

関連企画：

「リカちゃんマグネットをつくろう」

日時：3月30日(土)、31日(日)、4月6日(土)、7日(日)

10：30～12：30／13：30～16：00

会場：アトリエ

参加費：100円

参加者数：1,440人 (3/30：279人、3/31：354人、4/6：337人、4/7：470人)



主要記事等：

- ・『ヨジマル』KTN テレビ長崎 3月14日
- ・『KTN プライムニュース』KTN テレビ長崎 3月14日
- ・『イブニング長崎』NHK 長崎放送局 3月14日
- ・『なんでんカフェ』長崎ケーブルメディア 3月15日
- ・『KTN Live News it!』KTN テレビ長崎 4月10日
- ・「歴代リカちゃん大集合 長崎で誕生50周年記念展」『読売新聞』 3月15日
- ・大淵龍生「歴代リカちゃん580体 県美術館で記念展」『西日本新聞』 3月15日
- ・横山輝「どのリカちゃんと遊んだ?」『朝日新聞』 3月17日

2) コレクション展

日本スペイン外交関係樹立150周年企画 Women & Women

平成30年7月28日(土)～9月24日(月・振) *57日間 会場：常設展示室第1室

概要：

「日本スペイン外交関係樹立150周年記念事業」の一環として開催。本展は、Galería Blanca Berlín（在マドリード）のギャラリストであるブランカ・ベルリンのキュレーションによるもので、現在スペイン国内外で活躍するスペイン人女性写真家5名（ソレダ・コルドバ [1977～]、ガブリエラ・グレッチ [1961～]、オウカ・レエレ [1957～]、ベアトリス・モレノ [1971～]、イサベル・ムニョス [1951～]）が女性を被写体にして手掛けた作品13点が展示された。異なる世代や異なるムーヴメントに属す作家たちの作品が並んだ本展は、これまで日本でほとんど紹介されてこなかったスペインの現代写真家たちに焦点を当てただけでなく、スペイン現代写真史における一つの展望を紹介している点でも稀有な機会となった。本企画は2010年からアメリカ、イタリア、次いでモロッコを巡回してきたもので、今回日本では長崎のみの開催であった。

開催形態：共催展（国際巡回展）

主催：長崎県、長崎県美術館、Acción Cultural Española（スペイン文化活動公社）、駐日スペイン大使館

後援：長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、NHK長崎放送局、NBC長崎放送、KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎

観覧料：コレクション展料金



入場者数：12,636人（1日あたりの入場者数222人）

出品点数：13点（写真12点、映像1点）

関連事業：

担当学芸員によるギャラリートーク（無料／ただし要観覧券）

日時：7月29日(日)、8月12日(日)、9月9日(日) 各日15:00～
会場：常設展示室

参加者数：各回5～10名程度

主要記事等：

- ・『news every.』NIB長崎国際テレビ 7月27日
- ・『Nスタプラス長崎』NBC長崎放送 7月30日
- ・中村修二「スペイン女性5人独創性豊かに」『長崎新聞』7月28日
- ・「現代スペイン女性写真展 長崎で13点」『読売新聞』8月17日
- ・森本類「スペイン女性写真家 光る個性」『朝日新聞』9月13日

出品リスト：

番号	作者名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)
1	ソレダ・コルドバ	秘密の場所 IX	2009	インクジェットプリント	164.0×177.0
2	ソレダ・コルドバ	秘密の場所 I	2009	ラムダプリント	各70.0×105.0
3	ソレダ・コルドバ	行動の意志/力 I	2017	映像（4分41秒）	-
4	ガブリエラ・グレッチ	混淆のイメージ I（「水」シリーズ）	2009	インクジェットプリント	86.0×126.0
5	ガブリエラ・グレッチ	混淆のイメージ II（「水」シリーズ）	2009	インクジェットプリント	86.0×126.0
6	ガブリエラ・グレッチ	混淆のイメージ IV（水）シリーズ）	2009	インクジェットプリント	86.0×126.0
7	オウカ・レエレ	太陽によって傷つけられた霧のように…	1987	インクジェットプリント	154.2×205.2
8	オウカ・レエレ	メイエ・マイエルのためのポスター	1984	インクジェットプリント	154.2×200.2
9	ベアトリス・モレノ	ヘカテ（「住民」シリーズ）	2009	インクジェットプリント	125.6×180.0
10	イサベル・ムニョス	無題（「オモ川」シリーズ、エチオピア）	2005	インクジェットプリント	235.0×170.0
11	イサベル・ムニョス	無題（「スルマ」シリーズ、エチオピア）	2002	インクジェットプリント	235.0×170.0
12	イサベル・ムニョス	無題（「キューバンダンス」シリーズ、オールド・ハバナ）	2001	インクジェットプリント	170.0×170.0
13	イサベル・ムニョス	無題（「キューバンダンス」シリーズ、オールド・ハバナ）	1995	インクジェットプリント	170.0×170.0

※所蔵はすべて Galería Blanca Berlín

収蔵名品展

平成30年 9月27日(木)～11月25日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2イ0210	彭城貞徳	和洋合奏之図
2	A2イ1104	彭城貞徳	夜の長崎港
3	A2イ0144	山本森之助	凍れる華厳
4	A2イ0002	山本森之助	雨後
5	A2イ0003	渡辺(宮崎)与平	金さんと赤
6	A2イ0243	渡辺(宮崎)与平	帯
7	A2イ1092	横手貞美	村役場前の家
8	A2イ1071	横手貞美	モランの教会
9	A2イ0245	永見徳太郎	長崎港
10	A2イ0271	永見徳太郎	赤道近くの海
11	A2イ1036	古賀春江	彦山図
12	A2ロ0070	古賀春江	窓外風景
13	A2イ0238	野口彌太郎	カフェーのテラス
14	A2イ0216	野口彌太郎	長崎の夕ぐれ
15	A2イ0266	鈴木信太郎	長崎の丘
16	A2イ0025	中川一政	長崎マリア園
17	A2イ0027	小山敬三	浦上聖堂
18	A2イ0015	小川緑	追憶
19	A2イ1055	小林敏夫	スツエルビーニ夫人の家
20	A2イ1049	小林敏夫	亡命者シリヤーエフ
21	A2イ0017	山口長男	方
22	A2ロ0008	宮本三郎	大浦天主堂の前庭
23	A2ロ0192	鴨居玲	パリ風景
24	A2ロ0502	中西利雄	長崎にて(東山手)
25	A2ロ0203	椿貞雄	夏子像
26	A2二0128	渡辺千尋	埋没
27	大村市所蔵	荒木十畝	双美
28	A1イ0187	栗原玉葉	母の愛(「孟母断機図」)
29	A1イ0222	栗原玉葉	聴鶯図
30	A1イ0149	栗原玉葉	艶
31	A1ロ0027	江上瓊山	山水図
32	A1ロ0055	江上瓊山	雲峰飛瀑図
33	A1イ0039	大久保玉珉	国幣中社諏訪神社祭礼還御絵巻
34	A1ロ0059	阿南竹圪	墨竹図屏風
35	A1ロ0014	伊藤八百叟	蟹
36	A1ロ0032	伊藤八百叟	蟹図
37	A1イ0218	江上瓊山、阿南竹圪、岡田篁所、松尾其賞	古梅々崙唐船の上ヨリノ図
38	A1イ0064	小波魚青	春野白狐 臘夜狸図
39	A1イ0065	白浜徹	鷹の図
40	A1イ0225	松尾敏男	閩江舟泊
41	A1イ0252	松尾敏男	鶴

新収蔵展

平成30年11月27日(火)～平成31年 1月14日(月・祝)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2イ1116	山本森之助	檜原湖
2	A2イ1133	山本森之助	瀧
3	A2イ1117	山本森之助	休息
4	A2ニ0123	古賀猛	玄同 A
5	A2ニ0124	古賀猛	干潟にて
6	A2イ1110	加野尚志	黄砂の頃 (もくれん)
7	A2イ1101	横手貞美	肉屋
8	Fロ0047	横手貞美	スケッチブック
9	A2イ1139	オノサトトシノブ	長崎の家
10	A2イ1112	山中清一郎	室内
11	A2イ1115	山中清一郎	阿蘇草千里
12	A2イ1137	大久保実雄	ひよこ
13	A2イ1122	池野清	牛と少年
14	A2イ1130	池野清	花
15	A2イ1131	鳥内きみ	長崎の石畳
16	A2ロ0589	小無田泉	不明 (長崎港?)
17	A2ニ0129	菊畑茂久馬	天動説 十四
18	A2ニ0130	菊畑茂久馬	月光 五
19	講談社所蔵	枕島勝一	「敵中横断三百里」のための挿絵原画
20	講談社所蔵	枕島勝一	「敵中横断三百里」のための挿絵原画
21	講談社所蔵	枕島勝一	「吼える密林」のための挿絵原画
22	講談社所蔵	枕島勝一	「吼える密林」のための挿絵原画
23	講談社所蔵	枕島勝一	「亜細亜の曙」のための挿絵原画
24	講談社所蔵	枕島勝一	「太平洋魔城」のための挿絵原画
25	講談社所蔵	枕島勝一	アメリカインディアンの酋長
26	講談社所蔵	枕島勝一	船
27	講談社所蔵	枕島勝一	『支那事変海軍大画報』のための挿絵原画
28	講談社所蔵	枕島勝一	『国史絵巻』のための挿絵原画
29	講談社所蔵	枕島勝一	『絵ものがたり正ちゃんのはうけん(2)』装幀原画
30	講談社所蔵	枕島勝一	『絵ものがたり正ちゃんのはうけん(2)』見返し原画
31	A1イ0269	丸木位里・俊	母子像 長崎の図
32	A1イ0257	荒木十畝	孔雀図
33	A1イ0265	栗原玉葉	瀬川菊之丞
34	A1イ0262	栗原玉葉	美人桜図
35	A1イ0263	栗原玉葉	ほととぎす
36	A1イ0258	渡辺与平	鴉
37	A3イ0259	渡辺与平	雀
38	A3イ0260	渡辺与平	猿
39	A2ロ0590	鈴木信太郎	長崎蛇踊
40	A3ロ0476	田川憲	砂丘の女
41	A3ロ0477	田川憲	大浦天主堂
42	A3ロ0478	田川憲	南山手六番
43	A3ロ0486	田川憲	滞船
44	A3イ0202	田川憲	雲仙地獄切支丹迫害図
45	Fロ0046	中山文孝	長崎はた図録
46	A2ニ0126	飯塚国雄	我々はどこへ行くのか?
47	A2ニ0125	飯塚国雄	灰・ヒロシマ

■常設展示室 1

菊畑茂久馬—オブジェからタブローへ

平成30年 4月11日(水)～7月22日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	Bニ0006	菊畑茂久馬	ベトナムの空 No. 1
2	Bニ0007	菊畑茂久馬	馳の罨
3	Bニ0008	菊畑茂久馬	薔薇刑 No. 1
4	A3ロ0058	菊畑茂久馬	版画集『天動説 其の一』魚時計
5	A3ロ0058	菊畑茂久馬	波の足場
6	A3ロ0058	菊畑茂久馬	大陸棚 (一)
7	A3ロ0058	菊畑茂久馬	大陸棚 (二)
8	A3ロ0058	菊畑茂久馬	海難審判
9	A3ロ0058	菊畑茂久馬	天動説
10	A3ロ0058	菊畑茂久馬	デルタ曳き
11	A3ロ0058	菊畑茂久馬	ギヤァ割り
12	A3ロ0058	菊畑茂久馬	偽証
13	A3ロ0058	菊畑茂久馬	O氏像 (一)
14	A3ロ0058	菊畑茂久馬	O氏像 (二)
15	A3ロ0058	菊畑茂久馬	緩衝器
16	A3ロ0058	菊畑茂久馬	魚頭弾
17	A3ロ0058	菊畑茂久馬	二つの氷囊
18	A3ロ0058	菊畑茂久馬	海鼠型錨
19	A3ロ0058	菊畑茂久馬	三層の海
20	A3ロ0058	菊畑茂久馬	鯉割り
21	A3ロ0058	菊畑茂久馬	測量桿
22	A3ロ0058	菊畑茂久馬	ポケットへ
23	A3ロ0057	菊畑茂久馬	版画集『オブジェデッサン』ダーウィンの頭
24	A3ロ0057	菊畑茂久馬	花開く
25	A3ロ0057	菊畑茂久馬	コルセット
26	A3ロ0057	菊畑茂久馬	鳥の雛形
27	A3ロ0057	菊畑茂久馬	天動の説
28	A3ロ0057	菊畑茂久馬	海のデッサン
29	A3ロ0057	菊畑茂久馬	魚のデッサン
30	A3ロ0057	菊畑茂久馬	壊れた鯉
31	A3ロ0057	菊畑茂久馬	卵形カプセル
32	A3ロ0057	菊畑茂久馬	肖像画
33	A3ロ0057	菊畑茂久馬	ワッペンデザイン
34	A3ロ0057	菊畑茂久馬	三人の友
35	A3ロ0057	菊畑茂久馬	二つの林檎
36	A3ロ0057	菊畑茂久馬	ハサミの行進
37	A3ロ0057	菊畑茂久馬	ガラスの乳房
38	A3ロ0057	菊畑茂久馬	歓喜の家
39	A3ロ0057	菊畑茂久馬	二つの球体
40	A3ロ0057	菊畑茂久馬	二つの円窓
41	A3ロ0057	菊畑茂久馬	歯車の分割
42	A3ロ0057	菊畑茂久馬	封印の仕方
43	A2ニ0103	菊畑茂久馬	天動説七
44	A2ニ0121	菊畑茂久馬	月光 九
45	A2ロ0340	菊畑茂久馬	月光下絵 No. 18
46	A2ロ0341	菊畑茂久馬	月光下絵 No. 19
47	A2ロ0342	菊畑茂久馬	月光下絵 No. 20
48	A2ロ0346	菊畑茂久馬	月光下絵 No. 49
49	A2ロ0347	菊畑茂久馬	月光下絵 No. 51
50	A2ロ0349	菊畑茂久馬	月光下絵 No. 53
51	A2イ1138	菊畑茂久馬	月宮 五

番号	収蔵番号	作者名	作品名
52	A2口0356	菊畑茂久馬	月宮下絵 八
53	A2口0358	菊畑茂久馬	月宮下絵 十一
54	A2口0359	菊畑茂久馬	月宮下絵 十二
55	A2口0360	菊畑茂久馬	月宮下絵 十三
56	A2口0361	菊畑茂久馬	月宮下絵 十四

奈良原一高「人間の土地」

平成31年 1月16日(水)～ 4月21日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	H口0001-001	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 軍艦島全景
2	H口0001-002	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 軍艦島全景
3	H口0001-003	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 軍艦島全景
4	H口0001-004	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 時化
5	H口0001-005	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 時化
6	H口0001-006	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 岩壁
7	H口0001-007	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) ごみ捨場
8	H口0001-008	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) ごみ捨場
9	H口0001-009	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 地下道
10	H口0001-010	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 雪の貯炭場
11	H口0001-011	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 雪の貯炭場
12	H口0001-012	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 事故
13	H口0001-013	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 立坑のリフトに乗る坑夫達
14	H口0001-014	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 立坑のリフトに乗る坑夫達
15	H口0001-015	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 立坑のリフトに乗る坑夫達
16	H口0001-016	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 立坑のリフトに乗る坑夫達
17	H口0001-017	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 立坑のリフトに乗る坑夫達
18	H口0001-018	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 坑道天井
19	H口0001-019	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 地底880m、採炭島場
20	H口0001-020	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 一服
21	H口0001-021	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 一服
22	H口0001-022	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 浴場
23	H口0001-023	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 浴場
24	H口0001-024	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 浴場
25	H口0001-025	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 浴場
26	H口0001-026	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 作業場と浮桟橋、夜景
27	H口0001-027	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 街灯
28	H口0001-028	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 立坑夜景
29	H口0001-029	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) アパート俯瞰、昼景
30	H口0001-030	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) アパート俯瞰、昼景
31	H口0001-031	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) アパート俯瞰、昼景
32	H口0001-032	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) アパート
33	H口0001-033	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) アパート
34	H口0001-034	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) アパートの物干
35	H口0001-035	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) アパートの階段
36	H口0001-036	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 夕食の買物時間
37	H口0001-037	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 汐降り防止の木戸
38	H口0001-038	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 汐降り防止の木戸
39	H口0001-039	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) お使いの子供
40	H口0001-040	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 夕食の支度
41	H口0001-041	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 潜水服のある風景
42	H口0001-042	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 潜水夫
43	H口0001-043	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 守りの老人達
44	H口0001-044	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 日なたぼっこ
45	H口0001-045	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 雪の貯炭場の少年
46	H口0001-046	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) アマリリスのあるバルコニー
47	H口0001-047	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 屋上のラジオ・アンテナ
48	H口0001-048	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 中ノ島の無縁墓地

番号	収蔵番号	作者名	作品名
49	H口0001-049	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 葬式船を見送る人々
50	H口0001-050	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) アパートの屋上
51	H口0001-051	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) アパートの窓
52	H口0001-052	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 落日
53	H口0001-053	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 夕陽の軍艦島
54	H口0001-054	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島)
55	H口0001-055	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島)
56	H口0001-056	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島)
57	H口0001-057	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島)
58	H口0001-058	奈良原一高	「緑無き島」(軍艦島) 校庭
59	H口0002-001	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 夜の熔岩
60	H口0002-002	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 壊れた水道(エタニット・パイプ)
61	H口0002-003	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 噴煙
62	H口0002-004	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 晴れた日
63	H口0002-005	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 草を取る老婆
64	H口0002-006	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 草を取る老婆
65	H口0002-007	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 破れた野良着
66	H口0002-008	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 水を運ぶ女
67	H口0002-009	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) ふき採りの帰り道
68	H口0002-010	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 熔岩の道
69	H口0002-011	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 熔岩の道
70	H口0002-012	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 薪運び
71	H口0002-013	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 穴のあいた天井
72	H口0002-014	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 夜の部屋の片隅
73	H口0002-015	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) むしろの扉
74	H口0002-016	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) メンコ遊び
75	H口0002-017	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 子守りの少年
76	H口0002-018	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 露天風呂
77	H口0002-019	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 相撲をとる少年
78	H口0002-020	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 兄弟
79	H口0002-021	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 入江への道
80	H口0002-022	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 牛を追う少年、燃島
81	H口0002-023	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 燃島の流木
82	H口0002-024	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 燃島の流木
83	H口0002-025	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) いろいろ端、燃島の漁師の家
84	H口0002-026	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 丘で遊ぶ少年
85	H口0002-027	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 埋れた鳥居
86	H口0002-028	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 校長と卒業生
87	H口0002-029	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 卒業式の両親達
88	H口0002-030	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 船付場
89	H口0002-031	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 船付場
90	H口0002-032	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 伊勢丸の船室
91	H口0002-033	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 船底に横たわる怪我人
92	H口0002-034	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 雨の日の熔岩の入江
93	H口0002-035	奈良原一高	「火の山の麓」(黒神村) 月の出の入江

■常設展示室 2

長崎ゆかりの美術—工芸：陶磁器にみる生き物のデザイン

平成30年 4月11日(水)～7月22日(日)

主要記事等：

・中村修二「長崎ゆかりのユニークさ」『長崎新聞』 6月3日

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	Dハ A0030	口石長三	白磁龍巻香炉
2	Dハ A1062-001	阪本やすき	ペンギン
3	Dハ A1062-002	阪本やすき	ペンギン
4	Dハ A1065-001	阪本やすき	ストレッチマグ
5	Dハ A1065-002	阪本やすき	ストレッチマグ
6	Dハ A1065-003	阪本やすき	ストレッチマグ
7	Dハ A1065-004	阪本やすき	ストレッチマグ
8	Dハ A1073-001	富永和弘	ライフシェルズ
9	Dハ A1073-002	富永和弘	ライフシェルズ
10	Dハ A1073-003	富永和弘	ライフシェルズ
11	Dハ A1073-004	富永和弘	ライフシェルズ
12	Dハ A0095	中里三猿	染付浮上鶴鳴図花筒
13	Dハ A0257	中里三猿	染付雲龍文壺
14	Dハ A0417	中里末太郎 (陽山)	染付菊鳳凰文蓋物
15	Dハ A0451	中里末太郎 (陽山)	染付雲鶴文中皿
16	Dハ A0399	中里末太郎 (陽山)	釉下彩藤鳥文花瓶
17	Dハ A0398	中里末太郎 (陽山)	染付唐子文花瓶
18	Dハ A0416	中里末太郎 (陽山)	青磁獅子香炉・白磁獅子香炉
19	Dハ A0442	中里末太郎 (陽山)	染付鷺文大皿
20	Dハ A0445	中里末太郎 (陽山)	染付朝鮮おどり図皿
21	Dハ A0441	中里末太郎 (陽山)	染付双鶴文大皿
22	Dハ A0397	中里末太郎 (陽山)	染付寒山拾得文花瓶
23	Dハ A0422	中里末太郎 (陽山)	染付菊鳳凰文香炉
24	Dハ A1054	中里末太郎 (陽山)	うきがめ寿盃
25	Dハ A0406	中里末太郎 (陽山)	染付芦鴨文花瓶
26	Dハ A0444	中里末太郎 (陽山)	染付獅子文大皿
27	Dハ A0184	中里勝歳	白磁染付唐子大皿
28	Dハ A0122	2代中里雅松	染付唐子絵皿
29	Dハ A0172	森正洋	SHELL 皿 (白・天目)
30	Dハ A0172	森正洋	SHELL コーヒーセット (白)・SHELL マグカップ (白)
31	Dハ A0172	森正洋	螢の照明具
32	Dハ A0028	横石嘉助	龍耳瓶
33	Dハ A0006	12代横石臥牛	ふちなぶり鷺文皿

長崎ゆかりの美術—デザイン：中山文孝

平成30年7月28日(土)～9月24日(月・振)

主要記事等：

- ・中村修二「日本のグラフィックデザインの先駆者 中山文孝の足跡をたどる」『長崎新聞』 8月5日
- ・「グラフィックデザイナーの先駆け」『西日本新聞』 9月12日

番号	作者名	作品名	所蔵者
1	中山文孝	国際産業観光博覧会ポスター	株式会社乃村工藝社蔵
2	中山文孝	長崎港の図	長崎県美術館 (A1イ0135)
3	—	〔関連資料〕『長崎市主催国際産業観光博覧会協賛会誌』	個人蔵
4	—	〔関連資料〕国際観光博覧会年賀はがき	個人蔵
5	—	〔関連資料〕国際産業観光博覧会パンフレット	個人蔵
6	—	〔関連資料〕国際産業観光博覧会絵葉書 (10点)	個人蔵
7	—	〔関連資料〕昭和9年版長崎商工要覧	個人蔵
8	中山文孝	松浦家伝来船舶絵巻模写「阿蘭陀船」	個人蔵
9	中山文孝	松浦家伝来船舶絵巻模写「寧波船」	個人蔵
10	中山文孝	日本万国博覧会ポスター下絵 (三等一席)	個人蔵
11	中山文孝	日本万国博覧会ポスター下絵 (一等)	個人蔵
12	中山文孝	日本万国博覧会ポスター下絵	個人蔵
13	中山文孝	日本万国博覧会ポスター下絵	個人蔵
14	中山文孝	日本万国博覧会ポスター下絵	個人蔵
15	中山文孝	日本万国博覧会ポスター下絵	個人蔵
16	中山文孝	日本万国博覧会ポスター下絵	個人蔵
17	中山文孝	TOYS EXHIBITION ポスター	個人蔵
18	中山文孝	躍進貿易港長崎ポスター	個人蔵
19	中山文孝	長崎観光祭ポスター	個人蔵
20	中山文孝	ながさきポスター	個人蔵
21	中山文孝	ながさきポスター	個人蔵
22	中山文孝	西海国立公園五島ポスター	個人蔵
23	中山文孝	くまもとポスター	個人蔵
24	中山文孝	みなとまつりポスター	個人蔵
25	中山文孝	みなとまつりポスター	個人蔵
26	中山文孝	くちポスター	長崎歴史文化博物館蔵
27	中山文孝	くちポスター	長崎歴史文化博物館蔵
28	中山文孝	くちポスター	長崎歴史文化博物館蔵
29	中山文孝	ポスター下絵 (10点)	個人蔵
30	中山文孝	印刷物 (観光案内、葉子のしおり等) (5点)	個人蔵
31	中山文孝	『長崎談叢』46号 (表紙デザイン)	個人蔵
32	中山文孝	福砂屋包装紙	包装紙提供：株式会社カステラ本家福砂屋
33	中山文孝	福砂屋包装紙に用いられたデザインスケッチ (9点)	個人蔵
34	中山文孝	福田陶器店包装紙原画	個人蔵
35	中山文孝	タナカヤ包装紙原画	個人蔵
36	中山文孝	うちわ (3点)	個人蔵
37	中山文孝	絵馬・万屋町鯨引図	長崎歴史文化博物館蔵
38	中山文孝	マッチラベル (24点)	個人蔵
39	中山文孝	マッチラベル原画 (5点)	個人蔵
40	中山文孝	マッチラベルのデザインサンプル (4点)	個人蔵
41	中山文孝	デザインスケッチ (約45点)	個人蔵
42	中山文孝	絵の具箱	個人蔵
43	中山文孝	絵の具皿 (亀山焼)	個人蔵
44	—	肖像写真 (中山文孝、妻ノブ)	個人蔵
45	—	肖像写真 (中山文孝)	個人蔵
46	中山文孝	銀屋町傘鉾図	長崎歴史文化博物館蔵
47	中山文孝	丸山町傘鉾図	長崎歴史文化博物館蔵
48	著：渡辺庫輔、ハタ紋様：中山文孝、発行：長崎県民芸協会	『長崎ハタ考』	個人蔵
49	中山文孝	長崎はた図録 (20点)	個人蔵

長崎ゆかりの美術—日本画

平成31年 1月16日(水)～ 4月21日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2イ0210	荒木十畝	旭松図屏風
2	A2イ1029	大久保玉珉	伊勢大廟図
3	A2イ0481	大久保玉珉	富士之図
4	A2イ1104	栗原玉葉	美人図
5	A2イ1021	栗原玉葉	春秋美人図屏風
6	A2イ1045	小波魚青	楓鹿松鶴図屏風
7	A2イ1042	小柳創生	臥龍松
8	A2イ1043	松尾敏男	サン・マルコ驟雨

■常設展示室 3

須磨コレクション 1

平成30年 3月27日(火)～ 6月24日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A3イ0084-001	フランシスコ・デ・ゴヤ	暗い背景のマハ
2	A3イ0084-002	フランシスコ・デ・ゴヤ	明るい背景のマハ
3	A3イ0039	フランシスコ・デ・ゴヤ	盲目の歌人
4	A2イ0106	ルイス・デ・ラ・クルス・イ・リオス	フェルナンド7世の肖像
5	A2イ0086	エウヘニオ・ルーカス・ベラスケス	貧者の聖体拝領
6	A2イ0537	エウヘニオ・ルーカス・ベラスケス	川の流れる風景
7	A2イ0716	レオナルド・アレナサ	風俗写生画
8	A2イ0656	ヘナロ・ベレス・ピリャアミル	ロンダ (マラガ)
9	A2イ0480	パブロ・ゴンサルボ・イ・ベレス	トレド、アルカンタラ橋
10	A2ロ0029	フランシスコ・ドミンゴ・イ・マルケス	マリアーノ・フォルトゥーニ
11	A2ロ0090	マリアノ・フォルトゥーニ	絵を描く女
12	A2ロ0110	マリアノ・フォルトゥーニ	人物習作
13	A2イ0475	マリアノ・フォルトゥーニ	東洋の幻想
14	A2ロ0112	イグナシオ・ピナソ	僧
15	A2イ0758	イグナシオ・ピナソ	イカロス遊び
16	A2イ0474	イグナシオ・ピナソ	裸の子供
17	A2イ0653	エドゥアルド・ロサーレス	はやり歌
18	A2イ0549	リカルド・デ・ピリョーダス	自画像
19	A2イ0548	リカルド・デ・ピリョーダス	画家の妻、アントニア・レビーリャ
20	A2イ0456	ホアキン・ソローリャ	画家ブラディーリャの肖像
21	A2イ0553	ホアキン・ソローリャ	A・サント＝アウピンの肖像
22	A2ロ0102	ホアキン・ソローリャ	すわる老女
23	A2イ0541	モデスト・ウルジェイ	共同墓地のある風景
24	A2イ0546	リカルド・バラカ・イ・カンセコ	エバ・バラカ

須磨コレクション 2

平成30年 6月26日(火)～12月9日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2イ0109	トラルバの画家	洗礼者聖ヨハネ
2	A2イ0520	作者不詳	聖ユダ
3	A2イ0519	作者不詳	聖アンデレ
4	A2イ0111	作者不詳	聖母の嘆き
5	A2イ0103	作者不詳	サンティアゴ騎士団員の肖像
6	A2イ0101	フアン・バントーハ・デ・ラ・クルス	フエンテス伯爵の肖像
7	A2イ1066	フアン・カレニョ・デ・ミランダ	聖アンナ、聖ヨアキム、洗礼者聖ヨハネのいる聖母子
8	A2イ0514	作者不詳	風景の中の静物
9	A2イ0527	ミゲル・ハシント・メレンデスに帰属	フェリペ五世
10	A2イ0107	作者不詳	聖セグンドゥス
11	A3イ0042	フランシスコ・デ・ゴヤ	『ロス・カブリチョス』「祖父の代までも」
12	A2イ0106	ルイス・デ・ラ・クルス・イ・リオス	フェルナンド7世の肖像
13	A2イ0086	エウヘニオ・ルーカス・ベラスケス	貧者の聖体拝領
14	A2イ0537	エウヘニオ・ルーカス・ベラスケス	川の流れる風景
15	A2イ0541	モデスト・ウルジェイ	共同墓地のある風景
16	A2イ0553	ホアキン・ソローリャ	A・サイント＝アウビンの肖像
17	A2イ0476	ホセ・グティエレス・ソラーナ	軽業師たち
18	A2イ0477	ホセ・グティエレス・ソラーナ	アスファルト作業員
19	A2イ0141	ダニエル・バスケス・ディアス	須磨彌吉郎の肖像
20	A2イ0630	ダニエル・バスケス・ディアス	吉彌枝の肖像

須磨コレクション 3

平成30年12月11日(火)～平成31年 3月24日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2イ0109	トラルバの画家	洗礼者聖ヨハネ
2	A2イ0112	ベレーアの画家	洗礼者聖ヨハネ
3	A2イ0076	作者不詳 (セビーリャ派)	十字架を担う幼児キリスト
4	A2イ0516	作者不詳 (フランドル?)	聖母子
5	A2イ0142	作者不詳 (カスティーリャ派あるいはアンダルシア派)	聖母と眠る幼児キリスト
6	A2イ0523	作者不詳 (フランドル)	聖アンナと洗礼者聖ヨハネのいる聖家族
7	A2イ1066	ファン・カレニョ・デ・ミランダ	聖アンナ、聖ヨアキム、洗礼者聖ヨハネのいる聖母子
8	A2イ0597	作者不詳	キリストの頭部
9	A2イ0133	作者不詳 (カスティーリャ派)	ゲッセマネの祈り
10	A2イ0130	作者不詳 (カスティーリャ派)	巡礼者聖ヤコブ
11	A2イ0131	作者不詳 (カスティーリャ派)	聖バルトロマイ
12	A2イ0120	作者不詳 (カスティーリャ派)	キリストの鞭打ち
13	A2イ0108	作者不詳 (スペイン)	キリストの鞭打ち
14	A2イ0143	作者不詳 (スペイン)	この人を見よ
15	A2イ0580	作者不詳 (カスティーリャ派)	キリストの磔刑
16	A2イ0113	作者不詳 (スペイン)	聖ペテロと聖フランチェスコを伴ったキリストの磔刑
17	A2イ0111	作者不詳 (カスティーリャ派)	聖母の嘆き (ビエタ)
18	A2イ0077	作者不詳 (アンダルシア派)	悲しみの聖母
19	A3ニ0141	作者不詳	キリストの復活
20	A3ニ0143	作者不詳	キリストの昇天
21	A2イ0110	作者不詳 (アラゴン派)	聖母戴冠
22	A2イ0542	アントニオ・ムニョス・デグライン	聖地 (エルサレム)
23	A2イ0141	ダニエル・バスケス・ディアス	須磨彌吉郎の肖像

■常設展示室 4

ゴヤの版画世界—『妄』より—

平成30年 4月10日(火)～6月24日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A310082	フランシスコ・デ・ゴヤ	女の妄
2	A310082	フランシスコ・デ・ゴヤ	恐怖の妄
3	A310082	フランシスコ・デ・ゴヤ	滑稽の妄
4	A310082	フランシスコ・デ・ゴヤ	大阿呆
5	A310082	フランシスコ・デ・ゴヤ	飛行の妄
6	A310082	フランシスコ・デ・ゴヤ	無慈悲の妄
7	A310082	フランシスコ・デ・ゴヤ	無秩序の妄
8	A310082	フランシスコ・デ・ゴヤ	袋詰めの人たち
9	A310082	フランシスコ・デ・ゴヤ	すべてが妄
10	A310082	フランシスコ・デ・ゴヤ	女を誘拐する馬
11	A310082	フランシスコ・デ・ゴヤ	貧の妄
12	A310082	フランシスコ・デ・ゴヤ	陽気の妄
13	A310082	フランシスコ・デ・ゴヤ	飛翔法
14	A310082	フランシスコ・デ・ゴヤ	カーニヴァルの妄
15	A310082	フランシスコ・デ・ゴヤ	明晰の妄
16	A310082	フランシスコ・デ・ゴヤ	勧告
17	A310082	フランシスコ・デ・ゴヤ	忠誠
18	A310082	フランシスコ・デ・ゴヤ	葬いの妄
19	A310034	フランシスコ・デ・ゴヤ	周知の妄
20	A310034	フランシスコ・デ・ゴヤ	正鶴の妄
21	A310034	フランシスコ・デ・ゴヤ	獣の妄
22	A310034	フランシスコ・デ・ゴヤ	小牡牛の妄

世界遺産登録記念 東松照明／長崎のキリシタン文化

平成30年 6月26日(火)～9月9日(日)

主要記事等：

- ・『N スタプラス長崎』NBC 長崎放送 6月26日
- ・『イブニング長崎』NHK 長崎放送局 8月23日
- ・『おはよう九州・沖縄』NHK 福岡放送局 8月24日

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	H イ0144	東松照明	ピンコロの石畳 麴屋町
2	H イ0145	東松照明	浦川清美さんと娘たち 1 左から美雪・和代・志津香さん 坂本町
3	H イ0132	東松照明	浦川清美さん 3 三年忌 左から志津香・加代・美雪さん ルドビコ神学院・上野町
4	H イ0315	東松照明	浦川志津香さん 長崎市本尾町 浦上天主堂
5	H イ0107	東松照明	渡辺モトさん 2 上野町
6	H イ0512	東松照明	浦上天主堂のマリア像 長崎市上野町
7	H イ0310	東松照明	ステンドグラス用の板ガラス 長崎市上野町
8	H イ0340	東松照明	無題 長崎市神ノ島町 神ノ島教会
9	H イ0018	東松照明	片岡津代さん 4 聖フランシスコ教会・小峰町
10	H イ0185	東松照明	片岡津代さん 7 石神町
11	H イ0264	東松照明	片岡津代さん 9 黒崎教会・外海町
12	H イ0581	東松照明	片岡津代さん 長崎市本尾町 浦上天主堂
13	H イ0068	東松照明	崎田マシさん 1 銭座町
14	H イ0073	東松照明	崎田マシさん 3 長崎原爆ホーム・三ツ山町
15	H イ0135	東松照明	絵踏みに使われたキリスト像 東京国立博物館
16	H イ0038	東松照明	井持浦天主堂 下五島・玉之浦町
17	H イ0054	東松照明	ステンドグラス 紐差教会・平戸市
18	H イ0241	東松照明	カトリック田平教会墓域 北松浦郡・田平町
19	H イ0242	東松照明	聖母行列 1 北松浦郡・田平町
20	H イ0243	東松照明	聖母行列 2 北松浦郡・田平町
21	H イ0381	東松照明	無題 長崎市下大野 大野教会
22	H イ0187	東松照明	大野教会 西彼杵半島・外海町
23	H イ0355	東松照明	無題 長崎市下黒崎町 桔松神社
24	H イ0171	東松照明	黒崎教会墓地 外海町
25	H イ0509	東松照明	無題 旧外海町界隈
26	H イ0168	東松照明	隠れキリシタンの行事 1 ハッタイ様 生月島
27	H イ0169	東松照明	隠れキリシタンの行事 2 ハッタイ様 生月島
28	H イ0170	東松照明	隠れキリシタンの行事 3 御産待ち 生月島
29	H イ0129	東松照明	隠れキリシタンの墓地 東彼杵郡・波佐見町

菊畑茂久馬のドローイング

平成30年 9 月11日(火)～11月25日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2口0339	菊畑茂久馬	天動説下絵
2	A2口0103	菊畑茂久馬	天動説七
3	A2口0338	菊畑茂久馬	天動説下絵
4	A2口0352	菊畑茂久馬	月宮下絵 二
5	A2口0354	菊畑茂久馬	月宮下絵 六
6	A2口0381	菊畑茂久馬	海・寒流下絵
7	A2口0382	菊畑茂久馬	海・寒流下絵
8	A2口0412	菊畑茂久馬	海宮下絵 十
9	A2口0414	菊畑茂久馬	海宮下絵 十二
10	A2口0464	菊畑茂久馬	月ノ光 (下絵 十)
11	A2口0465	菊畑茂久馬	月ノ光 (下絵 十三)
12	A2口0467	菊畑茂久馬	月ノ光 (下絵 十五)
13	A2口0471	菊畑茂久馬	春風 (下絵 一)
14	A2口0474	菊畑茂久馬	春風 (下絵 四)
15	A2口0477	菊畑茂久馬	春風 (下絵 九)
16	A2口0478	菊畑茂久馬	春光 (下絵 一)
17	A2口0479	菊畑茂久馬	春光 (下絵 二)
18	A2口0480	菊畑茂久馬	春光 (下絵 三)
19	A2口0481	菊畑茂久馬	春光 (下絵 四)

舟越保武一長崎26殉教者記念像のためのドローイング

平成30年11月27日(火)～平成31年 2 月11日(月・祝)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2口0489	舟越保武	聖フェリッペ・デ・ヘスス
2	A2口0490	舟越保武	聖ルドビコ茨木 (ルドビコ白衣)
3	A2口0492	舟越保武	聖パウロ三木
4	A2口0493	舟越保武	聖トマス小崎
5	A2口0498	舟越保武	聖フェリッペ・デ・ヘスス
6	A2口0499	舟越保武	聖パウロ茨木
7	A2口0567	舟越保武	聖ヨハネ五島 (ヨハネ草庵)
8	A2口0561	舟越保武	聖ルドビコ茨木
9	A2口0564	舟越保武	聖フランシスコ・デ・サン・ミゲル
10	A2口0571	舟越保武	衣の習作
11	A2口0572	舟越保武	衣の習作
12	A2口0569	舟越保武	26聖人のためのデッサン
13	A2口0565	舟越保武	聖ガブリエル (ガブリエル十助)
14	A2口0566	舟越保武	聖マルチノ・デ・ラ・アセンシオン (御昇天のマルチノ)
15	A2口0580	舟越保武	聖パウロ三木
16	A2口0581	舟越保武	聖ルドビコ茨木
17	Fイ0240	舟越保武	26聖人詩文 (左手による書)

富永直樹—陶板の仕事

平成30年 2月13日(水)～ 4月21日(日)

出品 番号	作者名	作品名	製作年	素材・技法	所蔵者
1	富永直樹	きのうのたいやき	不詳	陶	個人蔵
2	富永直樹	日出鯛	不詳	陶	個人蔵
3	富永直樹	魚	不詳	陶	個人蔵
4	富永直樹	カニ	不詳	陶	個人蔵
5	富永直樹	シャム猫	不詳	陶	個人蔵
6	富永直樹	シャム猫	不詳	陶	個人蔵
7	富永直樹	ベルシャ猫	1993年	陶	個人蔵
8	富永直樹	ベルシャ猫	不詳	陶	林 誠道氏
9	富永直樹	夜の王者	不詳	ブロンズ・着彩	個人蔵
10	富永直樹	南蛮船	不詳	陶	株式会社テレビ長崎
11	富永直樹	シスター	不詳	陶	個人蔵
12	富永直樹	蛇おどり	1983年	陶	長崎県美術館
13	富永直樹	不動明王	不詳	陶	青蓮院門跡
14	富永直樹	立役者	不詳	陶	個人蔵
15	富永直樹	香港	1993年	陶	東叡山 寛永寺
16	富永直樹	揚子江	1993年	陶	個人蔵
17	富永直樹	ASUKAにて	1993年	陶	個人蔵
18	富永直樹	桜島	1987年	陶	長崎県美術館
19	富永直樹	富士	不詳	陶	個人蔵
20	富永直樹	ベサメムーチョ	不詳	陶	個人蔵
21	富永直樹	陽気なメキシカン	不詳	陶	個人蔵
22	富永直樹	草原に待つ	不詳	陶	個人蔵
23	富永直樹	ボンジュール	不詳	陶	個人蔵
24	富永直樹	喝采	不詳	陶	個人蔵
25	富永直樹	ゆり	不詳	陶	個人蔵
26	富永直樹	竹	不詳	陶	個人蔵
27	富永直樹	ひなけし	不詳	陶	個人蔵
28	富永直樹	けしの華	1993年	陶	個人蔵
29	富永直樹	ぶどう	不詳	陶	個人蔵
30	富永直樹	ピーマン	不詳	陶	長崎県美術館

■常設展示室 5

スペイン近現代美術 1

平成30年 3月27日(火)～6月24日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2イ0513	パブロ・ピカソ	鳩のある静物
2	A2イ0246	パブロ・ピカソ	静物
3	A2イ0240	ジョアン・ミロ	絵画
4	A2イ0258	サルバドール・ダリ	海の皮膚を引きあげるヘラクレスがクビドをめざめさせようとするヴィーナスにもう少し待つて欲しいと頼む
5	A3ロ0087	アントニ・タピエス	インフォーマル
6	A2ニ0085	アントニ・タピエス	身体のコンプозиション
7	A2イ0280	アントニ・クラベ	羽根飾りをつけた戦士
8	A2イ0281	アントニ・クラベ	王様
9	A3イ0075	アントニ・クラベ	手袋のアッサンプラージュ
10	A2ロ0308	アントニオ・ロベス	フランシスコ・カレテロ
11	A2イ0478	マノロ・バルデス	黒い背景の肖像
12	A2二0100	ホセ・マリア・シシリア	消えゆく光
13	A2二0101	ホセ・マリア・シシリア	消えゆく光
14	A2イ1038	エドゥアルド・アロージョ	ハエの楽園、あるいはヴァルター・ベンヤミンのボル・ボウでの最期

スペイン近現代美術 2

平成30年 6月26日(火)～12月9日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2イ0513	パブロ・ピカソ	鳩のある静物
2	A2イ0246	パブロ・ピカソ	静物
3	A2イ0240	ジョアン・ミロ	絵画
4	A2イ0258	サルバドール・ダリ	海の皮膚を引きあげるヘラクレスがクビドをめざめさせようとするヴィーナスにもう少し待つて欲しいと頼む
5	A2イ0247	アントニ・タピエス	茶の上の黄土
6	A2ニ0085	アントニ・タピエス	身体のコンプозиション
7	A2イ0301	フアン・ヘノベス	都市風景＝「三叉路」(《ラス・メニーナス》の修復家達へのオマージュ)
8	A2イ0479	エドゥアルド・ナランホ	自画像「私は七月に犬の頭蓋骨を描いている」
9	A2ロ0512	マヌエル・フランケロ	無題
10	A2イ0248	ルイス・フェイト	作品
11	A2イ0249	ルイス・フェイト	作品
12	A2イ1039	アントニオ・ムラド	ディプティック (赤と灰色)
13	A2イ1038	エドゥアルド・アロージョ	ハエの楽園、あるいはヴァルター・ベンヤミンのボル・ボウでの最期

スペイン近現代美術 3

平成30年12月11日(火)～平成31年 3 月24日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2イ0513	パブロ・ピカソ	鳩のある静物
2	A2イ0246	パブロ・ピカソ	静物
3	A2イ0240	ジョアン・ミロ	絵画
4	A2イ0258	サルバドール・ダリ	海の皮膚を引きあげるヘラクレスがクビドをめざめさせようとするヴィーナスにもう少し待つて欲しいと頼む
5	A2イ0247	アントニ・タピエス	茶の上の黄土
6	A2ニ0085	アントニ・タピエス	身体のコンプозиション
7	A2イ0294	アントニ・クラベ	埋葬
8	A2イ0308	アントニオ・ロベス	フランシスコ・カレテロ
9	A2イ0479	エドゥアルド・ナランホ	自画像「私は七月に犬の頭蓋骨を描いている」
10	A2イ0478	マノロ・バルデス	黒い背景の肖像
11	A2ロ0512	マヌエル・フランケロ	無題
12	A2ニ0100	ホセ・マリア・シシリア	消えゆく光
13	A2ニ0101	ホセ・マリア・シシリア	消えゆく光
14	A2イ1038	エドゥアルド・アロージョ	ハエの楽園、あるいはヴァルター・ベンヤミンのボル・ボウでの最期

4. 教育普及事業・生涯学習事業

1) 展覧会関連企画

(1)企画展「大江戸展」関連企画

大江戸ぬりえであそぼう

大江戸展出品作品を基に作成したオリジナルぬりえのワークショップ。

日時：3月31日(土)、4月1日(日)、21日(土)、22日(日)、
5月12日(土)、13日(日)

10：30～12：30、13：30～16：00

※4月21日、22日は10：00～12：00

会場：アトリエ ※4月21日、22日はエントランスロビー

対象：子ども～大人

募集方法：当日随時受付

参加費：無料（要展覧会観覧券）

参加者数：595人

(2)企画展「明和電機ナンセンスマシン展 in 長崎」関連企画

①バウガンワークショップ

明和電機の制作キットを用いたワークショップ。

日時：10月6日(土)、7日(日)、28日(日)、11月10日(土)

各日13：30～15：00

会場：アトリエ（※11/10は運河ギャラリー）

講師：土佐信道（明和電機代表取締役社長）

対象：小学生以上 ※小学生は保護者同伴

募集方法：事前申込制（各回15組）

参加費：2,500円

参加者数：109人

②ペロミンワークショップ

明和電機の制作キットを用いたワークショップ。

日時：10月8日(月・祝)、11月11日(日)

各日13：30～15：00

会場：アトリエ（※11/11は運河ギャラリー）

講師：土佐信道（明和電機代表取締役社長）

対象：小学生以上 ※小学生は保護者同伴

募集方法：事前申込制（各回15組）

参加費：2,500円

参加者数：74人

③発想法ワークショップ

明和電機の製品開発における発想法に関するワークショップ。

日時：10月27日(土) 13：30～15：00

会場：アトリエ

講師：土佐信道（明和電機代表取締役社長）

対象：小学生以上 ※小学生は保護者同伴

募集方法：事前申込制

参加費：1,000円

参加者数：28人



(3)「クアトロ・ラガッツィ 桃山の夢とまぼろしー杉本博司
と天正少年使節が見たヨーロッパ」関連企画

①活版印刷でクリスマスカードをつくろう

天正少年使節がヨーロッパから活版印刷機を持ち帰った史実にちなんだ、活版印刷機を使用してクリスマスカードをつくるワークショップ。

日時：12月1日(土) 16:30~19:00、
2日(日) 10:30~12:00、13:30~16:00

会場：アトリエ

講師：中川たくま（ブルームーンデザイン事務所）

対象：子ども～大人 ※小学生は保護者同伴

募集方法：当日受付

参加費：100円

参加者数：合計185人（1日62人／2日123人）

②視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ

視覚障害者のナビゲートのもと、見える人と見えない人とが「対話」を通して一緒に作品を鑑賞するワークショップ。

日時：12月22日(土) 10:30~12:30

会場：企画展示室

講師：視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ（代表・林健太、鄭晶晶、中川美枝子）

募集方法：事前申込制

参加費：無料（要本展観覧券）

参加者数：14人

③銀塩写真による撮影と現像体験

銀塩写真にこだわる杉本博司の作品制作プロセスにちなんだ、撮影から現像まで体験できるワークショップ（35mmモノクロネガフィルム使用）。

日時：

撮 影 1月12日(土) 10:30~12:30

現像体験 1月13日(日) 10:30~12:30、13:30~16:30

会場：アトリエ

講師：濱本政春（スタジオアートアイ代表）、松本幸治（フリーカメラマン）

対象：一般（高校生以上）

募集方法：事前申込制（定員10人）

参加費：2,000円

参加者数：10人

(4)「青木野枝ふりそぐものたち」関連企画

デモンストレーション「鉄の諸相：鉄をきる／くつつける」

作家本人によるデモンストレーション。パーナーで鉄板を溶断し切り抜いたピースを、再び溶接しつなぎ合わせることで作品がかたちづくられる制作工程を紹介。

日時：2月9日(土)、10日(日) 11:00~12:00

会場：アトリエ、アトリエ前庭園

講師：青木野枝（作家）

対象：子ども～大人

参加費：無料



参加者数：合計218人（9日124人／10日94人）

(5)コレクション展関連企画

①シリーズレクチャー「コレクション・イン・フォーカス」
当館学芸員および専門家によるレクチャー。各回とも主に所蔵作品・作家に関するテーマを設定。長崎ゆかりの美術やスペイン美術に対する一般の関心を高めるとともに、開催中の展覧会への理解を深めることを目的とする。

時間：11：00～（約60分程度）

会場：講座室（第3回、第5回はホール）

参加費：無料、当日受付

参加者数：448人（全12回合計）

日時及び内容：下表の通り



	開催日	内 容	講 師	参加人数
第1回	5月27日(日)	ゴヤの空飛ぶイメージ-批判的独創の手腕	稲葉 友汰	25
第2回	6月17日(日)	長崎の陶磁器の現在	川口 佳子	34
第3回	7月1日(日)	講演：東松照明考 14：00～15：15	今福 龍太	59
		対談：東松照明と長崎 15：25～16：10	東松 泰子	59
第4回	7月15日(日)	エドゥアルド・アロージョ《ハエの楽園》について	福満 葉子	35
第5回	8月5日(日)	カタルーニャ、ミロ、日本	松田 健児	40
第6回	9月2日(日)	中山文孝の生涯と作品	川口 佳子	56
第7回	10月7日(日)	古賀春江-詩と水彩	松久保修平	21
第8回	11月18日(日)	彭城貞徳が描いた幻の長崎風景	森園 敦	21
第9回	12月16日(日)	舟越保武と長崎	野中 明	30
第10回	1月20日(日)	丸木位里・俊《母子像 長崎の図》について	森園 敦	25
第11回	2月3日(日)	視覚体験としての宗教画	稲葉 友汰	20
第12回	3月10日(日)	磁場としての長崎-戦後の美術界を中心に	松久保修平	23

②世界遺産登録記念 東松照明／長崎のキリシタン文化展関連企画 高校生対象ポートフォリオレビュー＆沖縄の高校生の活動報告

沖縄県をはじめ全国各地で次世代のカメラマンの育成活動を継続している講師によるレクチャーおよびワークショップ。

日時：6月30日(土) 13：00～15：15

会場：長崎県美術館2階アトリエ

講師：東松泰子（東松照明オフィス INTERFACE）

対象：長崎県下高等学校生徒及び担当教員

参加費：無料

参加者数：6人

③長崎ゆかりの美術—デザイン：中山文孝展関連企画 ワークショップ「オリジナルの包装紙をデザインしよう」

長崎市出身のデザイナー・中山文孝の特集展示にちなんだワークショップ。

日時：8月19日(日) 10：30～12：00、13：30～16：00

会場：アトリエ

対象：子ども～大人

参加費：無料

参加者数：252人



2) こどもアートクラブ

小学生を対象としたクラブ活動形式の美術体験プログラム（年6回開催）。「まなぶ・つくる・深める」をテーマに、展示室での作品鑑賞や美術館の環境や役割を学ぶ館内ツアー、展覧会に関連した制作などを実施。

期間：4月～翌年1月（全6回） 各回とも10：15～12：30

会場：アトリエ、企画展示室、常設展示室、館内各所ほか

対象：小学生（1～6年生）

募集方法：事前申込

参加費：3,000円（全6回分）

参加者数：各回30人、延べ154人

日時及び内容：



	開催日	タイトル	内 容
第1回	6月9日(土)	オリエンテーション・美術館たんけん！	美術館の屋内外を探検し、様々なクイズに挑戦する活動（活動説明、館内・バックヤードツアー）
第2回	7月7日(土)中止 1月20日に補講	オイルパステルで抽象画を描いてみよう	音楽に合わせてオイルパステルで抽象的な表現を楽しんだ後、コレクション展を鑑賞した。
第3回	8月18日(土)	メディアアートに挑戦	プロジェクターを使った光遊び。班ごとにキャラクターやモチーフを制作・演出し発表した。
第4回	9月22日(土)	美術館の作品を模写しよう	ワークシートをもとに、コレクション展《鳩のある静物》の作品を鑑賞し、その意味に迫った。
第5回	10月27日(土)	みんなでLet'sダンス！	「明和電機ナンセンス・マシーン展」鑑賞後、身体表現活動に挑戦した。（講師：アルマンド・ファン・デン・ハーメル、吉原未央子）
第6回	12月1日(土)	アナログカメラでシャッターチャンス	「クアトロ・ラガッツィ 桃山の夢とまぼろし-杉本博司と天正少年使節が見たヨーロッパ」鑑賞後、フィルム式カメラによる撮影を体験した。（講師：福島正）

3) 移動美術館

美術館までの来館が困難な遠隔地の県民に対して作品を鑑賞する機会を提供する事業。展覧会と併せてワークショップ等を実施し、芸術に親しむ機会を広く県民に提供した。

(1) 移動美術館 in 平戸市

会期：9月8日(土)～17日(月・祝) 9：00～17：00

会場：田平町民センター（平戸市田平町山内免270-1）

入場料：無料

出品作品数：44点

入場者数：823人

主催：平戸市、平戸市教育委員会、長崎県美術館

関連事業

①オープニング

日時：9月8日(土) 9：00～9：10

参加者数：31人

②学芸員によるギャラリートーク

日時：9月8日(土) 9：10～9：30

会場：田平町民センター大ホール（展示室）

参加者数：31人

③ワークショップ「アイスクリームポストカードをつくろう」

日時：9月8日(土) 9：40～10：40

会場：田平町民センター2階多目的室

対象：平戸市民（小学校低学年以下の親子連れ）

参加者数：22人

④鑑賞教室

日時：9月8日(土) 10：45～11：30

会場：田平町民センター大ホール（展示室）

⑤木のプール

期間：展覧会会期中

会場：田平町民センターロビー

出品リスト

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A 2 イ0001	彭城貞徳	九十九島・月夜の景
2	A 2 イ1029	彭城貞徳	菊図
3	A 2 イ1045	彭城貞徳	日没と海
4	A 2 イ0348	山本森之助	河畔の村と冬木立
5	A 2 イ0191	山本森之助	残雪
6	A 2 イ0223	山本森之助	蒲郡の朝
7	A 2 イ0003	渡辺与平	金さんと赤
8	A 2 イ0182	横手貞美	静物
9	A 2 イ1071	横手貞美	モランの教会
10	A 2 イ0491	横手貞美	アトリエの中庭
11	A 2 イ1036	古賀春江	彦山図
12	A 2 イ0256	野口彌太郎	白い家
13	A 2 イ0029	野口彌太郎	丘の眺め
14	A 2 イ0388	辻利平	教会の丘（田平）
15	A 2 イ0215	木寺轍	長崎港
16	A 2 イ0151	木寺轍	南山手風景
17	A 2 イ1031	鴨居玲	蛾
18	A 2 イ0295	鴨居玲	宝くじ売り

19	A 2 イ0185	鴨居玲	英雄
20	A 2 イ0303	鴨居玲	恋人達 (B)
21	A 2 イ0347	鴨居玲	魔兵
22	A 2 イ0791	鴨居羊子	終演
23	A 2 イ0794	鴨居羊子	化粧
24	A 2 イ0748	鴨居羊子	玉まわし
25	A 2 イ0076	作者不詳 (セビーリャ派)	十字架を担う幼児キリスト
26	A 2 イ0077	作者不詳 (アンダルシア派)	悲しみの聖母
27	A 2 イ0516	作者不詳 (フランドル?)	聖母子
28	A 2 イ0758	イグナシオ・ピナソ・カマルレンク	イカロス遊び
29	A 2 イ0474	イグナシオ・ピナソ・カマルレンク	裸の子供
30	A 2 イ0554	リカルド・バローハ	メモリア門
31	A 2 イ0099	リカルド・バローハ	シウダー・レアル
32	A 2 イ0620	アンヘル・リスカーノ	ドン・キホーテとライオン (『ドン・キホーテ』より)
33	A 2 イ0621	アンヘル・リスカーノ	自由 (『ドン・キホーテ』より)
34	A 2 イ0622	アンヘル・リスカーノ	エル・トボソのドゥルシネア (『ドン・キホーテ』より)
35	A 2 イ0623	アンヘル・リスカーノ	自分の島を治めるサンチョ・パンサ (『ドン・キホーテ』より)
36	A 3 ロ0054-002	マルク・シャガール	サーカス (自転車乗りたち)
37	A 3 ロ0054-004	マルク・シャガール	サーカス (赤い服の女曲馬師)
38	A 3 ロ0054-005	マルク・シャガール	サーカス (恋人たち)
39	A 3 ロ0054-009	マルク・シャガール	サーカス (大きな道化師)
40	A 3 ロ0054-015	マルク・シャガール	サーカス (猛獣使い)
41	A 3 ロ0054-027	マルク・シャガール	サーカス (青い女曲馬師)
42	B ハ0011	北村西望	母子像
43	B ハ0022	富永直樹	タロ・ジロの像
44	B イ0007	舟越保武	Lola

(2)移動美術館 in 南島原市

会期：12月5日(水)～12月16日(日) 10：00～18：00

※休館日12月10日(月)

会場：南島原市アートビレッジ・シラキノ (旧島原市白木野

小学校 南島原市南有馬町丙1795)

入場料：無料

出品作品数：35点

入場者数：612人

主催：南島原市、南島原市教育委員会、長崎県美術館

関連事業：

①オープニング

日時：12月5日(水) 9：30～10：00

会場：旧白木野小学校体育館

参加者数：45人

②学芸員によるギャラリートーク

日時：12月5日(水) オープニングセレモニー終了後

会場：アートビレッジ・シラキノ ギャラリー

参加者数：45人

③子ども鑑賞会、ワークショップ「シルクスクリーン技法によるエコバックの制作」

日時：12月8日(土) 10：00～12：00

会場：アートビレッジ・シラキノ 1階多目的交流室

対象：小学生

募集方法：事前申し込み

参加者数：13人

④木のプール



期間：展覧会会期中

会場：アートビレッジ・シラキノ1階多目的室

出品リスト

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A 2 イ0001	彭城貞徳	九十九島・月夜の景
2	A 2 イ1045	彭城貞徳	日没と海
3	A 2 イ0262	山本森之助	矢上風景
4	A 2 イ1040	山本森之助	街角
5	A 2 イ0270	渡辺与平	白日
6	A 2 イ0004	横手貞美	ピロート服の女
7	A 2 イ1036	古賀春江	彦山図
8	A 2 イ0250	野口彌太郎	漁港（島原）
9	A 2 ロ0022	野口彌太郎	雲仙嶽
10	A 2 イ1037	鈴木信太郎	長崎風景
11	A 2 イ1105	鴨居玲	かるた
12	A 2 イ0776	青山龍水	雲仙
13	B ハ0011	北村西望	母子像
14	B ハ0004	北村西望	愛猫
15	B ハ0082	舟越保武	原の城
16	講談社所蔵	梶島勝一	マンドリル
17	講談社所蔵	梶島勝一	クーズー
18	講談社所蔵	梶島勝一	メキシコのオオカミ
19	H イ0028	東松照明	豊漁祈願のエビス神／島原半島・南串山漁港
20	H イ0111	東松照明	温泉1／島原半島・小浜町
21	H イ0344	東松照明	無題／雲仙市千々石町
22	H イ0358	東松照明	無題／島原市
23	H イ0262	東松照明	草冠9 にほし加工場跡／島原半島／南串山漁港
24	A 3 ロ0430	パブロ・ピカソ	女の顔
25	A 3 ロ0423	アントニ・クラベ	鳥
26	A 3 ロ0085	アントニ・クラベ	牛と人
27	A 3 ロ0087	アントニ・タピエス	インフォーマル
28	A 3 ロ0088	アントニ・タピエス	ガット
29	A 3 ロ0055	マリノ・マリーニ	馬と騎士
30	A 3 ロ0055	マリノ・マリーニ	馬と騎士
31	A 3 ロ0055	マリノ・マリーニ	馬と騎士
32	A 3 ロ0054-001	マルク・シャガール	サーカス（屏絵）
33	A 3 ロ0054-002	マルク・シャガール	サーカス（自転車乗りたち）
34	A 3 ロ0054-003	マルク・シャガール	サーカス（緑の馬の上の女曲馬師）
35	A 3 ロ0054-004	マルク・シャガール	サーカス（赤い服の女曲馬師）

4) みんなのアトリエ

(1)春のぼかぼか美術館イベント「運河に虹色の橋をかけよう！」

ゴールデンウィークイベント開催前の広報宣伝活動を兼ね、帆船まつりに合わせてイベントとして実施したワークショップ。大きなロールケント紙に参加者が絵の具で絵を描き、完成した作品は橋の回廊のガラス面に展示した（4/23～5/5）。

日時：4月21日(土)、22日(日) 11:00～15:30

※当日随時受付

会場：運河劇場

講師：井川惺亮（作家）

対象：一般

参加費：無料

参加者数：合計573人（21日224人／22日349人）

(2)春のぼかぼか美術館 キッズふれアート はじめてミュージアム

幼稚園・保育園の子どもを持つ親子向けの催しを集約的に開催することにより、ゴールデンウィークにおける県内外の家族連れの誘致を目的とした恒例の季節イベント。本年度は素材としての「紙」をテーマに実施。

期間：5月3日(木・祝)～5日(土・祝) 10:00～16:00

会場：アトリエ、講座室、ホール、エントランスロビー、常設展示室、運河劇場他

対象：県内外の家族連れ（主に未就学児とその保護者）

参加費：無料

参加者数：合計8,022人

①みんなでつくる紙のいえ、紙のまち

古い建具を組み合わせた構造物の壁面に、みんなで障子紙やお花紙などの紙を貼り「虹・太陽・海・山」をテーマとした4軒のいえを制作。周囲の壁面にはカラフルな紙を自由にカラージュし、3日間をかけてアトリエの広い空間に紙のいえが建ち並ぶ紙のまちが完成した。

期間：5月3日(木・祝)～5日(土・祝) 10:00～16:00

会場：アトリエ

企画：HAG（建築事務所）

協力：(株)内島材木店

参加者数：2,289人

②こいのぼりブローチをつくろう

小さな台紙にマスキングテープを張り付け、ブローチをつくるワークショップ。

日時：5月3日(木・祝)～5日(土・祝)

10:00～12:00、13:00～16:00

受付：当日随時 ※最終受付は各回終了30分前

会場：エントランスロビー

参加者数：1,578人

③紙・神・カミナリ 風神雷神ダンスワークショップ

大江戸展に出品されている風神雷神図襖にちなみ、参加者自身が加工した紙を身につけ、ダンス講師指導のもと風神雷神

になりきるワークショップ。

日時：5月3日(木・祝)

10:30~11:20、14:00~14:50

会場：エントランスロビー

講師：アルマンド・ファン・デン・ハーメル、吉原未央子(ダンスアーティスト)

音楽：長沢哲(ドラムス)、シマカワコウヂ(倍音楽器)

参加者数：94人

④ Dance&Music 即興パフォーマンス

倍音楽器とドラムスの変幻自在なサウンドと、時空を自由な動きで彩るコンテンポラリーダンスの即興共演。

日時：5月3日(木・祝) 13:00~13:20

会場：エントランスロビー

出演：アルマンド・ファン・デン・ハーメル、吉原未央子(ダンスアーティスト)

音楽：長沢哲(ドラムス)、シマカワコウヂ(倍音楽器)

会場：エントランスロビー

参加者数：64人

⑤かたちであそぼう~まるさんかくしかく~

まる・さんかく・しかくのシンプルなかたちの紙を組み合わせて遊んだり、絵本を読んだり、親子でゆったりとした時間を過ごせるスペースを設置。

日時：5月3日(木・祝)~5日(土・祝) 10:00~16:00

会場：講座室

材料協力：(株)一新堂

利用者数：1,410人

⑥大集合!世界のおもちゃ

親子の繋がりを感じてもらうことや遊びを創造して情操を養うことを目的に温かみのある木のおもちゃで遊べるスペースを設置。

日時：5月3日(木・祝)、4日(金・祝) 10:00~16:00

会場：ホール

協力：トムテのおもちゃ箱

参加者数：1,588人

⑦うたのコンサート

NHK「おかあさんといっしょ」のうたのおねえさん、西けいこ氏出演のコンサート。

日時：5月4日(金・祝) 10:30~11:00、14:00~14:30

会場：エントランスロビー

出演：西けいこ(うた)、小池彩夏(ピアノ)

参加者数：440人

⑧フーズ・カンパニーの紙とおしばい

劇遊びが得意なフーズ・カンパニーと「紙」を使って劇で遊ぶイベント。「ももたろうのおはなし道具作り」「落ちことばひろい」の2本立てで実施。

日時：5月5日(土・祝) 10:30~11:10、14:00~14:40

会場：ホール

出演：F'scompany

参加者数：202人

⑨キッズコンサート

こどもたちに人気の曲を中心に構成された30分間のコン



サート。

日時：5月5日(土・祝) 13:00~13:40

会場：エントランスロビー

出演：岩田偉(サクソ)、奥田智恵(マリンバ)、濱口知紗子(サクソ)、椋尾奈穂(パーカッション)

参加者数：220人

⑩美術館たんけん隊

学芸員の解説のもと、小学生までの児童を含む親子連れの家族を対象に実施したバックヤードを含む館内の見学会。

日時：5月3日(木・祝)~5日(土・祝) 11:40~12:00

集合：2階カフェ横 ※30分前より整理券配付

定員：先着15名(要整理券)

会場：館内各所

参加者数：137人

⑪ごろりんひろば

芝生の屋上庭園にごろんと寝転んで、のんびりリラックスしていただくことを目的にレジャーシートを貸し出す企画。

日時：5月3日(木・祝)~5日(土・祝) 10:00~16:00

(最終受付15:00)

貸出場所：アトリエ ※先着20セット(貸出時間：1時間以内)

会場：アトリエ前庭園

⑫あおぞらカフェ

県内で活躍する店舗と連携を図り、来場者に食事とともにくつろぎのスペースを提供。

日時：5月3日(木・祝)~5日(土・祝) 11:00~

※なくなり次第終了

会場：運河劇場

店舗：ティア長崎銅座店(お子様弁当など、5月3日のみ)、ちびころ(天然酵母パン・ピザ)、KURU cafe(コーヒー、キッズジュースほか)



(3)アイスクリームポストカードワークショップ

夏の風物詩であるアイスクリームをイメージした作品づくりのできるワークショップ。

日時：8月4日(土)、5日(日)、25日(土)、26日(日)

10:30~12:00、13:30~16:00

会場：アトリエ

講師：marini*monteany ※8月4日(土)、5日(日)のみ

対象：子ども~大人

参加費：100円

参加者数：841人

(4)NEW HELLO! 秋のファンタスティックミュージアム

—Night time & Day time—

子どもから大人まで楽しめる催しを集約的に開催することにより、多様な客層の来館促進を図った季節イベント。夜間の開館時間を延長するなど新たな試みを実施。

期間：11月3日(土)、4日(日)、9日(金)、10日(土)、11日(日)

参加者：合計6,092人

① Books Forever ブックスフォーエバー

参加者自らが紙を選定し組み合わせを考えオリジナルの小冊子をつくる製本のワークショップ。

日時：11月3日(土・祝)、4日(日) 11:00~16:00

会場：エントランスロビー

講師：Studio The Future (印刷出版社／アーティスト)

参加費：300円

参加者数：395人

② Let's Talk オランダのナイトミュージアム

オランダのナイトミュージアムの事例紹介やクリエイティブシーンの新しい動きについてのミニレクチャー。

日時：11月3日(土・祝) 15:00~15:30

会場：エントランスロビー

講師：Studio The Future

聴講：無料

参加者数：35人

③ インスタレーション・ワークショップ

3人のアーティストが廃材を利用してつくった土台に、火山や木々、川などをイメージして、参加者が自由に紙を貼りつけてインスタレーション作品を制作するワークショップ。

日時：11月9日(金) 18:30~22:00

会場：アトリエ

講師：Studio The Future、Will Robinson(デザイナー／アーティスト)

参加費：無料

参加者数：276人

④ カラージュステーション

多種多様な質感の紙が入った3種類の素材ボックスの中からパーツを選び、ポストカードサイズのカラージュ作品をつくるワークショップ。

日時：11月9日(金) 18:30~22:00、10日(土)、11日(日)

11:00~18:00

会場：ホール

講師：David Atwood (アーティスト)

参加費：無料

参加者数：1,233人

⑤ 巨大キラキラオブジェをつくろう

共同制作型のワークショップ。3種類の蝶の形を型にして金色や銀色の折り紙を切り、事前に制作したオブジェに張り付け、参加者全員で巨大なオブジェを制作。

日時：11月9日(金)~11日(日) 11:00~18:00

(9日のみ18:30~22:00)

会場：エントランスロビー

参加費：無料

参加者数：811人

協力：ジャパン・アート

⑥ ミュージアムツアー

学芸員の案内による館内ツアー。

日時：11月9日(金) 18:30~19:10、10日(土)、11日(日)

11:00~11:40

集合場所：2F カフェ前



会場：当館美術館棟内

参加費：無料

参加者数：合計54人（9日38人／10日4人／11日12人）

⑦ Enjoy! フラフープ

芝生の庭園を活用してもらうためフラフープを設置。

日時：11月9日(金) 18:30~22:00、10日(土)、11日(日)

11:00~18:00

会場：アトリエ前庭園

参加費：無料

参加者数：未カウント ※9日のみ45人

⑧色水風船ペインティング

遊び感覚で色に親しむことを目的に、色水の入った風船を壁に思い切り投げて参加者全員でダイナミックな作品を制作するワークショップ。作品が出来ていく様子をアートビジョンでも同時上映。

日時：11月10日(土)~11日(日) 11:00~18:00

会場：アトリエ

参加費：無料

参加者数：1,632人

協力：ジャパン・アート

⑨石粉粘土でブローチをつくろう

主婦層や子どもと一緒に手軽にアクセサリをハンドメイドできるよう考案したワークショップ。

日時：11月10日(土)~11日(日) 11:00~18:00

会場：講座室

参加費：100円

参加者数：1,031人

⑩星空 CAFÉ & BAR★

PLANET BAR 開始の時間に合わせ、軽食やアルコールなどを提供。

日時：11月9日(金) 18:15~22:00

会場：2F カフェ、運河劇場 ※20時以降、MUSIC イベントには、当ブースより購入したドリンクのみ持ち込み可。

出店舗：長崎県美術館カフェ、ANESSAND

⑪青空 CAFÉ

昼間のイベントに合わせて、期間限定の屋外カフェを設置。

日時：11月10日(土)、11日(日) 11:00~なくなり次第終了

会場：運河劇場

出店舗：Moon Star Kebab、KURU café (両日)、GARDEN COFFEE NAGASAKI (10日のみ)、ちびころ (11日のみ)

⑫ Sunset 乾杯! ~ナイトミュージアムのはじまり~

オープニングイベントとして、日没後に当館屋上庭園にて参加者全員で乾杯した。

日時：11月9日(金) 18:00~18:15

会場：屋上庭園

出演：Studio The Future、宙葉 aka KEIJI

参加者数：200人

⑬ PLANET BAR

開館時間を延長し入場無料の音楽イベントを開催した。出演は長崎出身で世界各国にて活躍するDJ等。クラブミュージックを演出するVJ PLUG-INの映像パフォーマンスも実



施した。

日時：11月9日(金) 18:30~22:30

会場：エントランスロビー

出演：ODD aka Daisuke Pak、宙葉 aka KEIJI、iSOP、Sub Human Bros、VJ PLUG-IN

参加費：無料

参加者数：350人

⑭ TEA & TALK ~長崎 お茶の文化~

長崎の茶文化に親しんでもらうことを狙いとしたイベント。

出演者による松尾法道氏（東明山興福寺住職）の著書の朗読、松尾由佳氏によるピアノソロ、東坂茶農園の東坂幸一氏による茶の淹れ方や種類に関する実演を交えたトークの3部構成で実施した。

日時：11月10日(土) 11:00~12:00、14:00~15:00

会場：エントランスロビー

出演：河野英雄（朗読）、高月晶子（朗読）、松尾由佳（ピアノ）、東坂幸一（お茶の実演、東坂茶園／tsunagu sonogi tea）

参加費：無料

参加者数：40人



(5) 雛まつりワークショップ

素敵な春を迎えるために、改めて家族や友達、大切な人たちへ気持ちを伝えることを提案するイベント。

①気持ちを届ける紙のかたち

PAPIER TIGRE（パピエ ティグル）の色とりどりの包装紙と型紙を使って気持ちを届ける封筒や祝袋、手紙折り、そして気持ちを声で届ける糸電話をつくるワークショップ。

日時：3月2日(土)、3日(日)

10:00~12:00、13:30~16:00

会場：アトリエ

講師：伊藤心（ito design studio）

対象：子ども~大人

募集方法：当日受付

参加費：100円

参加者数：264人（2日118人／3日146人）

②缶バッジをつくろう

PAPIER TIGRE の包装紙を使って缶バッジをつくるワークショップ。

日時：3月2日(土)、3日(日)

10:00~12:00、13:30~16:00

会場：エントランスロビー

講師：伊藤心（ito design studio）

対象：子ども~大人

募集方法：当日受付

参加費：100円

参加者数：264人（2日130人／3日134人）



(6)ウィークエンドミュージアム

月に一度、定期的にワークショップを実施することで、気軽に美術館に足を運び、クリエイティブな活動に親しむ機会を提供する企画。

期間：6月～翌年3月（全7回）

土曜日 16：30～19：00、

日曜日 10：30～12：30、13：30～16：00

会場：アトリエ

対象：子ども～大人

募集方法：当日受付

参加費：100円

参加者数：1,989人

開催日及び内容：



	開催日	タイトル	内 容	参加者数
第1回	6月16日(土) 6月17日(日)	スタンプでつくる、ハンカチーフ	身近な道具や木、紙などの素材、カラフルな布用インクでオリジナルのハンカチを制作した。	561人
第2回	7月7日(土) 7月8日(日)	星のカーテンをつくろう	光を反射する透明なシートに絵を描き、自分だけの星空の世界をつくった。	413人
第3回	9月29日(土) 9月30日(日)	だれでもかんたんプチ版画	ボールペンで簡単に削ることのできる版材を用いた版画に挑戦した。	176人
第4回	10月20日(土) 10月21日(日)	マスキングテープ×ブックカバー	マスキングテープと折り紙を使って、オリジナルのブックカバーを制作した。	215人
第5回	1月26日(土) 1月27日(日)	コラージュ de お面	顔の台紙に眉などのパーツ、色とりどりの紙を貼りつけて、オリジナルの鬼のお面を制作した。	183人
第6回	2月23日(土) 2月24日(日)	エンボス印刷のカードづくり	版画のプレス機で圧をかけてつくる「エンボス版画」の技法にチャレンジし、カードを制作した。	169人
第7回	3月23日(土) 3月24日(日)	プラバンでつくるストラップ	プラスチックの板に絵を描き自分だけのオリジナルストラップを制作した。	272人

5) 学校との連携

(1) スクールプログラム (学校利用)

図工・美術科の時間、総合的な学習の時間、学校行事、修学旅行、部活動、PTAなどの活動で利用してもらうためのプログラム。大きな柱は鑑賞プログラムと表現プログラムであり、学校担当者とエドゥケーターが協議し内容を組み立てた。

平成30年度利用件数：309件 12,339人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	校種別合計
保育園	124	164	206	217	117	48	46	71	33	12	65	47	1,150
幼稚園	187	155	118	57	87	62	11	1,220	0	20	0	53	1,970
学童保育	0	0	17	268	1,808	79	25	0	0	0	0	59	2,256
小学校	0	42	360	59	0	167	649	319	303	406	328	44	2,677
中学校	48	436	458	84	111	12	146	93	94	226	0	138	1,846
高等学校	66	223	77	59	0	24	96	126	334	81	113	276	1,475
特別支援学校	0	0	16	38	8	30	0	0	0	0	0	0	92
大学	36	39	26	19	22	0	30	29	0	45	0	0	246
専門学校	0	91	0	0	0	131	0	42	0	0	0	0	264
PTA	0	34	0	0	0	0	17	0	0	0	0	0	51
教職員研修	0	0	0	39	234	0	0	0	0	0	0	0	273
教員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他(保護者、添乗員等)	0	0	0	0	17	0	0	0	0	0	22	0	39
合計	461	1,184	1,278	840	2,404	553	1,020	1,900	764	790	528	617	12,339

※幼稚園、保育園年間利用…三和幼稚園(全6回:1,412人)ししのご保育園(全8回:87人)

あゆみ保育園(全4回:86人)慈光保育園(全4回:84人)レデンプトール幼稚園(全3回:41人)

合計1,710人(人数は延べ人数)

※特別鑑賞プログラム利用者1,054人、18校は11月～2月利用者数に含まれる。

※「出島研修」の参加者は、教職員研修の8月利用者数に含まれる。

関連事業:

① 美術館さわやかおさんぽツアー

就学前の幼児を対象に、気候の良い春の時期に美術館の周辺や展示室、バックヤード等をおさんぽしながら、園児や園の担当者に、美術館に親しみを持ってもらう企画。

期間: 4月2日(月)～5月24日(木) 10:00～12:00

対象: 幼稚園児・保育園児40人程度

案内送付先: 長崎市近郊の幼稚園・保育園(3月上旬～)

募集方法: 希望日の1週間前までに事前申込

利用園数及び人数: 24園655人(園児:562人、引率:93人)

② 遠隔授業: 長崎県美術館と県内遠隔地の学校の2点同時中継による遠隔授業プログラム

遠隔通信システムによって異なる地域の施設を結び、長崎県美術館の所蔵作品を基に対話型鑑賞の授業を実施。

対象: 平戸市、壱岐市、釜山広域市各地域の中学校生徒

募集形式: 公募

【1】壱岐市立勝本中学校

当館所蔵作品を基にした対話型鑑賞による授業

日時: 11月22日(火) 5、6時間目の授業13:45～14:35

※反省会(関係職員のみ) 14:45～15:30頃まで

会場: 壱岐市立勝本中学校図書室、釜山立美術館講堂

対象: 長崎県壱岐市立勝本中学校3年生46人/釜山広域市チェソン中学校2年生41人

指導：山口百合子（於、長崎県美術館 司会進行）

守屋 聡（於、釜山市立美術館 進行補助）

鑑賞作品：パブロ・ピカソ《鳩のある静物》、ルイス・デ・ラ・クルス・イ・リオス《フェルナンド7世の肖像》（長崎県美術館所蔵作品）

【2】西海市立西海中学校

当館所蔵作品を基にした対話型鑑賞による授業

日時：2月12日(火) 5時間目の授業13：35～14：25

※反省会（関係職員のみ）14：45～15：15頃まで

会場：長崎県美術館常設第3・5展示室、西海市立西海中学校 音楽室

対象：西海市立西海中学校 第1学年2学級 計47人

指導：山口百合子（於、長崎県美術館 司会進行）

守屋 聡（於、西海中学校 進行補助）

峯 徳男（於、西海中学校 進行補助）

鑑賞作品：ダリ《海の皮膚をひきあげるヘラクレスがクピドをめざめさせようとするヴィーナスにもう少し待ってほしいと頼む》、作者不詳《聖母の戴冠》（長崎県美術館所蔵作品）

③特別鑑賞プログラム

県内の学校を対象に、当館が用意した貸切バスにて、各学校と美術館間を送迎することで作品鑑賞の機会を設けるプログラム。児童・生徒に、長崎県美術館が所蔵する長崎ゆかりの美術やピカソ、ミロ、ダリなどのスペイン美術など国内外の優れた美術作品を鑑賞する機会を提供することで、美術に対する関心を高め、郷土ゆかりの文化や美術を愛好する心情を育てることを目的とする。

対象：長崎県全域の小中学校（単位：学校・学年・学級）

募集方法：公募

募集期間：9月10日(月)～12月14日(金)～運行可能なバスの台数が上限に達するまで。

30名以上（申し込み1件につき）※近隣の学校との乗り合わせも可。

参加費：下表のとおり（引率教員は無料）

地 域	料金／児童・生徒1人
長崎市、諫早市、長与町、時津町	100円
大村市、西海市	200円
佐世保市、雲仙市、島原市、南島原市、東彼杵郡	300円
平戸市、松浦市、佐々町	500円

※離島部は別途相談

実施期間：11月23日(金)～3月15日(金)

参加校：18校（小学校15校、中学校3校）

参加者数：合計1,054人（児童生徒972人／引率教員82人）

④出張授業

学校団体の利用拡大を目的にエデュケーターが学校園へ赴き、授業等において鑑賞学習及び表現活動をサポートする事業。

【1】深堀小学校

内容：消えるクイズ、ぬりえに挑戦！、美術館作成の原寸大作品シートによる対話型鑑賞

日時：10月24日(水)

2年1組 8：55～9：40、2年2組 9：45～10：30

会場：2年1組、2組教室

講師：山口百合子

対象：43人

実施形態：一斉指導

【2】深堀小学校

内容：消えるクイズ、絵を完成させよう！美術館作成の原寸大作品シートによる対話型鑑賞

日時：2月5日(火) 10：45～11：35

会場：3年1組教室

講師：山口百合子

対象：29人

実施形態：一斉指導

(2)鑑賞教育研修会「出島研修」

スクールプログラムの利用促進を目的とした長崎県下全域の教職員対象の研修会。

期間：8月2日(木)・3日(金) (2日間)

会場：アトリエ、ホール、講座室

対象：長崎県小中学校教職員

募集方法：事前申込

内容：

①記念講演「素材と道具を生かした作品づくり」

講師：marini*monteany (野田智裕、篠崎真裕)

②企画展鑑賞：企画展「魔法の美術館：リミックス」

③実技講座 (8/2：講座1～4、8/3：講座5～8)

講座1 ガラス絵の魅力について体得しよう

講師：濱井 隆

講座2 エンボス版画～浮き出すもよう～

講師：岩永嘉人

講座3 誰にでもできる黒板アートの裏ワザ

講師：一山信二

講座4・8 あなたにもできるおしゃべり鑑賞

講師：守屋 聡

講座5 革工芸～スタンピングでつくるコースター～

講師：榊原逸子

講座6 木版画入門～ハガキ大の多色木版後を完成しよう～

講師：荒木壽美

講座7 南画の実技講習

講師：田中桑充

参加者数：2日間延べ234人 (2日…117人/3日117人)

主催：長崎県造形教育研究会、長崎県美術館

後援：長崎県教育委員会、長崎市教育委員会



(3)ほっとミュージアムクーポン

不登校児童・生徒と保護者、関係者に、美術館での作品鑑賞のほか、ミュージアムカフェでの軽食ができるクーポンを提供することにより、児童・生徒の精神の安定と不登校状況の改善を図るきっかけとする企画。平成26年度からは長崎市、諫早市、大村市、長与町、時津町の5市町の小・中学校に募

集を拡大した。

期間：平成30年12月中旬～平成31年3月15日(金)

対象：長崎県内の不登校児童・生徒、児童養護施設入所の児童・生徒と保護者、関係者

利用人数：合計32人（児童・生徒20人／保護者・関係者12人）

(4)高等学校卒業生への特別招待券贈呈

県下の高等学校卒業生を対象に招待券を贈呈し、長崎県美術館の企画展と美術館コレクション展を鑑賞する機会を提供する企画。卒業生の美術に対する関心を高め、郷土ゆかりの文化や美術を愛好する心情を育むとともに、郷土愛をさらに深めていただくことを目的とする。

期間：1月中旬～4月14日(日)

対象：長崎県下の公立、私立、定時制を含む長崎県下の高等学校卒業生と特別支援学校高等部卒業生

利用人数：286人

(5)博学連携

「キッズふれアートはじめてミュージアム 春のぼかぼか美術館」における長崎大学との連携

乳幼児をもつ家族連れを主な対象としたイベントの運営および参加者対応。

活動日時と内容：

- ・ 4月16日(月) 8：50～10：20 オリエンテーション
- ・ 5月3日(木・祝)、4日(金・祝)、5日(土・祝)
9：00～17：00 イベント運営、来場者対応

対象：長崎大学教育学部30名

連携先：長崎大学教育学部 中川研究室

(6)博物館実習

概要：学芸員資格取得のための博物館実習。

期間：8月25日(土)～8月30日(木) ※27日(月)休館日

対象：学芸員資格取得希望者

実習費：5,000円

実習生：3校3人（東亜大学1人、女子美術大学1人、日本大学1人）

25日(土)	午前の部10：00～12：00	ガイダンス 講義：指定管理者としての美術館運営
	午後の部13：00～17：00	館内見学 講義：郷土作家の研究と展覧会 講義：美術館の教育普及活動
26日(日)	午前の部10：00～12：00	ワークショップ補助
	午後の部13：00～17：00	ワークショップ補助
28日(火)	午前の部9：30～12：30	館内見学 講義：作品収集とコレクション 講義：長崎県美術館の企画展示
	午後の部13：00～17：00	作品取扱い 講義：美術館の広報活動 ギャラリートークの課題説明

29日(木)	午前の部10:00~12:00	ギャラリートーク課題準備 講義:美術館の使命
	午後の部13:00~17:00	講義・見学:美術作品の保存修復 講義:美術館ボランティア活動について ギャラリートーク準備
30日(木)	午前の部10:00~12:00	講義・見学:美術館の設備について ギャラリートーク準備
	午後の部13:00~17:00	ギャラリートーク準備 ギャラリートーク及び講評

6) 海外との教育普及事業連携

釜山市立美術館との連携事業

韓国釜山市立美術館と連携し「平成30年度文化芸術振興費補助金（地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業）」に採択された「長崎県美術館と釜山市立美術館を核とした日韓文化交流事業」の諸プログラムを実施。

※「5. 補助金等による事業」参照

7) 鑑賞ツールの開発

子どもたちがまずは楽しみながら作品をよく観察するよう促すことを目的に開発し、出張授業や研修会等で活用した。

(1)美術館コレクション展ワークシート

美術館コレクション展の作品を題材にした鑑賞ツール。コレクション展作品を用いたワークシートに自由に発想したことを描き足したり、好きな色でぬったりして完成させていくもの。

(2)消えるクイズ

コレクション展作品の一部が消えていく映像を見ながら、どこが変化したかをあてるもの。

8) その他

長崎県しまの芸術祭「満月 BAR～月明りで満ちるプロムナード～」特別協カイベント

長崎県と満月 BAR 推進実行委員会が主催する「満月 BAR～月明りで満ちるプロムナード～」に協力し、関連事業を実施。

①ワークショップ「Full Moon ブローチをつくろう」

満月をイメージして用意した紙を自由に切り抜き、組み合わせ、オリジナルのブローチをつくるワークショップ。

日時：10月26日(金) 18:00～21:00

会場：水辺の森公園

講師：渡邊 絢（紙事）

対象：子ども～大人

募集方法：当日受付

参加費：100円

参加者数：43人

②イブニング・ミュージアムツアー

美術館の常設展示室やバックヤードをゆっくり散策するツアー。

日時：10月26日(金) 19:00～19:50

会場：長崎県美術館

対象：子ども～大人

募集方法：事前申込と当日受付

参加費：無料

参加者数：1人

③上映会『月世界旅行』

ジョルジュ・メリエスが監督した世界初の SF 映画の上映会。

日時：10月26日(金)

18:15～、18:45～、19:15～、19:45～

会場：長崎県美術館アートビジョン

参加費：無料

5. 補助金等による事業

「長崎県美術館と釜山市立美術館を核とした日韓文化交流事業」

本事業は「平成30年度文化芸術振興費補助金（地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業）」として実施された。本事業は長崎県美術館と釜山市立美術館とが共同で平成21年度より継続開催してきた「明日を拓く日韓子ども美術交流展」の発展的事業として位置づけられ、長崎県美術館と韓国の釜山市立美術館における諸活動を介し、両地域間の文化交流を促進し日韓の相互理解及び友好関係の更なる深化を図ること、および韓国における長崎県、長崎県美術館のプレゼンスを向上させ両地域間の交流人口の増大に寄与することを目的とするものである。

長崎県、長崎県教育委員会、長崎県美術館により構成される「日韓文化交流事業実行委員会」の主催にて実施。長崎県美術館、釜山市立美術館各々が推薦する地域ゆかりのアーティストを講師として派遣し合い実施する「(1)ワークショップ活動」、長崎県下の中学校及び釜山市立美術館の2点を遠隔通信システムによって結び行った「(2)遠隔授業」、両美術館の学芸員を中心に今後5年間をかけて、日本と韓国の美術史的な見地より、両国の近代以降の文化形成におけるつながりについて検証していく「(3)共同研究」という3つの事業により構成された。

(1)ワークショップ活動

①長崎側推薦作家によるワークショップ「私と似た私」

作家が制作したオリジナルの両面色紙を参加者が自由に選び、自分の人形を制作するワークショップ。

日時：11月24日(土) 10:30~12:30、14:00~16:00、
25日(日) 10:30~12:30

会場：釜山市立美術館こども実技室

対象：釜山広域市内在住の小学生

講師：marini*monteany（野田智裕、篠崎真裕）

参加者数：42人

②釜山側推薦作家によるワークショップ「イ・ジュンソプと夢見る子どもたち」

作家の作品画像をプリントしたワークシートを使いながら、韓国の画家イ・ジュンソプの生涯と彼の作品世界を理解し、彼の銀紙画技法を使って作品制作に挑むワークショップ。

日時：12月8日(土) 10:30~12:00、13:30~15:30、
9日(日) 10:30~12:00

会場：長崎県美術館アトリエ

対象：長崎県下小中学生

講師：キム・ダナ、イ・ミヨン、ソン・ヒョナ（釜山市立美術館職員）

参加者数：33人（小学生10人、中学生23人）

(2)遠隔授業

子どもたちの国際的視野の育成と日韓の関係改善を目指す事業。長崎県美術館の収蔵品を基に、長崎県下の中学校及び釜山市立美術館の2点を遠隔通信システムによって結び、両地域の子も達がお互いの意見や感想を聞きながら対話型の作品鑑賞授業を行った。

日時：11月22日(木) 13:45~14:35

会場：長崎県壱岐市立勝本中学校、釜山市立美術館講堂

対象：長崎側／壱岐市立勝本中学校3年生46人教員5人

釜山側／釜山広域市チェソン中学生2年生41人教員
2人



ナビゲーター：長崎側／山口百合子（長崎県美術館教育普及サブリーダー）

釜山側／イ・ミヨン（釜山市立美術館学芸員／教育普及担当）

釜山会場補助：守屋 聡（長崎県美術館チーフエディター）

機材サポート：三和通信工業長崎

(3)共同研究

本活動は今後5年間をかけて、美術史的な見地より日本と韓国両国の近代以降の文化形成におけるつながりについて検証していくもの。本年度は両美術館の計画の刷り合わせを中心に協議を実施。

期間：平成30年6月初旬～平成31年2月下旬

担当者：松久保修平（長崎県美術館学芸員）、川口佳子（長崎県美術館学芸員）

鄭鐘孝（釜山市立美術館学芸室長）、李珍哲（釜山市立美術館学芸研究官）

6. 収集事業

1) 新収蔵作品

●作者名＞提供者名（以上五十音順）＞制作年（昇順）の優先順位で配列した。

●データの配列は次の通り。

通し番号／作者名 生没年／欧文作者名／作品名 点数／英文作品名／制作年／技法・材質 サイズ (cm) ／署名・年記等／
形状 取得方法・提供者名 収蔵番号

●版画作品のサイズは、紙サイズ、プレートサイズ(イメージサイズ)の順とし、署名・年記等の後にエディション番号を記載した。

1

加野尚志 (1943-)
KANO, Takashi

黄砂の頃 (もくれん)
Yellow Dust Season-Magnolias

1991年
油彩・カンヴァス 162.1×162.1
額装 寄贈 加野尚志氏 A IIイ1110

2

鈴木信太郎 (1895-1989)
SUZUKI, Shintaro

長崎蛇踊
Dragon Dance, Nagasaki

制作年不明 (1949年以降)
水彩・紙 174.0×188.0；68.3×185.0
画面右上：長崎蛇踊 信太郎；印章：信太郎（白文方印）
屏風装（二曲一隻） 寄贈 佐伯久美子氏 A IIロ0590

3

田川憲 (1906-1967)
TAGAWA, Ken

砂丘の女
Woman on the Dunes

1936年
木版・紙 25.2×33.0
画面右下に署名、年記、エディション番号：Ken.T. '36/30枚ノ内第24号；余白左上：絶版；
余白左下：自刻自摺 Ed. : 24/30
寄贈 白井和夫氏 A IIIロ0476

4

田川憲 (1906-1967)
TAGAWA, Ken

大浦天主堂
Oura Catholic Church

1936年頃
木版・紙 42.4×34.2；40.9×31.2
画面右下に署名とスタンプ：Ken
寄贈 白井和夫氏 A IIIロ0477

5

田川憲 (1906-1967)
TAGAWA, Ken

南山手六番
The House at 6 Minami-yamate

1937年頃
木版・紙 32.9×41.0；28.8×37.4
画面右下に署名：Ken
寄贈 白井和夫氏 A IIIロ0478

6

田川憲 (1906-1967)
TAGAWA, Ken

花月唐人の間
Tojin-no-ma (Harusame-no-ma) at Restaurant Kagetsu, Nagasaki

1955年

木版・紙 30.5×40.6 ; 28.9×37.8

画面左下に地名と年記 : nagasaki, 1955. ; 画面右下に署名、朱印 : Ken 田川 / Ken Tagawa ;

余白左下にエディション番号 : 限定版50部ノ内 No. 32 Ed. : 32 / 50

寄贈 白井和夫氏 A III口0479

7

田川憲 (1906-1967)
TAGAWA, Ken

花の風土
Land of Flowers

1955年

木版・紙 30.9×37.5 ; 29.5×35.4

画面左下に地名 : Nagasaki ; 画面右下に署名と朱印 : 憲 / Ken ; 余白左下にエディション番号と年記 : 限定版50部ノ内 No. 32 (apr. 1955) ; 余白右下に署名 : Ken Tagawa ; 余白右下 :

自刻自摺 Ed. : 32 / 50

寄贈 白井和夫氏 A III口0480

8

田川憲 (1906-1967)
TAGAWA, Ken

滞船
Moored Boats

1957年

木版・紙 21.8×26.0 ; 19.6×23.8

画面左下に地名と年記 : N'SAKI '57 ; 画面右下に署名と朱印 : 田川 / Ken Tagawa 田 憲田

寄贈 白井和夫氏 A III口0481

9

田川憲 (1906-1967)
TAGAWA, Ken

原爆への意志—浦上天主堂
An Answer to the Atomic Bomb: Urakami Cathedral

1957年

木版・紙 41.1×34.4 ; 39.5×32.9

画面左下に題名と年記 : 原爆への意志 URAKAMI CHURCH, NAGASAKI, 1957 ; 画面右下に署名、朱印 : Ken Tagawa 田 憲 ; 余白左上 : 自刻自摺 ; 余白左下にエディション番号 : 限定版20

部ノ内第15号 Ed. : 15 / 20

寄贈 白井和夫氏 A III口0482

10

田川憲 (1906-1967)
TAGAWA, Ken

石組み
Meganebashi (Spectacles Bridge)

1958 / 1961年

木版・紙 41.3×34.1 ; 38.8×32.0

画面下部中央に地名と年記 : N'SAKI-58. printed 1961- ; 画面右下に署名と朱印 : Tagawa / Ken

田川 ; 余白左下 : 自刻自摺

寄贈 白井和夫氏 A III口0483

11

田川憲 (1906-1967)
TAGAWA, Ken

天のみどう再建
Reconstruction of the Urakami Cathedral

1959年

木版・紙 52.0×41.0 ; 49.2×38.2

画面左下に地名と年記 : NAGASAKI '59 ; 画面右下に署名と朱印 : Tagawa / Ken 田川 ; 余白左

下 : 自刻自摺

寄贈 白井和夫氏 A III口0484

12

田川憲 (1906-1967)
TAGAWA, Ken

季節風の港
Port of Trade Winds

1964年

木版・紙 24.8×55.9 ; 22.0×54.0

画面左下に地名と年記 : nagasaki 64 ; 画面右下に署名と朱印 : 田川 Ken Tagawa 憲 ; 余白左下 : 自刻自摺

寄贈 白井和夫氏 A III口0485

13

田川憲 (1906-1967)
TAGAWA, Ken

長崎の谷
Valley in Nagasaki

1966年

木版・紙 35.5×57.2

画面左下に地名、年記 : NAGASAKI '66 (Esquisse '56) ; 画面右下に署名と朱印 : 田川 Ken Tagawa 田川 ; 余白左下 : 自刻自摺

寄贈 白井和夫氏 A IIIイ0199

14

田川憲 (1906-1967)
TAGAWA, Ken

花月引田屋蘭人遠眼鏡図
Duthman with Telescope at Kagetsu Hiketaya, after Shuntosai Okada

1954年

木版・紙 24.6×34.6 ; 21.8×31.8

画面右上 : 肥前 / 長崎丸山 / 原画 (銅版) / 岡田春燈齋 / 鐫 ; 画面右下に署名と朱印 : 木版・田憲刻 / 憲 ; 余白左下に地名と年記 : Nagasaki 1954 ; 余白右下に署名 : Ken Tagawa

寄贈 本田邦子氏 A IIIイ0200

15

田川憲 (1906-1967)
TAGAWA, Ken

花の風土
Land of Flowers

1955年

木版・紙 36.7×42.2

画面左下に地名 : Nagasaki ; 画面右下に朱印と署名 : 憲 / Ken ; 余白左下 : 自刻自摺 ; 余白左下に年記とエディション番号 : Jan. 1955限定版30部ノ内 No. 3 ; 余白右下に署名 : Ken Tagawa Ed. : 3 / 30

寄贈 本田邦子氏 A IIIイ0201

16

田川憲 (1906-1967)
TAGAWA, Ken

雲仙地獄切支丹迫害図
Christians Tortured and Killed in the Hot Sulphur Spring of Mount Unzen, copy after a plate from *Atlas Japannensis* (Amsterdam, 1669) by Arnoldus Montanus

1955年頃

木版・紙 32.9×42.8 ; 29.2×39.4

画面右下に朱印 : 憲田 ; 余白右下に署名 : 自刻自摺 木版・田憲刻 ; 余白右下に署名 : wood-cut by Ken Tagawa (NAGASAKI, JAPAN)

寄贈 本田邦子氏 A IIIイ0202

17

田川憲 (1906-1967)
TAGAWA, Ken

滞船
Moored Boats

1957年

木版・紙 21.2×25.6 ; 19.6×23.8

画面左下に地名と年記 : N'SAKI '57. ; 画面右下に署名と朱印 : Ken Tagawa 田憲田 ; 余白右上に書込 : 本田久喜様 ; 余白左上 : 自刻自摺

寄贈 本田邦子氏 A III口0486

18

田川憲 (1906-1967)
TAGAWA, Ken

オークションの店
An Antique Shop

1958年

木版・紙 21.8×25.5 ; 20.0×23.7

画面左下に題名と年記：AUCTION a NAGASAKI '58. ; 画面右下に署名と朱印：Tagawa/

Ken ; 余白左下：自刻自摺

寄贈 本田邦子氏 A III口0487

19

田川憲 (1906-1967)
TAGAWA, Ken

居留地の花
Flowers in the Settlement

1959年

木版・紙 21.9×25.3 ; 20.0×23.5

画面左下に地名と年記：NAGASAKI '59 ; 画面右下に署名と朱印：Tagawa/Ken 田川 ; 余

白右下：自刻自摺

寄贈 本田邦子氏 A III口0488

20

田川憲 (1906-1967)
TAGAWA, Ken

原生沼かきつばた群落
Irises of Genseinuma, Unzen

1961年

木版・紙 39.8×52.7 ; 37.5×48.8

画面下部中央右よりに題名：雲仙・原生沼（かきつばた群落）；画面右下に署名と朱印：Ken

田川 ; 余白左下にエディション番号：限定版20部ノ内第14号 Ed. : 14 / 20

寄贈 本田邦子氏 A III口0489

21

田川憲 (1906-1967)
TAGAWA, Ken

飛龍の屋根
The Roof "Flying Dragons", Kofukuji, Nagasaki

1964年

木版・紙 34.2×40.2 ; 32.3×38.2

画面下部中央に地名と年記：NAGASAKI '64 ; 画面右下に署名と朱印：Ken 田川 Tagawa

田川 ; 余白左下：自刻自摺

寄贈 本田邦子氏 A III口0490

22

田川憲 (1906-1967)
TAGAWA, Ken

長崎の谷
Valley in Nagasaki

1966年

木版・紙 35.1×57.1

画面左下に地名、年記：NAGASAKI '66 (Esquisse '56) ; 画面右下に署名と朱印：田川 Ken Tagawa 田川 ; 余白左下：自

刻自摺

寄贈 本田邦子氏 A III口0491

23

中山文孝 (1888-1969)
NAKAYAMA, Yoshitaka

長崎はた図録
Catalogue of Nagasaki Hata (Kite)

制作年不詳

鉛筆、着色・紙 表紙：29.0×40.0×1.5 ; 本紙：27.0×37.0

表紙内側：素全写

寄贈 白井和夫氏 F 口0046

24

丸木位里・俊 (1901-1995 [位里] ; 1912-2000 [俊])
MARUKI, Iri; MARUKI, Toshi

母子像 長崎の囀
Mother and Child, Nagasaki

1985年
墨、岩絵具・紙 201.0×248.5
画面右下：一九八五年夏／位里／俊
額装 寄贈 長崎県教職員組合 A I イ0269

25

山中清一郎 (1912-2003)
YAMANAKA, Seiichiro

シュミーズの女
Woman in a Chemise

1935-36年頃
油彩・カンヴァス 146×97
寄贈 山中敬子氏 A II イ1111

26

山中清一郎 (1912-2003)
YAMANAKA, Seiichiro

室内 (?)
Interior (?)

1946年
油彩・カンヴァス 128×102.3
画面右下に署名・年紀：清一郎／一九四六
寄贈 山中敬子氏 A II イ1112

27

山中清一郎 (1912-2003)
YAMANAKA, Seiichiro

祭壇頌
Sacred Altar

制作年不詳 (1950年代か)
油彩・カンヴァス 117×91
画面裏右上題箋：祭壇頌／山中清一郎／長崎市鳴滝町九四八
寄贈 山中敬子氏 A II イ1113

28

山中清一郎 (1912-2003)
YAMANAKA, Seiichiro

聖壇
Sacred Altar

制作年不詳 (1950年代か)
油彩・カンヴァス 145.2×97
画面裏右上題箋：長崎市鳴滝町九四八／^{せいだん}聖壇 山中清一郎
寄贈 山中敬子氏 A II イ1114

29

山中清一郎 (1912-2003)
YAMANAKA, Seiichiro

阿蘇草千里
Aso-kusasenri, Kumamoto

制作年不詳 (1970年代か)
油彩・カンヴァス 80×218.5
寄贈 山中敬子氏 A II イ1115

横手貞美 (1899-1931)
SADAMI, Yokote

スケッチブック
Sketchbook

1922年

鉛筆、色鉛筆、木炭、赤チョーク、インク 11.5×18.8

寄贈 廣橋泰子氏 Fロ0047

2) 新収蔵図書

(冊)

	購入	寄贈	計
和書	91	284	375
洋書	16	15	31
逐次刊行物	272	336	608
展覧会図録	34	379	413
視聴覚資料 (DVD 等)	1	0	1
計	414	1,014	1,428

(年報・紀要は逐次刊行物の中に含む)

3) 寄贈図書

寄贈者	書名	出版社	出版年
白井和夫 氏	十字架鮫：連作版画	形象社	1978年
白井和夫 氏	長崎東山手十二番館 田川憲版画集	形象社	1973年
白井和夫 氏	国際産業観光博覧会絵葉書一式 (12点)		1934年



十字架鮫：連作版画



国際産業観光博覧会絵葉書

7. 保存・修復事業

1) 作品修復

絵画作品修復

委託先：たけのした工房（長崎県）

番号	収蔵番号	作者名	作品名	点数	作業内容
1	A2イ0122	作者不詳	少女の肖像	1	現状記録および修復報告書作成 画面の汚損除去 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所の充填、整形、補彩 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置 ワニスの塗布 裏板（ポリカーボネート）の再設置 つり金具等の交換（ステンレス製）
3	A2イ1111	山中清一郎	シュミーズの女	1	汚損除去（作品表裏面、木枠、額縁） 画面のカビ除去、殺菌作業
4	A2イ1112	山中清一郎	室内（？）	1	汚損除去（作品表裏面、木枠、額縁） 画面のカビ除去、殺菌作業 状態調査表の作成 金具等の交換（ステンレス製） 額装
5	A2イ1113	山中清一郎	祭壇頌	1	汚損除去（作品表裏面、木枠、額縁） 画面のカビ除去、殺菌作業
6	A2イ1114	山中清一郎	聖壇	1	汚損除去（作品表裏面、木枠、額縁） 画面のカビ除去、殺菌作業
7	A2イ1115	山中清一郎	阿蘇草千里	1	汚損除去（作品表裏面、木枠、額縁） 画面のカビ除去、殺菌作業 状態調査表の作成 金具等の交換（ステンレス製） 額装
8	A2イ0152	小林敏夫	老シレーフ像（B）	1	現状記録および修復報告書作成 画面の汚損除去 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置
9	A2イ0142	作者不詳（カステイーリャ派あるいはアンダルシア派）	聖母と眠れる幼児キリスト	1	剥落箇所の充填・成形、補彩 金具等の交換（ステンレス製）
10	A2イ0069	作者不詳（スペイン）（ファン・パントーハ・デ・ラ・クルスの周辺）	フェリペ二世	1	剥落箇所の充填・成形、補彩 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置 ワニスの塗布 額の汚損除去、殺菌作業
11	A2イ0660	作者不詳（スペイン）	ムーア人殺しの聖ヤコブ	1	画面の汚損除去 黄変したワニスの除去 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置 額の汚損除去、殺菌作業
12	A2イ1104	大久保実雄	ひよこ	1	裏板（ポリカーボネート）の設置 金具等の交換（ステンレス製）
13	A2イ1110	加野尚志	黄砂の頃（もくれん）	1	額の殺菌、汚損除去 金具等の交換（ステンレス製） 額装

2) 額装関係

マット装・額縁調整

委託先：たけのした工房（長崎県）

1	A3イ0059	フランシスコ・デ・ゴヤ	盲目の歌人	1	マットニング、額装
2	A2ロ0029	フランシスコ・ドミンゴ・イ・マルセル	マリアノ・フォルトゥーニ	1	マットニング、額装
3	A2ロ0112	イグナシオ・ピナソ・カマルレンク	僧	1	マットニング、額装
4	A2ロ0135	ファン・ラミレス	聖ヨセフの死	1	マットニング

3) 虫害環境調査

期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日
内容	毎月のモニタリング用トラップの設置、回収、昆虫数の集計、昆虫の同定
調査結果	夏季を中心に各出入口より昆虫侵入

8. 作品貸出記録

長崎新県庁舎秘書課所管会議室での展示（3点）

長崎県庁秘書課所管会議室：平成31年3月31日まで

- 辻利平 《教会のある丘》A2イ0336
《津崎瀬戸》A2イ0340
萩原輝夫 《マリア園あたり》A2イ0353
-

長崎新県庁舎議会議務局所管会議室での展示（5点）

長崎県庁舎議会議務局所管会議室：平成31年3月31日まで

- 辻利平 《島原風景》A2イ0384
《漁港好日》A2イ0338
大塚伊次 《東山手風景》A2イ0199
中山武之 《残照九十九島》A2イ0297
納富進 《長崎の天主堂（出津）》A2イ0190
-

「松尾敏男展」(13点)

さくら市ミュージアム－荒井寛方記念館－：平成30年3月24日(土)～5月6日(日)

須賀川市立博物館：平成30年5月12日(土)～6月10日(日)

そごう美術館：平成30年9月7日(金)～10月14日(日)

砺波市美術館：平成30年10月27日(土)～12月2日(日)

松坂屋美術館：平成30年12月8日(土)～12月24日(日)

高崎市タワー美術館：平成31年2月2日(土)～3月24日(日)

- 松尾敏男 《廃船》A1イ0266
《火口湖》A1イ0037
《鳥碑》A1イ0047
《貧しき人》A1イ0163
《福州の民家》A1イ0242
《I氏像》A1イ0099
《朝光のトレド》A1イ0210
《夜想譜》A1イ0194
《流れ》A1イ0229
《月光のサン・マルコ》A1イ0230
《朝光のヴェネツィア》A1イ0233
《長崎旅情》A1イ0267
《ミッシェル・モルガン像》A1イ0228
-

「MOA 美術館改修記念 2018年特別展 信長と天正遣欧使節」(1点)

MOA 美術館：平成30年10月5日(金)～11月4日(日)

作者不詳（スペイン、フアン・パントーハ・デ・ラ・クルスの周辺）《フェリペ2世》A2イ0069

「追悼特別展 高倉健」(1点)

長崎歴史文化博物館：平成30年10月6日(土)～11月25日(日)

富永直樹 《タロ・ジロの像》Bハ22

長崎県立長崎東高校同窓会主催「長崎東高校創立70周年記念美術」展(10点)

長崎県美術館県民ギャラリー：平成30年10月30日(水)～11月4日(日)

- 渡辺千尋 《奇妙な来客》AⅢイ0105
《象の風景—無風地帯》AⅢイ0117
《象の風景—Kダム地区》AⅢイ0119
《風の遺跡》AⅢイ0124
《空の森》AⅢイ0139
《Y嬢の肖像》AⅢイ0161
《記憶の風景・宿り》AⅢイ0165
《開華》AⅢロ0442
《大地の祈り》AⅢロ0450
《花芯》AⅢロ0458
-

「新章ジャパン・ビューティー ～栗原玉葉とその時代～」(5点)

長崎歴史文化博物館：平成30年12月12日(水)～平成31年1月20日(日)

- 栗原玉葉 《遊女の図》A1イ0243
《童女》A1イ0264
《尼僧（童貞）》A1イ0186
《葛の葉》A1イ0220
《秋草美人図》A1イ0123
-

9. 調査・研究事業

1) 研究活動

当館の職員による研究活動。

稲葉友汰

●執筆等

- ・「Women & Women 展」パンフレット（西・英版、西・日版）編集
- ・「クアトロ・ラガッツィ 桃山の夢とまぼろし」展図録 作品解説執筆（7点）

●翻訳

- ・「Women & Women 展」パンフレット（西・日版）
巻頭テキスト「Women&Women」（谷口香織(AC/E)との共訳）
全作家解説

●講演

- ・「ゴヤの空飛ぶイメージ—批判的独創の手腕」（コレクション・イン・フォーカス第1回）2018年5月27日
- ・「視覚体験としての宗教画」（コレクション・イン・フォーカス第9回）2019年2月3日

川口佳子

●執筆等

- ・「中山文孝 一長崎を描く、長崎をデザインする」『長崎県美術館研究紀要 No. 8』
- ・「画家によるゆかた—清水崑」『ゆかた 浴衣 YUKATA』展覧会図録、株式会社イデッフ

●講演等

- ・「長崎の陶磁器の現在」（コレクション・イン・フォーカス第2回）2018年6月17日
- ・「中山文孝の生涯と作品」（コレクション・イン・フォーカス第4回）2018年9月2日
- ・放送大学授業「長崎の教会建築」「長崎の工芸・デザイン」2018年10月20日

野中 明

●展覧会の企画・構成

- ・「青木野枝 ふりそそぐものたち」展

●執筆等

- ・連載エッセイ「芸術ウェーブ」『長崎新聞』2018年5月～（奇数月第一日曜日掲載）
- ・「洗練の極み 潜むユーモア 追悼 流政之さん」『西日本新聞』2018年8月3日
- ・「青木野枝 ふりそそぐものたち」（展覧会図録／企画・構成、編集・デザイン、執筆）
エッセイ「青木野枝 ふりそそぐものたち」
- ・「井田幸昌の絵画」『YUKIMASA IDA』Fabien Fryns Fine Art、2019年3月

●講演等

- ・「舟越保武と長崎」（コレクション・イン・フォーカス第7回）2018年12月16日

●審査等

- ・ヒロシマ賞選考委員会委員
- ・広島市現代美術館収集候補作品評価者

福満葉子

●展覧会の企画・構成

- ・「クアトロ・ラガッツィ 桃山の夢とまぼろし—杉本博司と天正少年使節が見たヨーロッパ」展

●執筆等

- ・『長崎の美術6 田川憲』（展覧会図録／執筆・編集）
テキスト「長崎を描いた木版画家 田川憲の生涯と仕事」
章解説、作品解説、年譜、主要展覧会歴、主要文献
- ・『クアトロ・ラガッツィ 桃山の夢とまぼろし—杉本博司と天正少年使節が見たヨーロッパ』（展覧会図録／執筆・編集）

テキスト「『クアトロ・ラガッツィ 桃山の夢とまぼろし——杉本博司と天正少年使節が見たヨーロッパ』展について」
作品解説、関連年表

・『クリスチャン・ボルタンスキー—Lifetime』（展覧会図録／執筆・編集）

テキスト「〈アニミタス〉と《ミステリオス》——クリスチャン・ボルタンスキーの近作インスタレーションについての覚書」
作品解説の仏文和訳

・「杉本博司と天正少年使節」『版画芸術』No.182、2018年冬号、111頁

●講演等

・「エドゥアルド・アロージョ 《ハエの楽園》について」（コレクション・イン・フォーカス第4回）2018年7月15日

松久保修平

●執筆等

・「クアトロ・ラガッツィ 桃山の夢とまぼろし」展図録 作品解説執筆（15点）

●講演等

・「古賀春江一詩と水彩」（コレクション・イン・フォーカス第5回）2018年10月7日

・放送大学授業「長崎の美術3」「長崎の美術4」2018年10月20日

・「磁場としての長崎—戦後の美術界を中心に」（コレクション・イン・フォーカス第10回）2019年3月10日

宮崎友理子

●講演等

・放送大学授業「長崎県美術館の教育普及・生涯学習事業（実践編）」2018年10月21日

森園 敦

●執筆等

「彭城貞徳が描いた《夜の長崎港》に関する試論」『長崎県美術館研究紀要 No. 8』

●講演等

・松尾敏男展講演会・ギャラリートーク（於：須賀川市立博物館）2018年5月18、19日

・松尾敏男展ギャラリートーク（於：砺波市美術館）2018年11月3日

・「彭城貞徳が描いた幻の長崎風景」（コレクション・イン・フォーカス第8回）2018年11月18日

・丸木位里・俊《母子像 長崎の図》について（コレクション・イン・フォーカス第10回）2019年1月20日

・放送大学授業「長崎の美術1 明治期」「長崎の美術2 大正期」2018年10月20日

守屋 聡

●講演等

・放送大学授業「美術館における生涯学習」2018年10月21日

2) 刊行物一覧

[展覧会図録等]

1

クアトロ・ラガッツィ 桃山の夢とまぼろし
——杉本博司と天正少年使節が見たヨーロッパ

Quattro Ragazzi : Hopes and Illusions of the Momoyama Renaissance
Europe through the Eyes of Hiroshi Sugimoto and the Tensho Embassy

ごあいさつ

謝辞 | Acknowledgements

目次

天正少年使節の旅 (地図)

第1章 杉本博司と天正少年使節が見たヨーロッパ

天国の門——日本と西欧の十字路

杉本博司

第2章 天正少年使節とその時代

日本美術史上最大のミステリーとしての安土城図屏風

橋本麻里

イエズス会学校・セミナリオとコレジオの教育——新しい息吹

片岡瑠美子

「幸福なる眼」の交錯——杉本博司と天正遣欧少年使節

松原知生

クアトロ・ラガッツィ外伝：出会いと発見の騒動記

平岡隆二

「クアトロ・ラガッツィ 桃山の夢とまぼろし

——杉本博司と天正少年使節が見たヨーロッパ」展について

福満葉子

作品解説

関連年表

Foreword

Gates of Paradise – a cross road between Japan and Europe

Hiroshi Sugimoto

【展覧会】

企画・担当：福満葉子（長崎県美術館学芸専門監）

学芸副担当：松久保修平（長崎県美術館学芸員）

【展覧会図録】

編集・構成：福満葉子

執筆：杉本博司

松原知生（西南学院大学教授）

平岡隆二（熊本県立大学准教授）

橋本麻里（ライター・エディター、永青文庫副館長）

片岡瑠美子（長崎純心大学長）



福満葉子

松久保修平

稲葉友汰（長崎県美術館学芸員）

伊藤晴子（長崎県文化観光国際部文化振興課係長／学芸員）

翻 訳：ジャイルズ・マリー

クリストファー・ステイヴンズ

表紙デザイン：下田理恵

デザイン：町田淳（株式会社ピーエス・クリエイティブ）

印 刷：株式会社サンエムカラー

発 行：長崎県美術館

2018年12月27日発行

29×21cm、215ページ、ソフトカバー、3,800円+税

展覧会図録

青木野枝 ふりそそぐものたち

Exhibition Catalogue

AOKI Noe : All that floats down

謝辞

Acknowledgement

ごあいさつ

Greeting

すずなりの美 創造のクリティカルゾーンへ

港 千尋

Suzunari : Towards a New Creative Critical Zone

Chihiro Minato

展覧会風景

Installation views of the exhibition

青木野枝 ふりそそぐものたち

野中 明

AOKI Noe : All That Floats Down

Akira Nonaka

作品リスト | 作家のことば

List of works in the exhibition | Artist's comments

青木野枝略歴

執 筆 : 青木野枝

港 千尋

野中 明

翻 訳 : クリストファー・ステイヴンズ

撮 影 : 山本 糾

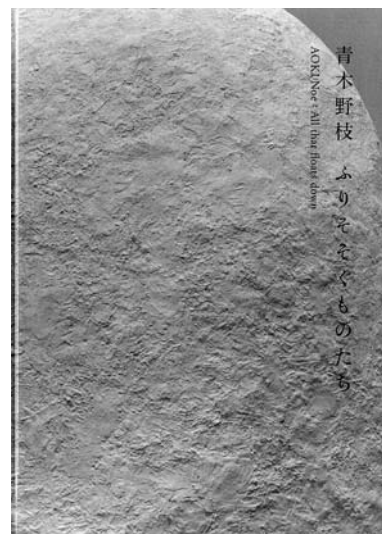
編集・デザイン : 長崎県美術館

印 刷 : 株式会社昭和堂

発 行 日 : 2019年3月15日

発 行 : 長崎県美術館

27×20cm、63ページ、ソフトカバー、1,850円+税



Women & Women Exposición (スペイン語・日本語版)

メッセージ | MENSAJE

Women & Women

ブランカ・ベルリン

ベアトリス・モレノ | Beatriz Moreno

ガブリエラ・グレッチ | Gabriela Grech

イサベル・ムニョス | Isabel Muñoz

オウカ・レエレ | Ouka Leele

ソレダ・コルドバ | Soledad Córdoba

執筆：ブランカ・ベルリン (Galería Blanca Berlín)

翻訳：稲葉友汰 (長崎県美術館学芸員)

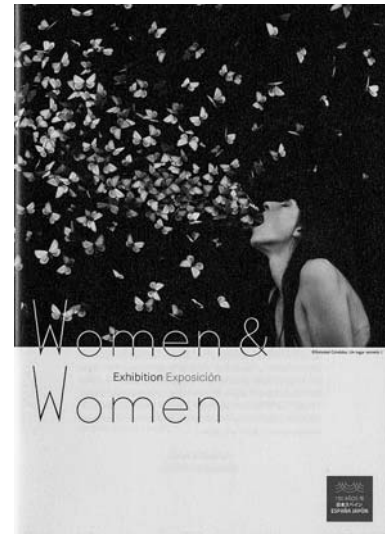
谷口香織 (AC/E)

デザイン・制作：株式会社ピーエス・クリエイティブ

印刷：株式会社インテックス

発行：長崎県美術館

21×15cm、24ページ、ソフトカバー、非売品



Women & Women Exposición (スペイン語・英語版)

MESSAGE | MENSAJE

Women & Women

Blanca Berlín

Beatriz Moreno

Gabriela Grech

Isabel Muñoz

Ouka Leele

Soledad Córdoba

Author : Blanca Berlín (Galería Blanca Berlín)

Translation : Interlinco Servicios Lingüísticos y de Comunicación, S.L.

Christopher Stephens

Traducciones Políglota, S.L.U.

Design and Production : ps-creative inc.

Print and Bookbinding : IN-TEX Co., Ltd.

Publisher : Nagasaki Prefectural Art Museum

21×15cm、24ページ、ソフトカバー、非売品

[その他]

4

長崎県美術館 研究紀要 No. 8

Bulletin of Nagasaki Prefectural Art Museum

目次

中山文孝 一長崎を描く、長崎をデザインする 川口佳子
彭城貞徳が描いた《夜の長崎港》に関する試論 森園 敦

発 行：長崎県美術館

印 刷：株式会社インテックス

A4判、38ページ、ソフトカバー、非売品



目次

1. 沿革・主な出来事
2. 利用者数一覧
3. 展覧会事業
 - 1) 企画展
 - 2) コレクション展
4. 教育普及事業・生涯学習事業
5. 補助金等による事業
6. 収集事業
7. 保存・修復事業
8. 作品貸出記録
9. 調査・研究事業
10. アートボランティア事業
11. 広報マーケティング事業
12. イベント等
13. 貸施設事業
14. ショップ、カフェ
15. 収支
16. 組織
17. 建築概要
18. 基本理念
19. 関係法規

編 集：公益財団法人 長崎ミュージアム振興財団

印 刷：株式会社昭和堂

発 行：公益財団法人 長崎ミュージアム振興財団

A 4判、191ページ、ソフトカバー、非売品



目次

1. 沿革・主な出来事
2. 利用者数一覧
3. 展覧会事業
 - 3) 企画展
 - 4) コレクション展
4. 教育普及事業・生涯学習事業
5. 補助金等による事業
6. 収集事業
7. 保存・修復事業
8. 作品貸出記録
9. 調査・研究事業
10. アートボランティア事業
11. 広報マーケティング事業
12. イベント等
13. 貸施設事業
14. ショップ、カフェ
15. 収支
16. 組織
17. 建築概要
18. 基本理念
19. 関係法規

編集：公益財団法人 長崎ミュージアム振興財団
印刷：株式会社昭和堂
発行：公益財団法人 長崎ミュージアム振興財団
A4判、113ページ、ソフトカバー、非売品



10. アートボランティア事業

1) 登録人数 (H31年3月31日現在)

男	16人	15%
女	94人	85%
合計	110人	100%

2) 活動内容

名 称	内 容
共 通	<ul style="list-style-type: none"> ・情報コーナーでの活動 ・イベント補助 ・ボランティア通信作成 ・チラシポスター発送作業 ・ポスター掲示配布 ・映像資料アーカイブ ・自主運営活動 (チャリティー活動など)
図 書	<ul style="list-style-type: none"> ・図書登録作業 ・書庫資料整理 ・情報コーナーでの活動
学 芸	<ul style="list-style-type: none"> ・コレクション展などの作品解説 ・所蔵作品の情報収集
運 営	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント補助、来館者誘導案内等
広 報	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシポスター発送作業 ・資料整理、新聞切り抜き
教 育	<ul style="list-style-type: none"> ・教育普及生涯学習事業補助 (スクールプログラム、こども向けおしゃべり鑑賞、ワークショップ、アートクラブ等のサポート) ・アトリエ整備

3) 活動実績

開催時期	内 容
4月14日(土)	新年度オリエンテーション、ボランティア通信 vol. 24発行
6月2日(土)	ボランティア研修「バナーバッグづくり体験ワークショップ」
5月18日(金)～7月26日(木)	チャリティー活動「バナーバッグづくり」
7月28日(土)	チャリティー活動「バナーバッグ販売・募金活動」
7月5日(木)、14日(土)	ボランティア研修「スペイン文化講座」
9月11日(火)～12日(水)	ボランティア研修「神戸スペイン芸術研修」
10月14日(日)	ボランティア通信 vol. 25発行
12月21日(金)	ボランティア研修「視覚障害者をつくる美術鑑賞講座」
11月26日(月)、12月25日(火)	クリスマスツリー設置・撤去
2月17日(日)、23日(土)	ボランティア研修「スペイン文化講座2019」

4) 研修、交流会等

(1)新年度オリエンテーション

年度事業計画案を共有すると共に、分野毎に担当職員を交えた意見交換会を実施。

日時：4月14日(土) 11:00~12:30

会場：ホール、アトリエ

参加人数：47人



(2)ボランティア研修「バナーバッグづくり体験ワークショップ」

活動への理解と参加者の拡充を図るため、ベテランのボランティアがサポート役となり制作体験を実施。

日時：6月2日(土) 10:00~13:00

会場：アトリエ

参加人数：15人（参加9人・サポート6人）

(3)チャリティー活動「バナーバッグづくり」

売上金を熊本地震の義援金とするためのチャリティー活動。使用済みの展覧会告知用バナーをリサイクル素材としてオリジナルバナーバッグを制作。

期間：5月18日(金)~7月26日(木)

会場：アトリエ、講座室

参加人数：延べ138人

(4)チャリティー活動「バナーバッグ販売・募金活動」

制作したバナーバッグを販売。募金箱も設置し、後日、売上金と併せ全額を「文化財保護・芸術研究助成財団」へ寄付。

日時：7月28日(土) 10:30~14:00

会場：アトリエ

参加人数：10人

(5)ボランティア研修「スペイン文化講座」

当館所蔵のスペイン美術に関する理解を深めるための研修講座。本事業報告「(6)」の「神戸スペイン芸術研修」に向けて実施。

日時：7月5日(木) 18:00~19:00、

14日(土) 16:00~17:00（両日とも同内容）

会場：講座室

参加人数：計20人

講師：滝澤修身（長崎純心大学教授）



(6)ボランティア研修「神戸スペイン芸術研修」

1日目：兵庫県立美術館ボランティアとの交流および「プラド美術館展」の鑑賞などを実施。

2日目：神戸の文化施設や大阪の国立国際美術館を訪問。

日時：9月11日(火)～12日(水) 一泊二日

会場：兵庫県立美術館、神戸周辺の美術館や文化施設など
参加人数：19人

(7)ボランティア研修「視覚障害者をつくる美術鑑賞講座」

視覚に障害のある人と一緒に楽しむ美術鑑賞を実際に体験し考える機会として実施。見える人と見えない人が「対話」を通して、杉本博司作品を2チームに分かれ鑑賞。

日時：12月21日(金) 13:00～15:30

会場：企画展示室、アトリエ

参加人数：7人

講師：視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ」代表／林建太、鄭晶晶、中川美枝子



(8)ボランティア研修「スペイン文化講座2019」

須磨コレクションをより深く理解するため、スペインの歴史や文化について学ぶ連続講座。

日時：第1回2月17日(日)、第2回2月23日(土)

各回11:00～12:00 (連続講座)

会場：アトリエ

参加人数：第1回26人、第2回22人

講師：滝澤修身 (長崎純心大学教授)



11. 広報マーケティング事業

1) 主要広報記録

テレビ・新聞（展覧会事業は除く）

放送日・発売日	種別	媒体	内容
5月3日	テレビ	KTN「KTNプライムニュース」、NCC「スーパーJチャンネル長崎」	春のぼかぼか美術館
5月4日	テレビ	NBC「Nスタプラス長崎」	春のぼかぼか美術館
5月24日	新聞	福島民報	「松尾敏男展」記念講演会(森園学芸員)
6月26日	新聞	朝日新聞(夕刊)	所蔵作品紹介
7月3日	テレビ	NBC「あっぷる」	ショップから生中継 グッズ紹介
7月4日	新聞	長崎新聞	新理事長・・・
7月28日	テレビ	ncm「2018長崎みなとまつり 花火中継」	花火中継
8月3日	新聞	西日本新聞	追悼 流政之さん(野中学芸員寄稿)
8月16日	新聞	朝日新聞	2019年度県民ギャラリー使用者募集
8月25日	新聞	長崎新聞	2019年度県民ギャラリー使用者募集
9月6日	テレビ	NIB「news every.」、NCC「スーパーJチャンネル」「スーパーJチャンネル長崎」	安室奈美恵キャラバン
9月7日	テレビ	NIB「ひるじげドン！」	安室奈美恵キャラバン
9月8日	新聞	読売新聞	安室奈美恵キャラバン
9月9日	新聞	西日本新聞	移動美術館(平戸市)
12月11日	新聞	長崎新聞	移動美術館(南島原市)
12月14日	新聞	長崎新聞	「平成ながさき回顧」美術館・歴史文 オープン
12月23日	テレビ	ncm「なんでんカフェ」	美術館から中継
2月5日	テレビ	ncm「なんでんカフェ」	ショップ・グッズ紹介
2月12日	テレビ	NIB「news every.」	遠隔授業(西海市立西海中学校)
2月17日	新聞	長崎新聞	ジュニア特派員取材 子供向けプログラム
2月19日	新聞	長崎新聞	遠隔授業(西海市立西海中学校)
2月25日	新聞	朝日新聞「be Extra」	欧州アートめぐり(森園学芸員インタビュー)
3月22日	新聞	長崎新聞	「荒木飛呂彦原画展」開催

雑誌等（展覧会事業は除く）

発売日・掲載日	種別	媒体	コーナー	内容
4月28日	月刊誌	家庭画報 6月号	光と風を感じるアートな旅	館紹介
5月17日	ガイドブック	まっぷるマガジン長崎 2019年版		館紹介
5月17日	ガイドブック	るるぶ長崎 ハウステンボス 佐世保 雲仙 '19		館紹介
6月	ガイドブック	ことりっぶ長崎		館紹介
7月上旬	ガイドブック	るるぶ九州ベスト'19		館紹介
10月	ガイドブック	マニマニ 長崎		館紹介
10月11日	ガイドブック	福岡発 日帰り 大人の小さな旅		館紹介
10月6日	月刊誌	Discover Japan 11月号	建築家・隈研吾が語る 世界が驚く 「負ける美術館」	館紹介
10月26日	ガイドブック	COLOR+ 長崎 ハウステンボス 五島	長崎港ベイエリア散策	館紹介
11月9日	ガイドブック	楽楽長崎ハウステンボス・五島列島		館紹介
11月1日	機内誌	SKY FRaU on MARK! 11月号	ローカルと歩く、長崎ガイド。	館紹介
12月7日	ガイドブック	ココミル長崎 ハウステンボス		館紹介
12月		平成31年版 美術年鑑		「松尾敏男展」森園学芸員寄稿
12月	会報誌	日本工芸会西部支部会報 第28号	ミュージアム紹介	金原副館長寄稿
12月10日	単行本	カフェのある美術館 感動の余韻を味わう	水辺でくつろぐ美術館カフェ・レストラン	カフェ、館、所蔵品紹介

発売日・掲載日	種別	媒体	コーナー	内容
12月下旬	ムック	美術展びあ2019		企画展紹介
1月15日	ガイドブック	まっふるマガジン九州 2020年版		館紹介
1月	ムック	長崎と天草地方潜伏キリシタン関連遺産ガイドブック	大浦天主堂周辺	館紹介
3月20日	ガイドブック	ソロタビ福岡・長崎		館紹介

プレスリリース (54件)

発行日	内容
4月4日	「大江戸展」1万人セレモニー
4月5日	ガブリエル・ピアンコ ギターリサイタル2018
4月10日	コレクション展展示替え「菊畑茂久馬—オブジェからタブローへ」「長崎ゆかりの美術—工芸：陶磁器にみる生き物のデザイン」「ゴヤの版画世界—『妄』より」
4月13日	ウィークエンドミュージアム 2018年6～10月
4月18日	「大江戸展」2万人セレモニー
4月26日	企画展「戦没画学生慰霊美術館 無言館祈りの絵」
5月1日	「大江戸展」3万人セレモニー
5月5日	「大江戸展」4万人セレモニー
5月18日	「無言館祈りの絵」オープニングセレモニー
5月22日	コレクション展展示替え「須磨コレクション2」「東松照明／長崎のキリシタン文化」「スペイン近現代美術2」
5月22日	「大江戸展」5万人セレモニー
6月1日	企画展「魔法の美術館：リミックス」
6月8日	小企画展「日本スペイン外交関係樹立150周年記念企画 スペイン現代写真展『Women&Women』」
6月21日	オリジナルバンナーバッグ・チャリティー販売 in 長崎県美術館／2018ながさきみなとまつり「打ち上げ花火」鑑賞
7月2日	小企画展「長崎ゆかりの美術—デザイン：中山文孝」
7月3日	台風による臨時閉館
7月5日	「魔法の美術館」オープニングセレモニー
7月6日	大雨による臨時閉館
7月13日	「スペイン現代写真展『Women&Women』」オープニングセレモニー
7月19日	アイスクリームポストカードワークショップ
8月1日	「魔法の美術館」1万人セレモニー
8月3日	企画展「明和電機ナンセンスマシン展 in 長崎」
8月7日	2019年度長崎県美術館・県民ギャラリー使用者募集
8月9日	「魔法の美術館」2万人セレモニー
8月15日	「魔法の美術館」3万人セレモニー
8月30日	「魔法の美術館」4万人セレモニー
9月12日	コレクション展展示替え「収蔵名品展」「菊畑茂久馬のドローイング」
9月20日	NEW HELLO! 秋のファンタスティックミュージアム
9月21日	「明和電機展」オープニングセレモニー
9月22日	第21回文化庁メディア芸術祭受賞作品上映
9月30日	企画展「日中美術交流展 日中平和友好条約締結40周年記念」
10月5日	「明和電機展」オープニングセレモニー 台風接近に伴う中止のお知らせ
10月9日	企画展「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産世界文化遺産登録記念 クアトロ・ラガッツィ 桃山の夢とまぼろし—杉本博司と天正少年使節が見たヨーロッパ」
11月8日	「明和電機展」1万人セレモニー
11月16日	「クアトロ・ラガッツィ 桃山の夢とまぼろし」オープニングセレモニー
12月3日	コレクション展展示替え「新収蔵展」「須磨コレクション3」「舟越保武—長崎26殉教者記念像のためのドローイング」「スペイン近現代美術3」
12月7日	ワークショップ「イ・ジュンソプと夢見る子供たち」／イブニングライブ Christmas Special/East Asia Music Festival 2018日・中・韓国際交流演奏会その音の向こうに～日・中・韓で奏でるピアノオリジナル作品～/Xmas JOINT CONCERT 2018/運河沿いのイルミネーション／お正月2 days 無料ご招待
12月17日	企画展「青木野枝 ふりそそぐものたち」
12月26日	企画展「誕生50周年記念リカちゃん展」
12月27日	「クアトロ・ラガッツィ 桃山の夢とまぼろし」後期展示を2018年12月27日(休)よりスタート
1月11日	コレクション展展示替え「奈良原—高人間の土地」「長崎ゆかりの美術—日本画」「富永直樹—陶板の仕事」
1月11日	「青木野枝展」「使いかけの石けん」を募集しています。目標600個！

発行日	内 容
1月30日	「青木野枝展」オープニングセレモニー
1月30日	雑祭りワークショップ 気持ちを届ける紙のカタチ ～PAPIER TIGREの紙に気持ちを乗せて届けよう～/コレクション・イン・フォーカス「磁場としての長崎―戦後の美術界を中心に」
2月1日	遠隔授業（西海市立西海中学校）
2月14日	2019年度展覧会スケジュールのお知らせ
2月19日	企画展「奇蹟の芸術都市バルセロナ展 ガウディ、ピカソ、ミロ、ダリ―美の巨星たちを育んだカタルーニャの煌めき」
3月6日	「リカちゃん展」オープニングセレモニー
3月15日	コレクション展展示替え「須磨コレクション1」「スペイン近現代美術1」
3月19日	2019年度企画展追加開催決定「荒木飛呂彦原画展 JOJO 冒険の波紋」
3月22日	「奇蹟の芸術都市バルセロナ展」オープニングセレモニー
3月25日	「リカちゃん展」1万人セレモニー
3月26日	小企画展「荒木十畝―大村市所蔵作品による」
3月29日	イブニングライブ300回記念スペシャル

2) 広報印刷物

平成30年度の展覧会を紹介する「年間スケジュール」、全館広報紙「月間イベントスケジュール」を発行し、展覧会情報及びイベント、貸館、カフェ、ショップ情報を積極的に紹介。公共施設、全国の美術館、各種企業等に広く配布した。また、1週間の美術館情報を集約した「今週のご案内」を館内2箇所に掲示し、週ごとの情報発信を行った。なお、「今週のご案内」は、10月以降より分かりやすいデザインに変更を行った。

- (1)年間スケジュール A4、三つ折り、4色/4色 40,000部
- (2)月間イベントスケジュール B4、二つ折り、4色/4色 27,600部 (2,300部/月)
- (3)今週のご案内 B2、片面2色、毎週月曜日に情報更新



3) ホームページ

展覧会、教育普及、イベント、ミュージアムショップ、カフェ、美術館ニュースなどについて常にタイムリーな情報を更新。貸会場の貸し出し状況の公開、収蔵作品紹介、募集案内（貸会場、各種入札、スタッフ募集）などの情報公開も行った。

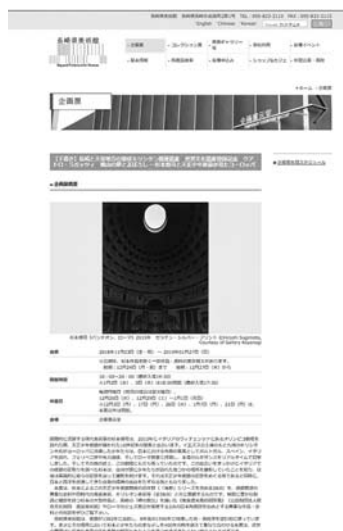
<http://www.nagasaki-museum.jp>

ページ構成：

- ・トップページ（週間スケジュール、イベントカレンダー、お知らせ）
- ・企画展（H30年度企画展情報、企画展年間スケジュール）
- ・コレクション展（開催中の展覧会情報、コレクション展及び移動展年間スケジュール）
- ・県民ギャラリー等（貸会場のうち、展覧会を紹介）
- ・学校利用（スクールプログラム学校利用案内）
- ・各種イベント（ワークショップ、講演会等、コンサート、アートビジョン、その他イベント情報）
- ・基本情報（施設情報、料金・アクセス、貸会場、館長あいさつ、コンセプト、沿革、条例、ボランティア、他館との連携、年報、財団財務状況）
- ・所蔵品検索（名品案内、作家検索、作品検索、コレクション展の作品、美術図書検索）
- ・各種申込み（ワークショップ、講演会、メルマガ申込み、会員（プレミアムメンバーズ）、スクールプログラム、貸会場、団体申込み、ミュージアムショップ）
- ・ショップ&カフェ（ミュージアムショップ情報、カフェ情報）
- ・年間会員・寄附（パートナーズ紹介、寄附について）
- ・美術館公式ツイッター
- ・ミュージアムショップ公式ツイッター
- ・美術館公式 Instagram
- ・ブログ アトリエ便り（教育普及・生涯学習事業の活動紹介）
- ・美術館公式 YouTube
- ・ながさきミュージアムネットワーク
- ・友好館（スペイン国立ブラド美術館、釜山市立美術館）
- ・オフィシャルパートナー（株式会社ジャパネットホールディングス）
- ・英語版サイト（館長あいさつ、施設案内、開館時間等、アクセス、収蔵作品案内、年間スケジュール）
- ・リクルート（職員募集等）
- ・リンク（県内主要施設・観光団体・提携美術館・交通機関など17件にリンク）

アクセス件数：

652,857件（1日平均1,789件）



企画展画面（一部）

4) アートビジョン

館主催事業の基本情報や当館賛助会員企業名等の表示のほか、第21回文化庁メディア芸術祭受賞作品など映像作品の上映を行った。また、「秋のファンタスティックミュージアム」ワークショップの同時放映や出演 VJ が制作した映像の上映、長崎県内の大学生が中心となり企画したイベント「満月 BAR」における映画『月世界旅行』の上映など、館内のイベントと連動した活用も積極的に推進した。貸し施設としては、KTN テレビ長崎とエフエム長崎が主催するイベント「Love Fes 2018」の告知映像の上映、長崎県高等学校総合文化祭における出品映像作品の上映の利用実績を得た。

(1) 主な基本上映内容

- ・総合案内映像（美術館基本情報）
- ・展覧会案内（企画展・コレクション展・県民ギャラリー・運河ギャラリーを告知）
- ・美術館ロゴモーショングラフィックス（日本デザインセンター制作）
- ・美術館イメージ映像（高城剛氏制作）
- ・スペースシャワー TV 告知映像
- ・協賛企業名表記

(2) 作品上映（全て長崎県美術館主催・視聴無料）

① 第21回文化庁メディア芸術祭受賞作品上映

概要：第21回文化庁メディア芸術祭のアート部門、エンターテインメント部門、アニメーション部門で受賞した中から、映像作品や短編アニメーションなどの11作品を上映

会期：10月1日(月)～11月18日(日) 13:00～13:55、17:00～17:55

② 「秋のファンタスティックミュージアム」関連映像上映

【1】「色水風船ペインティング」同時放映

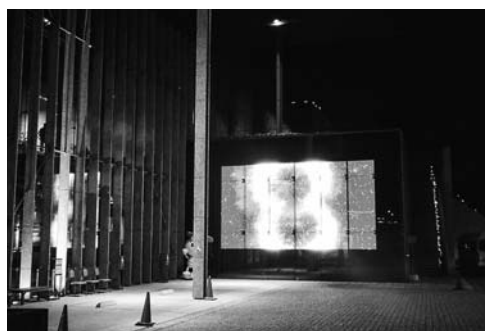
概要：「秋のファンタスティックミュージアム」において、アトリエで開催したワークショップ「色水風船ペインティング」の風景を同時放映した。

日時：11月11日(日) 14:00～15:00

【2】「PLANET BAR」VJ 制作映像上映

概要：エントランスロビーで開催したイベント「PLANET BAR」の音楽と映像に合わせ、出演する VJ が制作した映像を上映

日時：11月9日(金) 18:30～22:15



(3) その他上映

No	上映日時	上映時間	上映回数	内容	主催者
1	8月9日(木)	13:00～	1回	第100回全国高等学校野球選手権記念大会 創成館高等学校出場試合同時放送	日本高等学校野球連盟、朝日新聞社
2	10月6日(金)～10月21日(金)	10:30～15:35の間	146回	Love Fes 2018 イベント告知3種	株式会社テレビ長崎、株式会社エフエム長崎
3	10月25日(木)～10月28日(日)	10:30～16:35の間	24回	平成30年度長崎県高等学校総合文化祭【美術部門】現代アート部門（映像）作品	長崎県高等学校文化連盟美術専門部
4	10月26日(金)	18:15～、18:45～ 19:15～、19:45～	4回	映画『月世界旅行』（ジョルジュ・メリエス監督作品）	長崎県、満月 BAR 推進実行委員会

No. 2、3 は貸し施設として、4 は協力事業として上映。

5) 会員事業

(1)メールマガジン

毎月1回メールマガジンを発行。館長コラムや展覧会、イベント情報を掲載。メールマガジン登録はホームページより行い、発行履歴はホームページ上に掲載される。

年間発行回数：13回／会員数：1,265人（平成31年3月末）

(2)年間フリーパスポート

・コレクション展の年間フリーパス ※継続希望者のみ発行

料金：一般1,200円、大学生900円、小中高生600円、シニア（70歳以上）900円

年間発行実績：6枚（平成31年3月末）

(3)プレミアムメンバーズカード（個人会員）

・館主催企画展とコレクション展の年間フリーパス

・ミュージアムショップ（一部商品を除く）とカフェの料金を10%割引

・毎月、月間イベントスケジュール他最新情報を郵送

年会費：5,000円

会員数：830人（平成31年3月末）

(4)ミュージアムパートナーズカード（賛助会員）

・館主催企画展とコレクション展の年間フリーパス（1口につきカード1枚発行）

・1口につき館主催企画展招待券を50枚、コレクション展招待券を20枚発行

・ミュージアムショップ（一部商品を除く）とカフェの料金を10%割引

・館内、アートビジョン、およびホームページにて賛助会員リストを記載

・毎月、月間イベントスケジュール他最新情報を郵送

年会費：1口50,000円

会員数：86法人・107口（平成31年3月末）

(5)キャンパスパートナーズ（大学会員）

・学生証の提示でコレクション展が年間フリーパス

・館主催企画展はコレクション展との差額料金（差額が500円を超える場合は500円）。

・カフェの料金を10%割引

年会費：

学生数	年会費（税込）
300人未満	30,000円
1,000人未満	80,000円
2,000人未満	150,000円
4,000人未満	250,000円
4,000人以上	350,000円

平成29年度会員：長崎外国語大学、長崎歯科衛生士専門学校、長崎県美容専門学校

(6)オフィシャルパートナー

・美術館事業への協賛

会員数：1法人（平成31年3月末）

6) 入館者アンケート

アンケート収集方法・・・毎月1～2回（土日祝）、エントランスロビーにてインタビュー方式により収集。

アンケートサンプル数・・・1,002

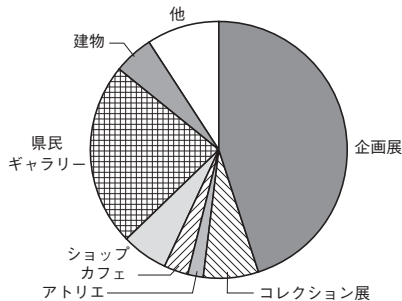
アンケート質問内容

1. 来館目的
2. 満足度
3. 来館回数
4. 基本情報（性別、年齢、居住地）

集計結果：

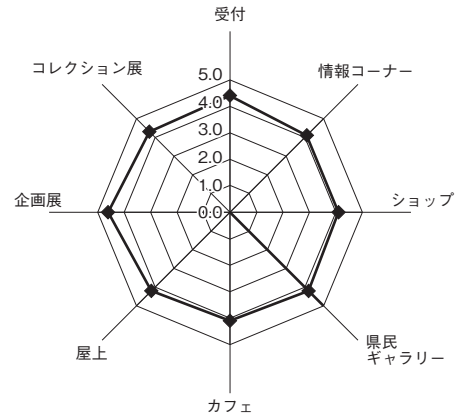
1

来館目的（複数回答）							
企画展	コレクション展	アトリエ	カフェ	ショップ	県民ギャラリー	建物	他
45%	7%	2%	3%	6%	23%	5%	9%



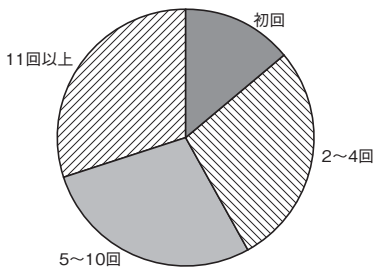
2

満足度（5段階評価）							
受付	情報コーナー	ショップ	県民ギャラリー	カフェ	屋上	企画展	コレクション展
4.4	4.1	4.1	4.2	4.1	4.2	4.6	4.3



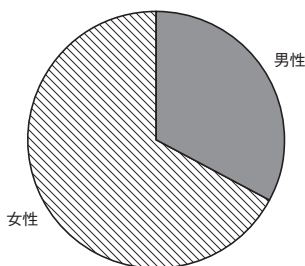
3

来館回数			
初回	2～4回	5～10回	11回以上
14%	28%	28%	30%

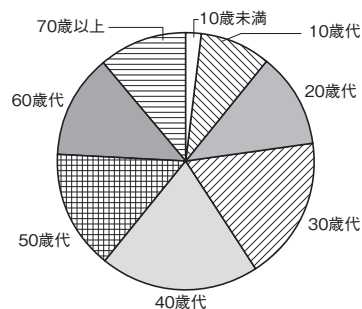


4

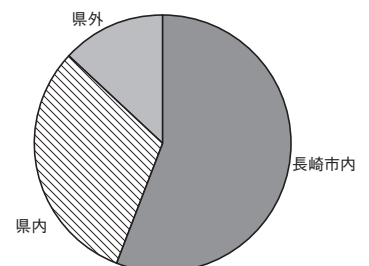
性別	
男性	女性
33%	67%



年齢構成（歳代）							
10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
2%	9%	12%	18%	20%	15%	13%	11%



県内外		
長崎市内	県内	県外
56%	31%	13%



12. イベント等

1) コンサート・イベント

(1) イブニングライブ (無料)

概要：芸術の発信場所である美術館として、美術はもとより、芸術性の高い音楽を提供する事業として、開館年度である平成17年5月から開催。美術と音楽との融合を目指し、展覧会に沿った内容や季節に応じたコンサートを開催。また展覧会のオープニングセレモニーでの演奏も行う。更に大学との連携事業として、学生の学外における体験型教育の支援事業としても推進するとともに、学生ボランティアの活動の場を提供することで、広く地域との交流を持った事業として展開。本年度は、5月と7月に教員、卒業生出演のスペシャルライブを行った。

出演：長崎大学教育学部、活水女子大学音楽学部 学生・教員・卒業生

日時：毎月第2・4日曜日 1日2ステージ開催（第279回～第298回）

会場：エントランスロビー

総入場者数：2,500人(イブニングライブスペシャルも含む)



イブニングライブスペシャル By 活水女子大学「帰ってきた3人展」

出演：活水女子大学教育学部教員（安川徹、吉田峰明、加藤豊）・学生・卒業生

日時：5月13日(日) ①16：30～17：45 ②18：30～19：45

会場：エントランスロビー

入場者数：120人



イブニングライブスペシャル By 長崎大学

出演：長崎大学音楽学部教員・学生・卒業生（佐々木優依、山崎敦子）

日時：7月22日(日) ①16：30～17：15 ②18：30～19：15

会場：エントランスロビー

入場者数：160人



(2) 花火イベント (無料)

①2018長崎帆船まつり「花火大会鑑賞会」

概要：「長崎帆船まつり」の打ち上げ花火を屋上庭園にて観賞。

日時：4月21日(土)、22日(日) 20：30～（開場20：10）

会場：屋上庭園

入場者数：210人

②2018ながさきみなとまつり「花火大会鑑賞会」

概要：「ながさきみなとまつり」の打ち上げ花火を屋上庭園にて観賞。

日時：7月28日(土) 20：30～（開場20：10）

※29日は荒天のため中止

会場：屋上庭園

入場者数：713人

(3)長崎県美術館 Music Art「ガブリエル・ビアンコ ギターリサイタル2018」

概要：昨年9月に行われた初の日本ツアーで好評を博したギターの名手ガブリエル・ビアンコのギターリサイタルを開催した。

ギターの本場とされるスペインの美術作品を多く所蔵する当館でクラシックギターの音色を奏でた。

出演：ガブリエル・ビアンコ

日時：6月3日(日) 開場16:30/開演17:00
会場：エントランスロビー
入場料：全席自由2,500円、大学生以下2,000円
入場者数：160人
共催：エフエム長崎
後援：長崎県音楽連盟、長崎日仏協会
協力：アンスティチュ・フランセ九州



(4)第21回文化庁メディア芸術祭受賞作品上映 (無料)

概要：第21回文化庁メディア芸術祭のアート部門、エンターテインメント部門、アニメーション部門の受賞作品のうち、映像作品や短編アニメーションなどの11作品を上映した。

日時：10月13日(土) 11:00~11:55、15:00~15:55

会場：ホール

入場者数：37人

主催：長崎県美術館

第22回文化庁メディア芸術祭協賛事業

(5)連携事業

① Lovefes Lovebaby zone (無料)

概要：0歳~5歳の乳幼児をメインターゲットとし、ハイハイレースやかえっこバザールなど館内各所で様々なイベントを開催した。

日時：10月20日(土)、21日(日)

会場：エントランスロビー、講座室、ホール、運河ギャラリー

入場者数：7800人

主催：KTNテレビ長崎、エフエム長崎/協力：長崎県美術館

②ナガサキリンネ2018 (無料)

概要：県内最大のクラフトマーケット&イベントを開催。

日時：11月3日(土) 10:00~17:00、4日(日) 10:00~16:00

会場：エントランスロビー、アトリエ、ホール、運河劇場、屋上庭園

入場者数：8,000人

出店：県内外67店舗 (craft & food)

主催：ナガサキリンネ実行委員会/協力：長崎県美術館

2) 主催以外のイベント (協力)

(1)DEPAPEPE ワンマンライブツアー「ほろり二人旅」

出演：DEPAPEPE

日時：5月5日(土) 開場20:00/開演20:30

会場：エントランスロビー

入場料：全席自由5,400円

入場者数：135人

主催：エフエム長崎/協力：長崎県美術館

(2)SPECIAL OTHERS ACOUSTIC 2nd ALBUM『Telepathy』Release Tour 2018

出演：SPECIAL OTHERS

日時：6月1日(金) 開場20:00/開演20:30

会場：エントランスロビー

入場料：全席自由4,320円

入場者数：250人

主催：エフエム長崎/協力：長崎県美術館

(3)東アジア・ミュージック・フェスティバル2018 日韓音楽文化交流会 沈松鶴 声楽アカデミーをお迎えして(無料)

出演：韓国慶北大学校芸術大学名誉教授沈松鶴、長崎大学教育学部

日時：6月8日(金) 開演18:00

会場：エントランスロビー

入場者数：60人

主催：長崎県、東アジア・ミュージック・フェスティバル実行委員会、長崎大学創学堂

共催：長崎県音楽連盟/協力：長崎大学

(4)ルジェク・シャバカ&ヴァンダ・シャバコヴァーチャリティーコンサート in 長崎県美術館 (無料)

概要：ピアニストのルジェク・シャバカ氏らによる熊本震災復興支援チャリティーコンサートを開催。

出演：ルジェク・シャバカ (ピアノ)、ヴァンダ・シャバコヴァー (ハープ)

日時：7月26日(木) 開演18:30~

会場：エントランスロビー

入場者数：60人

主催：国際の街・長崎コンサート実行委員会/協力：長崎県美術館

(5)長崎県新人演奏会出演者による Museum Concert 2018 ~秋の始まりに~ (無料)

概要：今年度グランプリを受賞した演奏家を含め、本県クラシック音楽家の登竜門「長崎県新人演奏会」出演者によるアンサンブルコンサート。

出演：第43~45回長崎県新人演奏会出演者 10名

日時：9月17日(月・祝) 開演16:00~

会場：エントランスロビー

入場者数：175人

主催：長崎県文化団体協議会/協力：長崎県美術館



(6)wacci 47都道府県ツアー～群青リフレイン～

出演：wacci
日時：11月29日(木) 開場20：00／開演20：30～
会場：エントランスロビー
入場料：全自由席4,000円
入場者数：100人
主催：エフエム長崎／協力：長崎県美術館

**(7)上奥まいこライブツアー2018in 長崎約束のライブ vol. 4
“Promessa”**

出演：上奥まいこ
日時：12月1日(土) 開場20：00／開演20：30
会場：エントランスロビー
入場料：全自由席3,000円
入場者数：170人
主催：エフエム長崎／協力：長崎県美術館

**(8)日・中・韓国国際交流演奏会～その音の向こうに～ 日・
中・韓で奏でるピアノオリジナル作品 (無料)**

出演：上海師範大学音楽学院（中国）教員、昌原大学校芸術
大学（韓国）教員、活水女子大学音楽学部教員、長崎
大学音楽学部教員
日時：12月20日(木) 開演18：00
会場：エントランスロビー
入場者数：60人
主催：長崎県、活水大学、長崎大学長崎創学堂を活用したア
ートマネジメント育成事業、東アジア・ミュージック・
フェスティバル実行委員会
後援：長崎県合唱連盟／協力：長崎県美術館

(9)X'mas Joint Concert 2018 (無料)

概要：女声合唱グループ「Fortuna」と諫早高校コーラス部
によるジョイントコンサート。
出演：Fortuna（女声合唱）、諫早高校コーラス部、加藤豊
（指揮・活水女子大学教授）、田代悟（指揮・県立諫
早高校コーラス部顧問）、吉田真深（ピアノ）
日時：12月24日(月・振) 15：00～
会場：エントランスロビー
入場者数：100人
主催：Fortuna 後援：長崎県合唱連盟／協力：長崎県美術館



(10)天正遣欧少年使節“未来へ向かう”コンサート (無料)

出演：長崎大学教育学部附属中学校合唱団
日程：2019年1月19日(土) 14：00～
会場：エントランスロビー
入場者数：130人

主催：長崎大学教育学部附属中学校合唱団／協力：長崎県美
術館



**(11)「杉本博司と探す、安土城図屏風探索プロジェクト」シン
ポジウム (無料)**

登壇者：パオラ・カヴァリエレ（大阪大学常勤講師）、新保
淳乃（千葉大学非常勤講師）、大石一久（大浦天主
堂キリシタン博物館研究部長）
モデレーター：橋本麻里（ライター、エディター、永青文庫
副館長）
日時：2019年1月27日(日) 13：00～
会場：ホール
入場者数：50人
主催：『安土城図屏風探索プロジェクト』執行部／協力：長
崎県美術館

(12)DIAMANTES×Manami LIVE 2019長崎

出演：DIAMANTES×Manami
日時：2019年3月23日(土) 開場20：00／開演20：30～
会場：エントランスロビー
入場料：全自由席5,000円
入場者数：100人
主催：エフエム長崎／協力：長崎県美術館

(13)まちかどコンサート (無料)

出演：永留結花（フルート）、池田祐希（ファゴット）、山下
賢裕（ピアノ）
日時：2019年3月30日(土) 開演18：30～
会場：エントランスロビー
入場者数：80人
主催：長崎 OMURA 室内合奏団／協力：長崎県美術館

13. 貸施設事業

1) 県民ギャラリー

No.	開催期間	展覧会名	展示室	使用者	入場者数(人)
1	4月11日(水)～4月15日(日)	第17回南島原市セミナーヨ版画祭実行委員会	A B	南島原市セミナーヨ版画祭実行委員会	1,361
2	4月11日(水)～4月15日(日)	COOWA 布の絵画展2018	C	キルト オブ COOWA パッチワークサークル	1,241
3	(前期)4月24日(水)～4月29日(日) (中期)5月1日(水)～5月6日(日) (後期)5月8日(水)～5月13日(日)	第43回長崎県書道展	全室	長崎新聞社	6,203
4	5月15日(水)～5月20日(日)	世界遺産登録応援企画 第9回長崎写真コンクールとるけん長崎写真展と「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」にまつわる池田勉写真展	A	長崎写真コンクール実行委員会	1,160
5	5月15日(水)～5月20日(日)	第5回愉々展〈長崎新聞カルチャー日本画教室〉	B	愉々会	864
6	5月22日(水)～5月27日(日)	ときいろ会・といろ会第1回合同作品展	A B	ときいろ会・といろ会	3,146
7	5月22日(水)～5月27日(日)	創立40周年記念 第35回長崎青房会南画秀作展	C	長崎南画青房会	1,836
8	5月31日(木)～6月3日(日)	第15回長崎県ねりんピック生きがい作品展	全室	(公財)長崎県すこやか長寿財団	1,350
9	6月6日(水)～6月11日(日)	第45回長崎県水彩画展	全室	長崎県水彩画協会	1,453
10	6月12日(水)～6月17日(日)	アート・ラボながさき展	A	アート・ラボながさき長崎美術研究所	986
11	6月12日(水)～6月17日(日)	第16回水彩連盟長崎支部展	B	水彩連盟長崎支部	1,039
12	6月12日(水)～6月17日(日)	九芸展	C	九州産業大学 芸術学部	1,093
13	6月19日(水)～6月24日(日)	ハンセン病療養所長崎県出身入所者等の作品展	A	長崎県福祉保健部 国保・健康増進課	1,015
14	6月19日(水)～6月24日(日)	第24回二紀会長崎支部展	B C	一般社団法人二紀会長崎支部	907
15	(前期)6月27日(水)～7月1日(日) (後期)7月4日(水)～7月8日(日)	第49回長崎県美術協会展	全室	長崎県美術協会	2,634
16	7月10日(水)～7月15日(日)	第20回白日会展長崎支部展覧会	全室	白日会展長崎支部	1,213
17	7月4日(水)～7月9日(日)	第16回長崎アートフェスティバル	全室	NPO 法人長崎市美術振興会	1,458
18	7月24日(水)～7月29日(日)	調性をもとに音楽の視覚化	A	伊東 昭郎	712
19	7月24日(水)～7月29日(日)	長崎南宗派研画会第800回記念展	B	長崎南宗派研画会	1,028
20	7月24日(水)～7月29日(日)	諫早日本画教室展	C	里令子(日本画佐藤教室)	912
21	7月31日(水)～8月5日(日)	NAGASAKI BEYOND	A	(公社)日本グラフィックデザイナー協会長崎地区	432
22	7月31日(水)～8月5日(日)	潜伏キリシタンの里 今昔	B	イケベンギャラリー	1,097
23	7月31日(水)～8月5日(日)	8+9 2018～被爆73年、長崎から～	C 運河ギャラリー	RING ART	1,150
24	8月8日(水)～8月12日(日)	第39回ながさき8・9平和展	全室	ながさき8・9平和展企画委員会	2,042
25	8月21日(水)～8月26日(日)	青像グループ写真展	B	青像グループ	878
26	8月21日(水)～8月26日(日)	米寿記念 寺嶋邑浦書作展	C	書道 鶴友会	1,074
27	8月28日(水)～9月2日(日)	三菱重工 洋画部作品展	A B	三菱重工長崎造船所 洋画部	2,001
28	8月28日(水)～9月2日(日)	緋布人形一門展	C	緋布一門	1,751
29	9月16日(日)～9月30日(日)	第63回長崎県美術展覧会(県展)	全室企画展示室	長崎県美術展覧会実行委員会	10,887
30	10月6日(土)～10月21日(日)	日中美術交流展 日中平和友好条約締結40周年記念	全室	(主催)中華人民共和国駐長崎総領事館、長崎県、九州日中文化協会、長崎県美術協会、長崎県美術館 (共催)KTNテレビ長崎	2,677
31	10月24日(水)～10月28日(日)	平成30年度 長崎県高等学校総合文化祭【美術部門】(高校美術展)	全室	長崎県高等学校文化連盟美術専門部	2,275
32	10月31日(水)～11月4日(日)	長崎県立長崎東高等学校創立70周年記念美術展	全室	公益財団法人 長崎東同窓会奨学会	1,859
33	11月6日(水)～11月11日(日)	第52回長崎市書作家協会展	全室	長崎市書作家協会	885
34	11月13日(水)～11月18日(日)	第2回長崎・釜山日韓交流写真展&写真教室	A	長崎国際交流写真協会	957
35	11月13日(水)～11月18日(日)	国際公募アート未来第12回長崎支部展	B	国際公募アート未来長崎支部	1,024
36	11月13日(水)～11月18日(日)	第53回日本リアリズム写真集団(JRP)長崎支部写真展	C	日本リアリズム写真集団(JRP)長崎支部	932

No.	開催期間	展覧会名	展示室	使用者	入場者数(人)
37	11月21日(水)～11月25日(日)	第50回長崎日本大学高等学校デザイン美術科卒業制作展	全室	長崎日本大学高等学校デザイン美術科	1,344
38	〈前期〉11月29日(木)～12月6日(水) 〈後期〉12月8日(土)～12月16日(日)	第67回長崎市民美術展	全室	長崎市民美術展実行委員会	8,302
39	12月19日(水)～12月23日(日・祝)	第27回長崎県美術協会書部代表作展／ 第11回日韓親善交流書	全室	長崎県美術協会 書部	1,185
40	1月8日(火)～1月13日(日)	第37回長崎県美術協会洋画部会員展	A B	長崎県美術協会 洋画部	1,374
41	1月8日(火)～1月13日(日)	第45回日本水彩画会長崎支部展	C	日本水彩画会長崎支部	1,188
42	1月17日(木)～1月27日(日)	第14回 長崎県選抜作家美術展	全室	長崎県選抜作家美術展運営委員会	2,622
43	1月29日(火)～2月3日(日)	第64回長崎県小・中学校児童生徒美術作品展「子ども県展」	全室	長崎県教育委員会 長崎県造形教育研究会	3,724
44	2月5日(火)～2月10日(日)	第68回長崎市小・中学校連合美術展	全室	長崎市教育委員会、長崎市小学校 図工研究部、長崎市小学校書写研 究部、長崎市中学校美術研究部、 長崎市中学校書写研究部	13,960
45	2月13日(水)～2月17日(日)	第35回長崎県美術協会日本画部合同展	A B	長崎県美術協会 日本画部	1,000
46	2月13日(水)～2月17日(日)	活水女子大学生生活デザイン学科作品展	C	活水女子大学 生活学部 生活デ ザイン学科	813
47	2月19日(火)～2月24日(日)	瓊浦高等学校 けいほ展	A	瓊浦高等学校	1,852
48	2月19日(火)～2月24日(日)	童美研・児童幼児作品展	B	長崎児童美術研究会	894
49	2月19日(火)～2月24日(日)	長崎県美術協会 第17回写真部会員展	C	長崎県美術協会 写真部	1,343
50	2月26日(火)～3月3日(日)	第3回 かしわの会絵画展	A	かしわの会	1,227
51	2月26日(火)～3月3日(日)	第20回長崎県合同押花作品展	B	長崎つばき押花会	866
52	2月26日(火)～3月3日(日)	NPO 法人長崎市美術振興会 第3回洋 画部展 Middle	C	NPO 法人長崎市美術振興会 洋 画部	837
53	3月5日(火)～3月10日(日)	新日会日本画展	A	新日会	1,163
54	3月5日(火)～3月10日(日)	NPO 法人長崎市美術振興会 第30回南 画部展	B	NPO 法人長崎市美術振興会 南 画部	1,145
55	3月5日(火)～3月10日(日)	第19回西の会展	C	加野絵画研究室	1,524
56	3月14日(木)～4月14日(日)	誕生50周年記念 リカちゃん展	全室	長崎県美術館、KTN テレビ長崎 県民ギャラリー	29,931 入場者数合計

2) ホール等

No.	使用日	行事名	会場	使用者
1	4月1日(日)	ネットヨタ長崎株式会社 入社式	講座室	ネットヨタ長崎株式会社
2	4月13日(金)～4月15日(日)	「長崎から始まる皮革製品 HANEZU」特別展示会	運河ギャラリー	株式会社ディアー・カンパニー
3	4月22日(日)	よい歯デー 市民講演会&お口の検診・相談	ホール・講座室	長崎県保険医協会
4	5月10日(木)	第62回長崎日仏協会総会	講座室	長崎日仏協会
5	5月11日(金)～5月12日(土)	第5回九州心臓弁膜症セミナー	ホール・講座室	日本ライフライン株式会社
6	6月9日(土)	辻本様 山田様 婚礼(人前式)	ホール・アトリエ前庭園	(株)LES VOUS
7	7月16日(月)	ピアノの魔術師	ホール・講座室	ながさき子ども劇場
8	7月28日(土)	アブストラクション「電子音で作る音の抽象景色」	運河ギャラリー	坂本 真
9	7月31日(日)～8月5日(日)	8+9 2018～被爆73年、長崎から～	運河ギャラリー	RING ART 運営委員会
10	8月18日(土)～8月19日(日)	長崎大学教育学部 絵画ゼミ生プレゼンツ オリ ジナル猫バッグ&ブローチ ワークショップ	運河ギャラリー	長崎大学教育学部日本画ゼミ生
11	8月31日(金)～9月2日(日)	日本の至宝 後世に伝えたい鍋島緞通展	運河ギャラリー	吉島伸一鍋島緞通株式会社
12	8月31日(金)～9月2日(日)	新築そっくりさんリフォーム博	ホール	住友不動産株式会社 長崎営業所
13	9月1日(土)	長崎 Green&Blue 合唱バージョン発表会	エントランスロビー	株式会社ブラネット
14	9月21日(金)～9月24日(月)	皮革製品「朱華-HANEZU-」新作展示会	運河ギャラリー	(株)ディアー・カンパニー
15	9月22日(土)	サカイスト結成20周年記念ツアー「九州 de 兄弟 ～九州の皆さんよろしくお願ひします。～」	ホール	株式会社よしもとクリエイティブ・ エージェンシー
16	10月6日(土)～10月8日(月・祝)	Hello me!RIKU izawa イラスト展	運河ギャラリー	井澤 りく
17	10月10日(水)～10月15日(月)	長崎デザインアワード2018	エントランスロビー	長崎県産業デザインネットワーク
18	10月13日(土)～10月14日(日)	リトルブラックドレス noir 展	運河ギャラリー	有限会社美乃本店
19	10月23日(火)～10月28日(日)	Nagasaki Teddy Bear Artist 展 ～長崎生まれのテディベアが歴史の扉を開いた時 癒しの空間が待っています～	運河ギャラリー	Bears born in Nagasaki

No.	使用日	行事名	会場	使用者
20	11月3日(土・祝)～11月4日(日)	第6回ナガサキリンネ	ホール・講座室・アトリエ・エントランスロビー・運河劇場・運河ギャラリー・屋上庭園	ナガサキリンネ
21	11月17日(土)	三和幼稚園「ちいさい秋展」	アトリエ	三和幼稚園
22	11月14日(水)～11月16日(金)	「核軍縮の実質的な進展のための賢人会議」第3回会合	ホール・講座室・アトリエ	外務省 軍縮不拡散科学部 軍備管理軍縮課
23	11月16日(金)～11月25日(日)	「夢のくらし みらい絵日記コンクール」入賞作品展	運河ギャラリー	九州電力長崎支社
24	11月24日(土)	松永知子ギター教室第2回発表会	ホール・講座室	松永知子ギター教室
25	11月23日(金・祝)	探査船「ちきゅう」長崎移転推進シンポジウム	ホール	公益財団法人 日本船舶海洋工学会 海洋教育推進委員会
26	12月1日(土)～12月2日(日)	リトルブラックドレス noir&蝶ネクタイ展	運河ギャラリー	有限会社美乃本店
27	12月4日(火)～9日(日)	中村健蔵 幾何学デザイン展キルト・タペストリー	運河ギャラリー	中村 健蔵
28	12月11日(火)～16日(日)	三菱重工グループ「子どもスケッチ大会」作品展示	運河ギャラリー	三菱重工(株)長崎造船所
29	12月18日(火)～27日(水)	平成30年度 JA 共済小・中学生書道コンクール入選作品展示会	運河ギャラリー	全国共済農業協同組合連合会長崎本部
30	12月23日(日)	「なんでんカフェのクリスマス」	エントランスロビー	株式会社長崎ケーブルメディア
31	1月18日(金)～1月30日(水)	長崎大学病院小児病棟と精道小中学校子ども作品合同展	運河ギャラリー	小児病棟と精道小中学校子ども作品合同展実行委員会
32	1月20日(日)	謎のモダン館「乱歩-modern theatricals/人間椅子ほか2編」	ホール	謎のモダン館
33	2月1日(金)～2月3日(日)	どんぐりっこ作品展	運河ギャラリー	長崎市立小学校校長会 特別支援教育研究部 西部ブロック
34	2月7日(水)	リトルブラックドレス noir 展	運河ギャラリー	有限会社美乃本店
35	2月7日(水)～2月8日(金)	提案 UP! 最新ガス機器展示会	ホール・講座室	西部ガス株式会社 長崎営業部
36	2月10日(日)～2月11日(月・祝)	山王保育園 造形作品展	運河ギャラリー	社会福祉法人 山王保育園
37	2月13日(水)～2月17日(日)	2019第13回タナカタケシ油絵教室作品展	運河ギャラリー	タナカタケシ油絵教室
38	2月20日(水)～2月24日(日)	第30回長崎県まちづくりの絵コンクール作品展示会	運河ギャラリー	長崎県都市計画課
39	2月23日(土・祝)	子どもエコアイデアコンテスト表彰式	エントランスロビー	公益財団法人ながさき地域政策研究所
40	2月28日(水)～3月6日(水)	大塚勇造ヴィンテージコレクション展～スタイリストが魅せたい世界～	運河ギャラリー・ホール	大塚勇造プロジェクト
41	3月10日(日)	きゃらメル POP NAGASAKI	ホール・講座室・アトリエ	株式会社長崎経済研究所
42	3月12日(火)～3月17日(日)	：展～長崎大学美術科卒業制作展～	運河ギャラリー	長崎大学教育学部美術科
43	3月23日(土)～3月24日(日)	リトルブラックドレス noir 展	運河ギャラリー	有限会社美乃本店
44	3月26日(火)～3月31日(日)	パープルデーながさき てんかんアート展	運河ギャラリー	長崎てんかんグループ
45	3月31日(日)	フラメンコスタジオ ケレンシア ミニ発表会	ホール・講座室	フラメンコスタジオ ケレンシア

14. ショップ、カフェ

1) ショップ事業

売上高は、前年比71.8%、収益は、2,302千円前年比124.7%と減少増益であった。要因は、例年に比べ特設ショップの設置が少なかったことと、客単価の低迷により売上減少となったことが挙げられる。また、展覧会と連動するワークショップやイベントを開催したことで、1Fショップの来客数は前年比107.1%と伸ばすことができた。

〈売れ筋商品〉

AW ポストカード

長崎県美術館 BISCUT10（2種類）

ブックマーカー（しおり）

ちより

レインボースティック

	利用者数	来館者利用割合	年間収入額
1Fショップ	19,785人	5.0%	33,113千円
特設ショップ	-	-	13,153千円
合計	-	-	46,266千円

2) カフェ事業

サンドウィッチなど軽食の提供を行っていたが、フードメニューの要望が多く、顧客ニーズに応えることができなかったことにより、来客数を伸ばすことができず売上高は微減する結果となった。また、設備の修繕や買替も重なり、減益となった。

〈売れ筋商品〉

ホットサンド（ハムアボカド）セット

ホットサンド（ハムたまご）セット

ホットサンド（ツナたまご）セット

チーズケーキセット

ホットコーヒー

利用者数	来館者利用割合	年間収入額
21,568人	5.5%	16,147千円

平成30年度

長崎県美術館年報 No. 13

2020年3月発行

編集・発行：長崎県美術館（公益財団法人 長崎ミュージアム振興財団）

〒850-0862 長崎市出島町2番1号

TEL 095 - 833 - 2110 / FAX 095 - 833 - 2115

印刷：株式会社昭和堂

©Nagasaki Prefectural Art Museum, 2020

長崎県美術館



Nagasaki Prefectural Art Museum